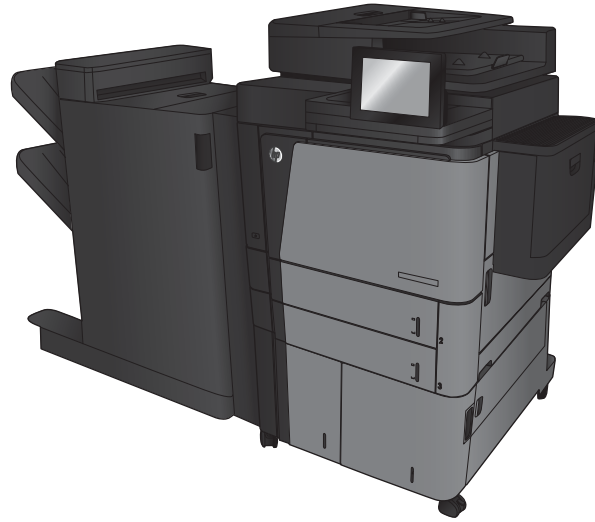




LASERJET ENTERPRISE FLOW MFP M830

ユーザーガイド



M830z



HP LaserJet Enterprise flow MFP M830

ユーザーガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 2, 8/2017

商標表示

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Computer, Inc. の商標です。iPod は Apple Computer, Inc. の商標です。iPod にコピーできる音楽は、合法的なものまたは権利者の許可を受けたものに限りません。音楽を無断でコピーしないでください。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 製品の紹介	1
製品の比較	2
製品の外観	4
製品の前面図	5
製品の背面図	6
インタフェースポート	7
コントロールパネル	7
仕上げ用アクセサリ	10
ステイブラ/スタッカ	10
ステイブラ/スタッカ (ホールパンチ付き)	11
ブックレットメーカー	12
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール	13
2 給紙トレイ	15
トレイの用紙タイプとサイズの設定	16
用紙をセットするときにトレイを設定する	16
印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する	16
コントロールパネルを使用してトレイを設定する	16
トレイ1への用紙のセット	17
トレイ2、およびトレイ3へのセット	21
トレイ4、およびトレイ5へのセット	25
デフォルトのステイプルの位置の設定	27
ホールパンチのデフォルトの位置の設定	27
3 部品、サプライ品、アクセサリ	29
部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文	30
注文	30
予備部品およびサプライ品	30
アクセサリ	32
トナーカートリッジの交換	33

4 印刷	37
印刷タスク (Windows)	38
印刷方法 (Windows)	38
自動両面印刷 (Windows の場合)	39
手動両面印刷 (Windows)	41
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)	43
用紙タイプの選択 (Windows)	45
印刷タスク (Mac OS X)	48
印刷方法 (Mac OS X)	48
自動両面印刷 (Mac OS X)	48
手動両面印刷 (Mac OS X)	48
1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Mac OS X の場合)	49
用紙タイプの選択 (Mac OS X)	49
プリンタへの印刷ジョブの保存	50
保存ジョブの作成 (Windows の場合)	50
保存ジョブの作成 (Mac OS X の場合)	52
保存ジョブの印刷	53
保存したジョブの削除	53
モバイル印刷	54
HP ePrint	54
HP ePrint ソフトウェア	54
AirPrint	55
USB ポートからの印刷	56
USB ポートを有効化して印刷	56
USB からの文書の印刷	56
5 コピー	57
コピーする	58
両面コピーする	60
自動両面コピー	60
手差しでの両面コピー	60
テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する	61
6 スキャン/送信	63
スキャン/送信機能を設定する	64
クイック設定の作成	66
スキャンした文書をネットワーク フォルダに保存する	68
スキャンした文書を 1 つ以上の電子メールアドレスに送信	71
アドレス帳を使って電子メールを送信する	74

プリンタのコントロールパネルで連絡先をアドレス帳に追加する	74
アドレス帳を使用して文書を電子メールに送信する	76
7 ファックス	79
ファクス機能の設定	80
ファクス アクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入する	80
プリンタのハードウェアの初期セットアップ後	80
ファクス設定の変更	81
ファクス ダイアル設定	81
一般的なファクス送信設定	82
ファクス受信設定	83
ファクスの送信	85
8 プリンタの管理	87
HP 内蔵 Web サーバー	88
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法	88
HP ユーティリティ (Mac OS X)	89
HP ユーティリティを開く	89
HP ユーティリティの機能	89
HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用する	91
エコノミー設定	92
EconoMode での印刷	92
スリープモードの設定	92
スリープスケジュールの設定	93
プリンタのセキュリティ機能	94
セキュリティ ステートメント	94
IP セキュリティ	94
プリンタへのサインイン	94
システム パスワードの割り当て	94
暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク	95
ソフトウェアおよびファームウェアの更新	96
9 問題の解決	97
出荷時のデフォルト設定に戻す	98
コントロールパネルのヘルプ システム	99
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタ のコントロールパネルに表示される	100
「非常にわずか」の設定の変更	100
ファクス機能付きのプリンタの場合	100

サブライ品の注文	101
給紙されない、または給紙ミスが発生する	102
用紙がピックアップされない	102
複数枚の用紙がピックアップされる	102
文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる	102
紙詰まりの解消	104
自動ナビゲーションによる紙詰まり解消	104
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する	104
正面のドアの紙詰まりの解消	105
トレイ 1 の紙詰まりの解消	108
右のドアの紙詰まりの解消	111
トレイ 2 と 3 の紙詰まりの解消	114
トレイ 4 と 5 の紙詰まりの解消	116
両面印刷ユニットの紙詰まりの解消	120
左ドアの中の紙詰まりの解消 (フューザ領域)	125
ステイプラ/スタッカ アクセサリでの詰まりの解消	129
ステイプラ/スタッカの詰まりの解消	129
接続部の詰まりの解消	130
ステイプル 1 の詰まりの解消	131
ステイプラ/スタッカ (ホールパンチ アクセサリ付き) での詰まりの解消	135
ステイプラ/スタッカ (ホールパンチ アクセサリ付き) の上部左のドアでの詰まりの解消	135
ステイプラ/スタッカ (ホールパンチ アクセサリ付き) の接続部での詰まりの解消	138
ステイプル 1 の詰まりの解消	142
ブックレット メーカー アクセサリでの詰まりの解消	146
ブックレット メーカーの正面左のドアでの紙詰まりの解消	146
接続部の詰まりの解消	148
ステイプル 1 の詰まりの解消	149
ブックレット メーカーのステイプルの詰まりの解消	152
文書フィーダの紙詰まりの解消	157
印刷品質の改善	161
別のソフトウェア プログラムからの印刷	161
印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認	161
用紙タイプ設定の変更 (Windows)	161
用紙タイプ設定の確認 (Mac OS X)	162
トナー カートリッジ ステータスの確認	162
クリーニング ページの印刷	163
目視によるトナー カートリッジの確認	163
用紙および印刷環境の確認	163

HP 仕様を満たす用紙を使用します。	163
環境の確認	164
EconoMode 設定の確認	164
別のプリント ドライバで試行	165
各トレイ位置の設定	166
コピーのイメージ品質を向上させる	167
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	167
スキャナの校正	168
用紙設定を確認する	168
用紙サイズとタイプの設定の確認	168
コピーに使用するトレイの選択	169
イメージ調整設定を確認する	169
テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する	169
最小マージン コピー	169
文書フィーダのピックアップ ローラーおよび仕分けパッドのクリーニング	170
スキャンのイメージ品質を向上させる	172
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	172
解像度設定を確認する	173
イメージ調整設定を確認する	173
テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する	174
出力品質設定を確認する	174
文書フィーダのピックアップ ローラーおよび仕分けパッドのクリーニング	175
ファックスのイメージ品質を向上させる	176
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	176
送信ファックスの解像度設定を確認する	177
イメージ調整設定を確認する	178
テキストまたは画像のファックス品質を最適化する	178
エラー修正設定を確認する	178
異なるファックス機に送信する	179
文書フィーダのピックアップ ローラーおよび仕分けパッドのクリーニング	179
用紙の大きさに合わせる設定を確認する	180
送信側のファックス機を確認する	180
有線ネットワークに関する問題の解決	181
物理接続が不適切である	181
コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している	181
コンピュータがプリンタと通信できない	181
ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている	182
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある	182
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性 がある	182

プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている	182
ファックスに関する問題を解決する	183
ファックスの問題を解決するためのチェックリスト	183
どのような種類の電話回線を使用していますか？	183
サージ保護装置を使用していますか？	183
電話会社が提供する音声メッセージサービスまたは留守番電話を使用していますか？	184
電話回線に割り込み通話機能はありますか？	184
ファックス アクセサリのステータスの確認	184
一般的なファックスの問題	186
ファックスを送信できない	186
プリンタのコントロールパネルに[メモリ不足です]というステータスメッセージが表示される	186
写真の印刷品質が低いか、グレーのボックスとして印刷される	186
停止ボタンをタッチしてファックスをキャンセルしたが、ファックスが送信された	186
ファックス アドレス帳ボタンが表示されない	186
HP Web Jetadmin のファックス設定が見つからない	186
オーバーレイを有効にしても、ヘッダがページ上部に付加される	186
受信者ボックスに名前と番号が混在している	186
1 ページのファックスが 2 ページにわたって印刷される	187
ファックスの途中で文書フィーダにある文書が止まる	187
ファックス アクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる	187
索引	189

1 製品の紹介

- [製品の比較](#)
- [製品の外観](#)
- [仕上げ用アクセサリ](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/ljflowMFP830 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

製品の比較

		構成 A	構成 B	構成 C
用紙処理	トレイ 1 (100 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
	トレイ 2 と 3 (各 500 枚)	✓	✓	✓
	トレイ 4 と 5 (合計 3,500 枚)	✓	✓	✓
	2 ビン ステイプラ/スタッカ	✓		
	2 ビン ステイプラ/スタッカ (ホールパンチ付き)		✓	
	ブックレットメーカー			✓
	自動両面印刷	✓	✓	✓
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓
	コンピュータを使わずに印刷やスキャン、ファームウェアのアップグレードを行えるイーザーアクセス USB ポート	✓	✓	✓
	モバイルデバイスからワイヤレスで直接印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属 (プリンタの機種によってはオプション)	✓	✓	✓
ストレージ	HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク	✓	✓	✓
コントロールパネルディスプレイと入力	タッチスクリーンコントロールパネル	✓	✓	✓
	格納式キーボード	✓	✓	✓
印刷	印刷速度は A4 とレター サイズの用紙で 55 枚/分 (ppm)	✓	✓	✓
	イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓	✓
	モバイルデバイスからワイヤレスで直接印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属 (プリンタの機種によってはオプション)	✓	✓	✓

		構成 A	構成 B	構成 C
	モバイル印刷対応の製品	✓	✓	✓
	<ul style="list-style-type: none"> • HP ePrint • HP ePrint ソフトウェア¹ • HP ePrint Enterprise • HP ePrint Home & Biz • HP Printer Control • Google クラウドプリント • AirPrint 			
	ファックス	✓	✓	✓
	コピーおよびスキャン	✓	✓	✓
	コピーおよびスキャン速度は A4 とレター サイズの用紙で 55 枚/分 (ppm)			
	イーザーアクセス USB コピーおよびスキャン (コンピュータは不要)	✓	✓	✓
	200 ページの文書フィーダ (電子両面コピーおよびスキャン、マルチピク検出機能付き)	✓	✓	✓
	デジタル送信	✓	✓	✓
	電子メール送信、USB に保存、ネットワーク フォルダに保存、SharePoint® に保存 などのオプション			
	サポートされているオペレーティングシステム ²³	✓	✓	✓
	Windows XP SP2 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)			
	<p>注記: 64 ビット版はソフトウェア インストーラには対応していませんが、プリント ドライバには対応しています。</p> <p>注記: Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティングシステムについて引き続き最善のサポートを提供します。</p>			
	Windows Vista (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓
	<p>注記: Windows Vista Starter は、ソフトウェア インストーラまたはプリント ドライバには対応していません。</p>			
	Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)	✓	✓	✓

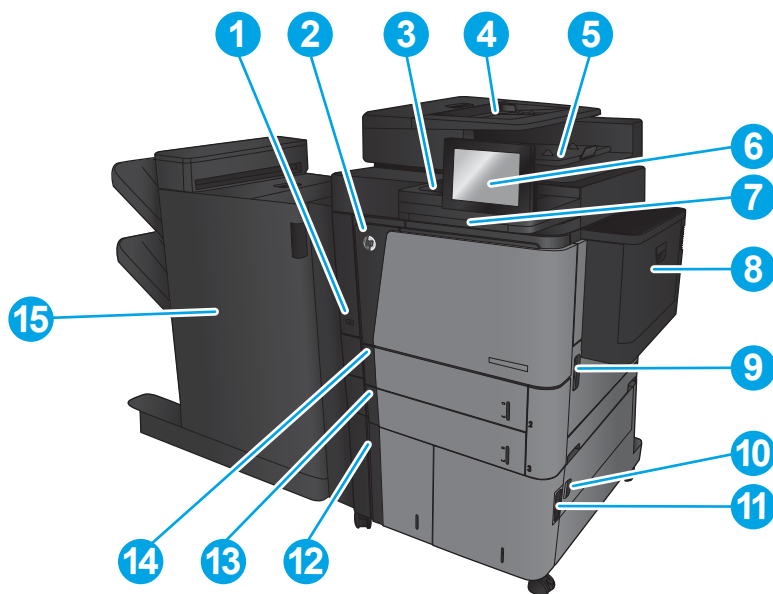
	構成 A	構成 B	構成 C
Windows 8 (32 ビットおよび 64 ビット)	✓	✓	✓
注記: Windows 8 では、UPD PCL 5 はサポートされていません。			
Windows 2003 Server SP1 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓
注記: 64 ビット版はソフトウェア インストーラには対応していませんが、プリント ドライバには対応しています。			
注記: Microsoft は、2010 年 7 月に Windows Server 2003 のメインストリーム サポートを終了しましたが、HP では、販売終了となった Server 2003 オペレーティング システムについても引き続き最善のサポートを提供します。			
Windows Server 2008 (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓
Windows Server 2008 R2 (64 ビット版)	✓	✓	✓
Windows Server 2012 (64 ビット版)	✓	✓	✓
注記: Windows Server 2003 では、UPD PCL 5 はサポートされていません。			
Mac OS X 10.6、10.7 Lion、10.8 Mountain Lion	✓	✓	✓

- HP ePrint ソフトウェアの対応オペレーティング システム：Windows® XP SP2 (32 ビット) 以降、ePrint Software バージョン 3、Windows Vista® (32 ビットと 64 ビット)、Windows 7 (32 ビットと 64 ビット)、Windows 8 (32 ビットと 64 ビット)、Mac OS X バージョン 10.6、10.7 Lion、10.8 Mountain Lion まで
- サポートされているオペレーティング システムの一覧は、Windows PCL 6、UPD PCL 6、UPD PCL 5、UPD PS、Mac プリント ドライバ、およびソフトウェア インストール用の同梱 CD に適用されます。現時点でサポートされているオペレーティング システムの一覧は、www.hp.com/support/liflowMFP830 で、HP のオール インクルーシブのご使用機器のヘルプを参照してください (米国のみ)。米国以外のお客様は、www.hp.com/support で国/地域を選択し、**[製品サポート 保守情報]**にご使用の機種を入力して **[検索]** をクリックしてください。
- Windows と MAC 版の HP ソフトウェア インストーラ CD では、Windows オペレーティング システムに HP PCL 6 ディスクリット ドライバと .NET 3.5 SP1 をインストールし、Windows 8 と Windows Server 2012 には .NET 4.0 をインストールします。また、Mac オペレーティング システムには Mac ドライバと Mac Utility をインストールします。インストール CD には、その他のオプション ソフトウェアも格納されています。

製品の外観


- [製品の前面図](#)
- [製品の背面図](#)
- [インタフェース ポート](#)
- [コントロールパネル](#)

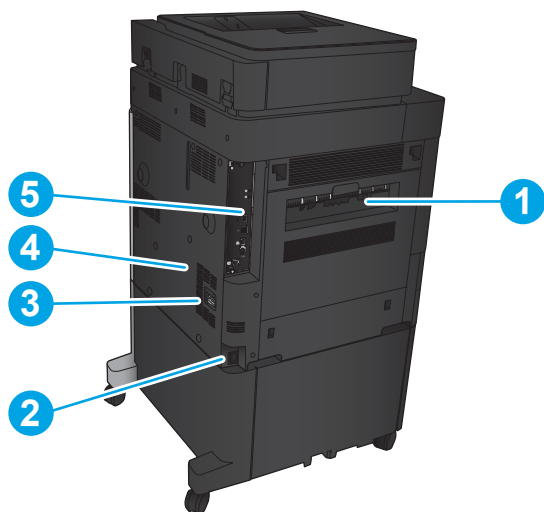
製品の前面図



1	オン/オフ ボタン
2	正面ドア (トナー カートリッジへのアクセス)
3	ハードウェア統合ポケット (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)
4	文書フィーダ
5	文書フィーダの排紙ビン
6	カラー タッチスクリーンディスプレイ付きコントロールパネル (上方に傾けて見やすく表示可能)
7	キーボード (使用時はまっすぐ引き出す)
8	トレイ 1
9	右側のドア (紙詰まりの解消時に開く)
10	右下のドア (紙詰まりの解消時に開く)
11	トレイ 4
12	トレイ 5
13	トレイ 3
14	トレイ 2
15	仕上げ用アクセサリ (製品の構成によって異なる)

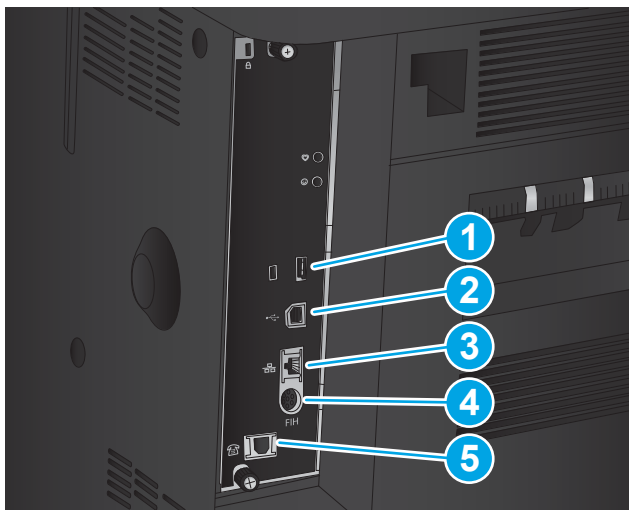
製品の背面図

 注記：この図は、仕上げ用アクセサリを取り付けていない状態のものです。



- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | 左のドア (フューザと両面印刷ユニットへのアクセス) |
| 2 | 電源接続 |
| 3 | 仕上げ用アクセサリの取り付け部 |
| 4 | モデルおよびシリアル番号ラベル |
| 5 | フォーマッタ (インタフェース ポートを受容) |

インタフェースポート



1 外部 USB デバイス接続用 USB ポート (カバー付きの場合あり)

2 高速 USB 2.0 印刷ポート

注記： イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。

3 ローカルエリア ネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート

4 外部インタフェース ハーネス (サードパーティ製デバイス接続用)

5 ファックス ポート

コントロールパネル



ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

プリンタのコントロールパネルの左側にあるホーム ボタンを押すと、いつでもホーム画面に戻ることができます。また、ほとんどの画面の左上隅にはホーム ボタンが用意されており、これをタッチすることもできます。

注記： HP は、製品ファームウェアの機能を随時更新しています。最新機能を利用するには、製品ファームウェアをアップグレードしてください。最新のファームウェアのアップグレード ファイルをダウンロードするには、www.hp.com/support/ljflowMFPM830 で、HP のオール インクルーシブのご使用機器のヘルプを参照してください (米国のみ)。米国以外のお客様は、www.hp.com/support で国/地域を選択し、**[製品サポート 保守情報]**にご使用の機種を入力して**[検索]**をクリックしてください。

注記： ホーム画面に表示される機能は、プリンタの設定によって異なる場合があります。



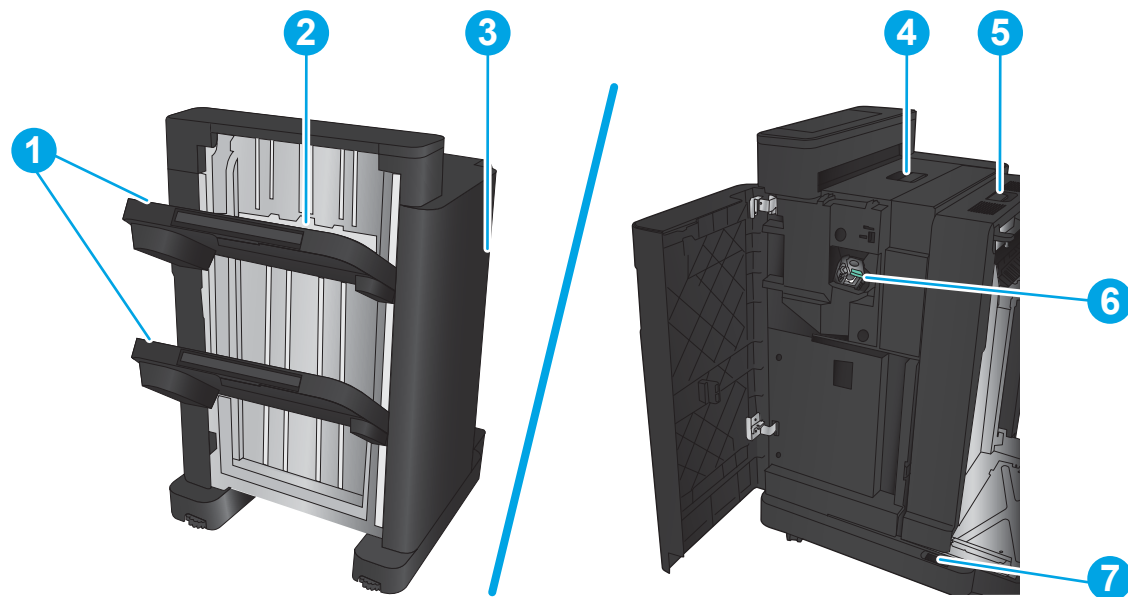
1	ホーム ボタン	プリンタのホーム画面に戻ります。
2	更新 ボタン	更新 ボタンにタッチすると、すべての変更がクリアされ、デフォルトの設定に戻ります。
3	サインイン または サインアウト ボタン	保護された機能を利用するには、サインイン ボタンにタッチします。 保護された機能を利用するためにプリンタにサインインした場合、サインアウトするには、サインアウト ボタンにタッチします。サインアウトすると、オプションはすべてデフォルト設定に戻ります。
4	HP ロゴまたはホーム ボタン	ホーム画面以外の画面では、HP ロゴの代わりに、[ホーム] ボタン  が表示されます。[ホーム] ボタン  をタッチして、ホーム画面に戻ります。
5	停止ボタン	現在のジョブを停止するには、[停止] ボタンにタッチします。ジョブ ステータス画面が開き、ジョブを停止または続行することができます。
6	スタート ボタン	コピー ジョブを開始するには、スタート ボタンにタッチします。
7	プリンタのステータス	ステータス ラインには、プリンタの全体的なステータスに関する情報が表示されます。
8	言語の選択ボタン	コントロール パネルに表示する言語を選択するには、言語の選択ボタンにタッチします。
9	スリープ ボタン	プリンタをスリープ モードに移行させるには、スリープ ボタンにタッチします。
10	ネットワーク ボタン	ネットワーク接続情報を確認するには、ネットワーク ボタンにタッチします。
11	ヘルプ ボタン	ヘルプ ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプ システムが表示されます。
12	部数 フィールド	部数 フィールドには、設定されたコピー数が表示されます。
13	スクロール バー	使用できる機能リストをすべて確認するには、スクロール バーの上矢印または下矢印にタッチします。

14	機能	<p>プリンタの設定に応じて、この領域には次の機能のいずれかが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● クイック設定 ● コピー ● 電子メール ● ファックス ● USBに保存 ● ネットワーク フォルダに保存 ● デバイス メモリに保存 ● USB から取得 ● デバイス メモリから取得 ● SharePoint® に保存 ● ジョブ ステータス ● サプライ品 ● トレイ ● 管理 ● デバイス メンテナンス
15	キーボード	<p>この製品は物理キーボードを搭載しています。キーは、製品のコントロールパネルでの仮想キーボードのマッピング方法と同じ方法で、使用する言語にマッピングされています。仮想キーボードに別のキーボードを選択した場合、仮想キーボードのキーのマップは新しい設定に合わせて変更されます。</p>
16	イーザーアクセス USB ポート	<p>USB フラッシュ ドライブを挿入するだけで、コンピュータを使わずに印刷やスキャンを行ったり、ファームウェアをアップグレードすることができます。</p> <p>注記：管理者がポートを有効にしておく必要があります。56 ページの USB ポートからの印刷を参照してください。</p>

仕上げ用アクセサリ

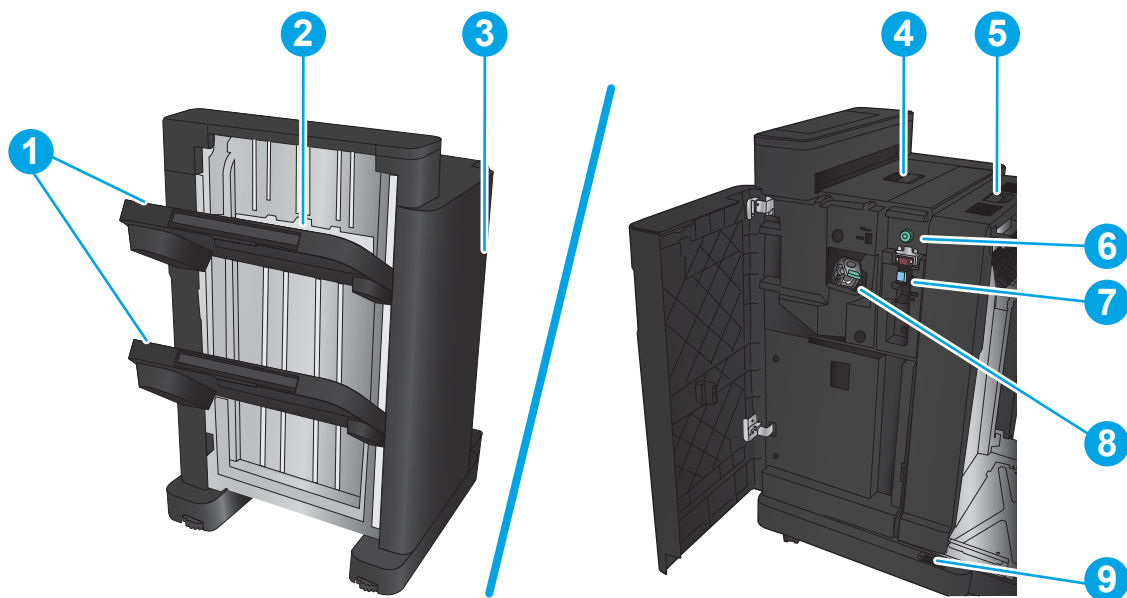
- [ステイプラ/スタッカ](#)
- [ステイプラ/スタッカ \(ホールパンチ付き\)](#)
- [ブックレットメーカー](#)

ステイプラ/スタッカ



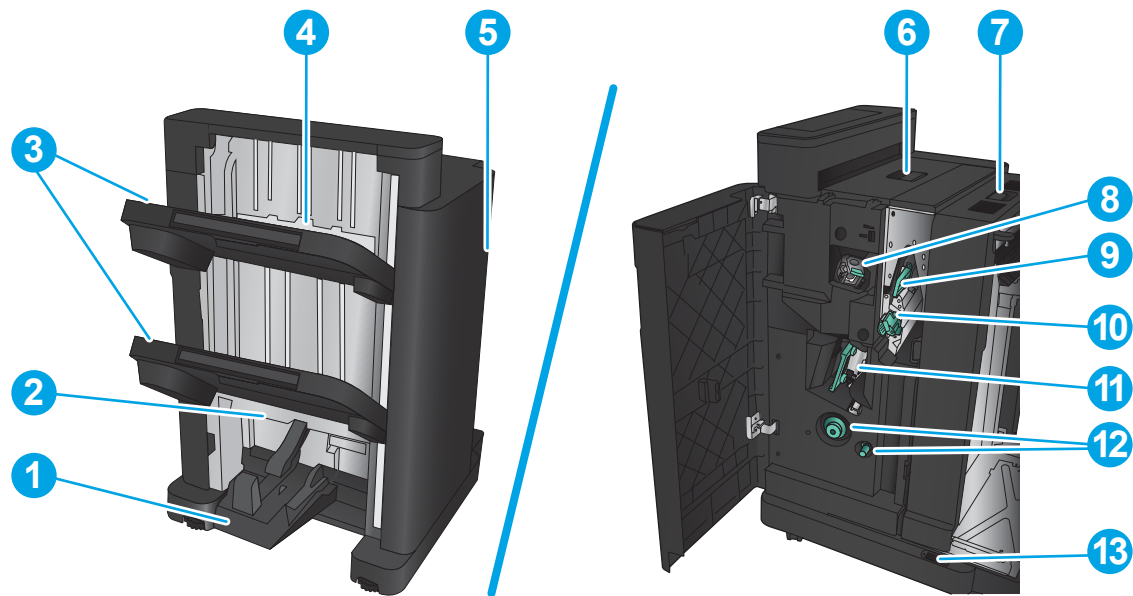
1	ステイプラ/スタッカ排紙ビン
2	ステイプラ/スタッカ排紙スロット
3	正面ドア
4	上部カバー
5	上部リリース ラッチ
6	ステイプラ 1
7	下部リリース ラッチ

ステイプラ/スタッカ (ホールパンチ付き)



- | | |
|---|------------------|
| 1 | ステイプラ/スタッカ排紙ビン |
| 2 | ステイプラ/スタッカ排紙スロット |
| 3 | 正面ドア |
| 4 | 上部カバー |
| 5 | 上部リリース ラッチ |
| 6 | ホールパンチ |
| 7 | 穿孔くず回収器 |
| 8 | ステイプラ 1 |
| 9 | 下部リリース ラッチ |

ブックレット メーカー



1	ブックレット排紙ビン
2	ブックレット排紙スロット
3	ステイプラ/スタッカ排紙ビン
4	ステイプラ/スタッカ排紙スロット
5	正面ドア
6	上部カバー
7	上部リリース ラッチ
8	ステイプラ 1
9	上部給紙ガイド
10	下部給紙ガイド
11	中綴じ用キャリッジ、ステイプラ 2 と 3 へのアクセス
12	紙詰まり解消用の用紙送りノブ
13	下部リリース ラッチ

プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストール ガイドを参照してください。詳細な手順については、Web の HP サポートを確認してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/ljflowMFPM830 にアクセスし、お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプを参照してください。

米国以外の場合は、次の手順を実行します。

1. www.hp.com/support にアクセスします。
2. 国/地域を選択します。
3. **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。
4. 製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品を選択して次のサポートを調べます。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

2 給紙トレイ

- [トレイの用紙タイプとサイズの設定](#)
- [トレイ 1 への用紙のセット](#)
- [トレイ 2、およびトレイ 3 へのセット](#)
- [トレイ 4、およびトレイ 5 へのセット](#)
- [デフォルトのステイプルの位置の設定](#)
- [ホールパンチのデフォルトの位置の設定](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/ljflowMFPM830 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。


お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

トレイの用紙タイプとサイズの設定

以下の場合、トレイの用紙タイプとサイズの設定を求めるメッセージが自動的に表示されます。

- トレイに用紙をセットしたとき
- プリントドライバまたはソフトウェアプログラムを介して印刷ジョブに特定のトレイまたは用紙タイプを指定したが、トレイが印刷ジョブの設定に合わせて設定されていないとき

 **注記: 任意のサイズ** 用紙サイズおよび **任意のタイプ** 用紙タイプに設定したトレイ 1 から印刷する場合は、このメッセージは表示されません。この状況で、印刷ジョブでトレイが指定されていない場合、印刷ジョブの用紙タイプおよびサイズの設定がトレイ 1 にセットされている用紙と一致していなくても、トレイ 1 から印刷が実行されます。

用紙をセットするときにトレイを設定する

1. トレイに用紙をセットします。
2. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
3. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
4. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する

1. ソフトウェアプログラムで、ソーストレイ、用紙サイズ、および用紙タイプを指定します。
2. プリンタに印刷ジョブを送信します。

トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。

3. 指定されたタイプとサイズの用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
4. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
5. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

コントロールパネルを使用してトレイを設定する

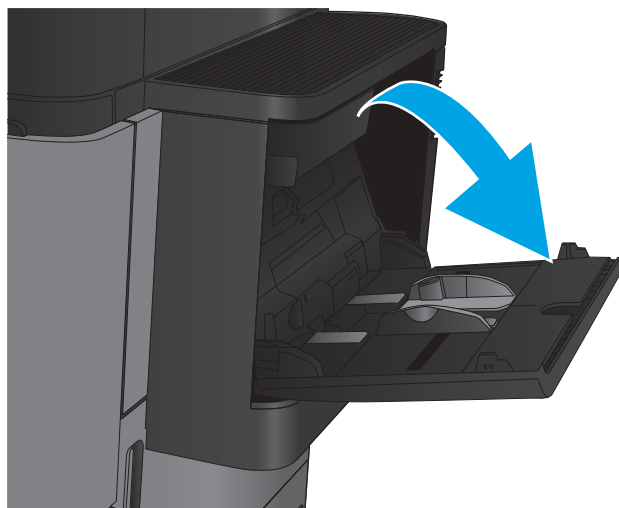
設定を求めるメッセージが表示されない場合でも、トレイの用紙タイプとサイズを設定することができます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**トレイ** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 設定するトレイの行をタッチして、**変更** ボタンをタッチします。
3. オプションのリストから用紙のタイプとサイズを選択します。
4. **OK** ボタンをタッチして選択内容を保存します。

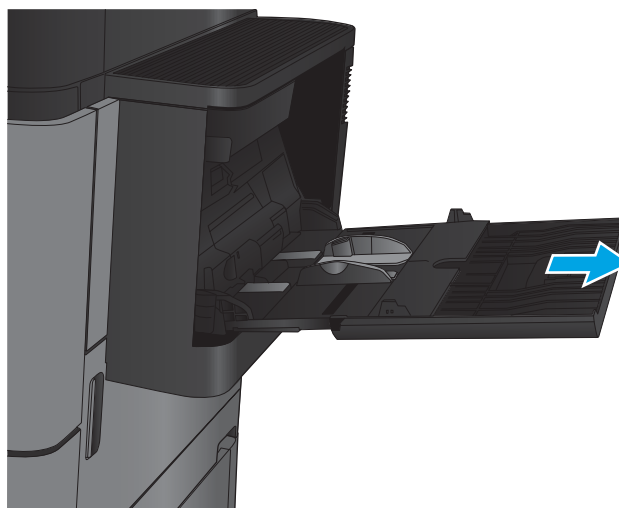
トレイ 1 への用紙のセット

⚠ 注意： 紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したり、トレイ 1 から用紙を取り除いたりしないでください。

1. トレイ 1 を開きます。

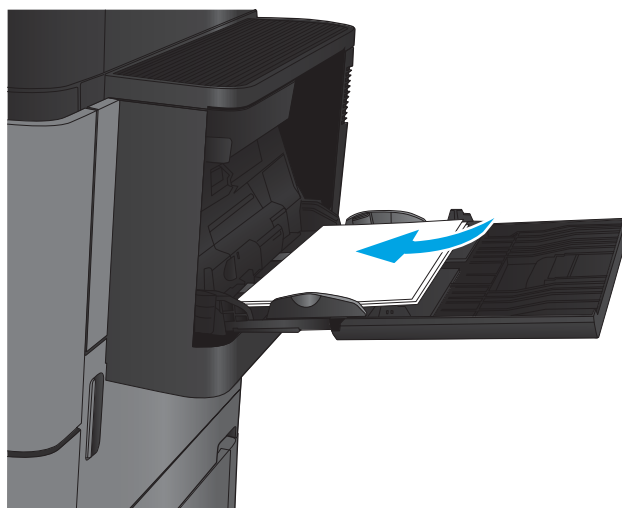


2. 用紙をサポートしているトレイ拡張部を引き出します。

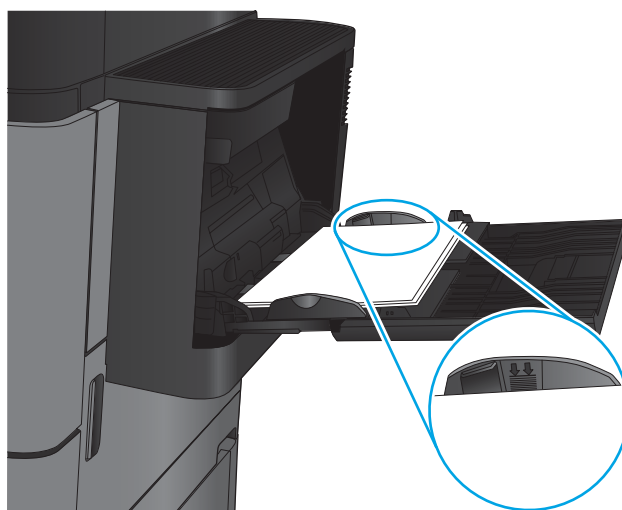


3. トレイに用紙をセットします。[19 ページの表 2-1 「トレイ 1 の用紙の向き」](#)を参照してください。

ヒント：最高の印刷品質を実現するには、用紙の長辺からセットすることをお勧めします。



4. 用紙が用紙幅ガイドの上限ライン以内に収まっていることを確認します。



5. 両側のガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

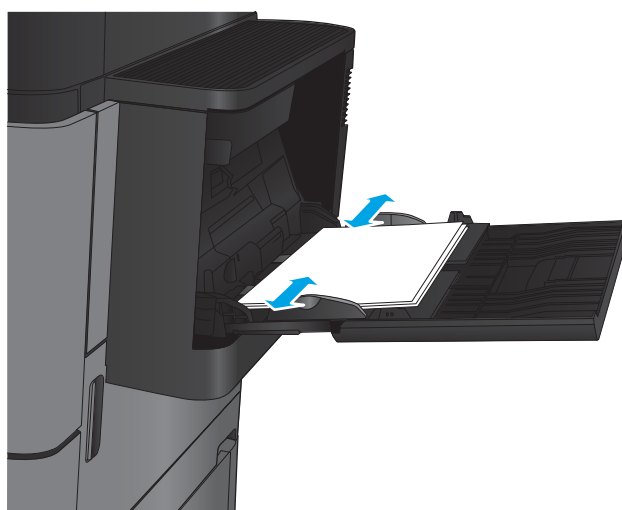


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
再プリント、レターヘッド、ラベル	縦	片面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット
		自動両面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット
穴あき用紙	縦	片面印刷	下向き 用紙の上端をトレイの右側に向けてセット
印刷済みまたはレターヘッド	横	片面印刷:	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット

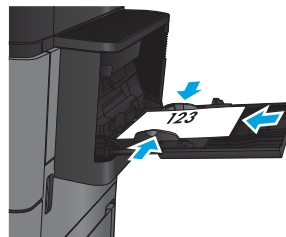
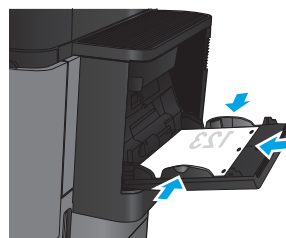
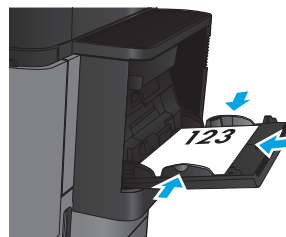
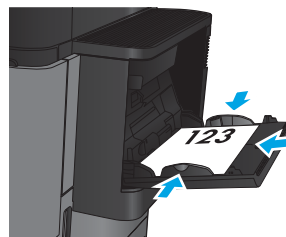
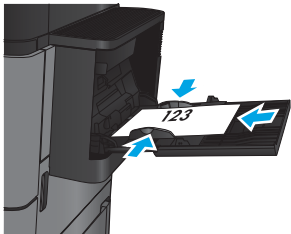
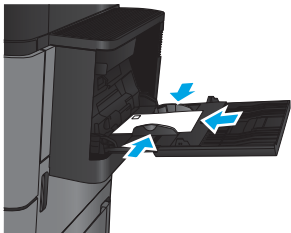



表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

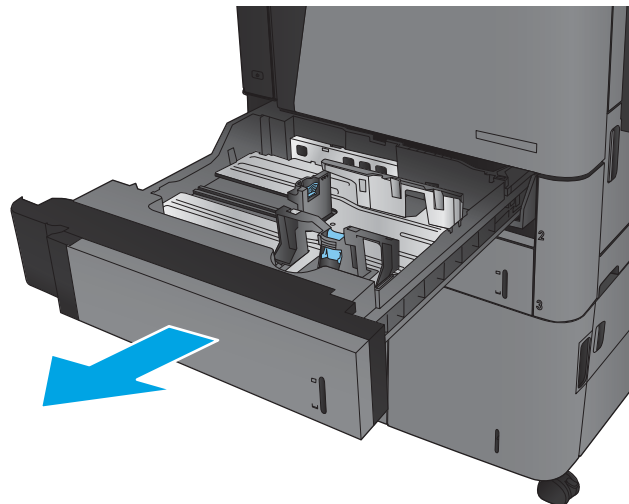
用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
		自動両面印刷	<p>上向き</p> <p>用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット</p> 
封筒	封筒の短辺をプリンタに向けてセット	片面印刷	<p>上向き</p> <p>用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット</p> 

トレイ 2、およびトレイ 3 へのセット

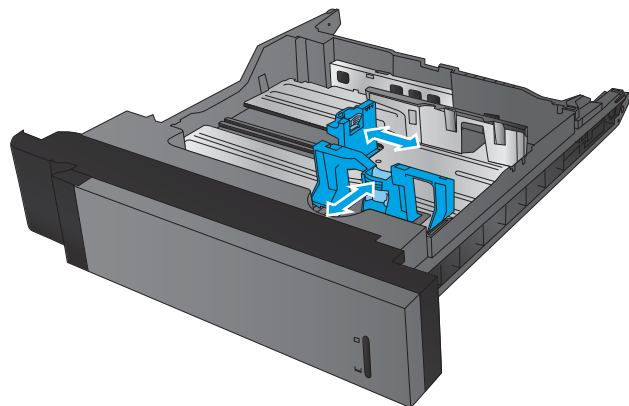
 **注記**：用紙のセット方法はトレイ 2、3 ともに同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

1. トレイを引き出します。

注記：プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



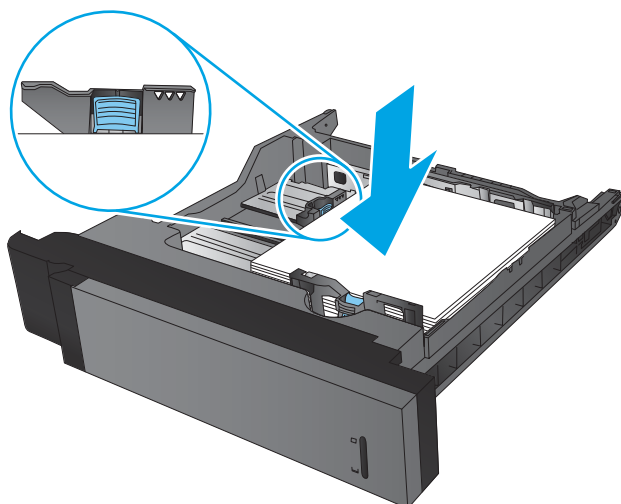
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



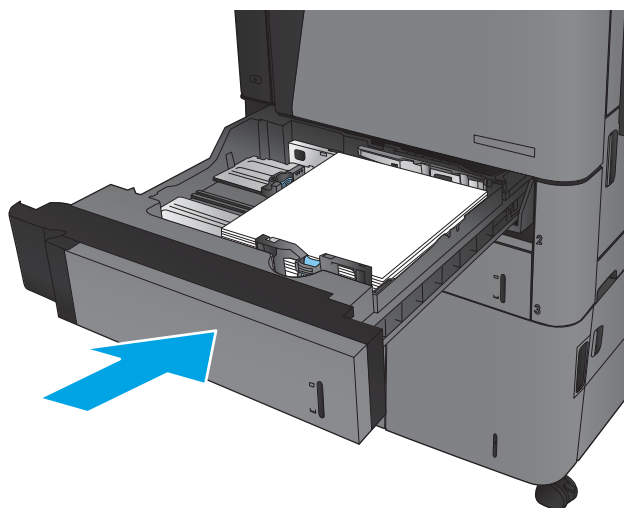
3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

注記： トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記： トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。



4. トレイを閉めます。



5. コントロールパネルに、トレイにセットされた用紙のタイプとサイズが表示されます。設定が正しくない場合は、コントロールパネルの指示に従ってタイプやサイズを変更します。
6. カスタムサイズの場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、XおよびY方向の寸法を指定する必要があります。

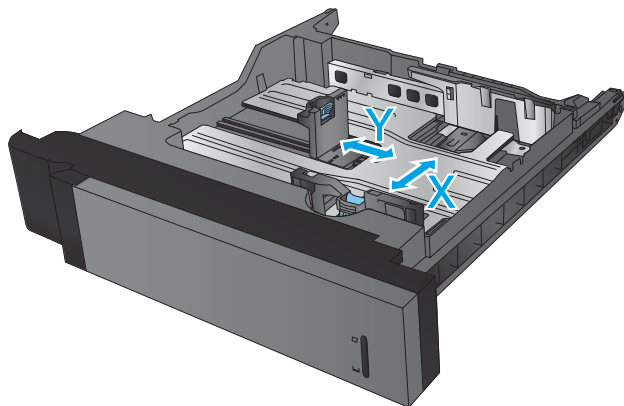


表 2-2 トレイ 2 およびトレイ 3 の用紙の向き

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
印刷済みまたはレターヘッド	縦	片面印刷	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
		自動両面印刷	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
	横	片面印刷	下向き 用紙の下端をトレイ右側に向けてセット
		自動両面印刷	上向き 用紙の下端をトレイ右側に向けてセット

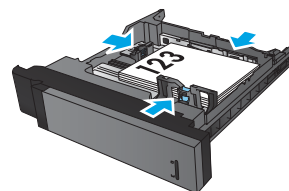
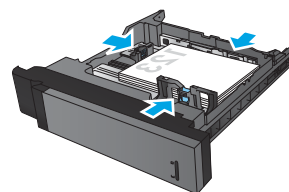
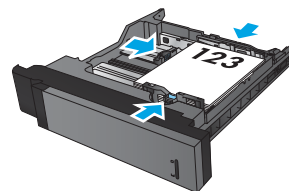
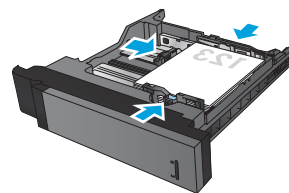
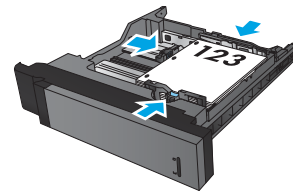
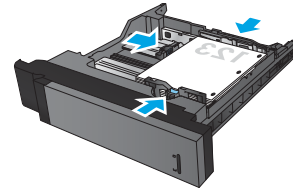


表 2-2 トレイ 2 およびトレイ 3 の用紙の向き (続き)

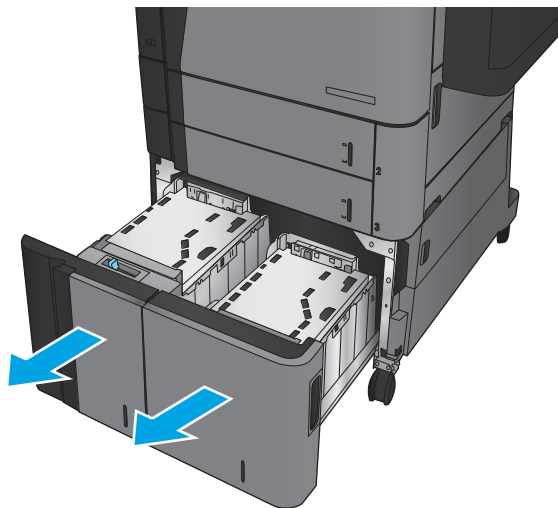
用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
穴あき用紙	縦	片面印刷:	用紙の上端をトレイ左側に向けてセット
		自動両面印刷	穴をトレイ左側に向けてセット



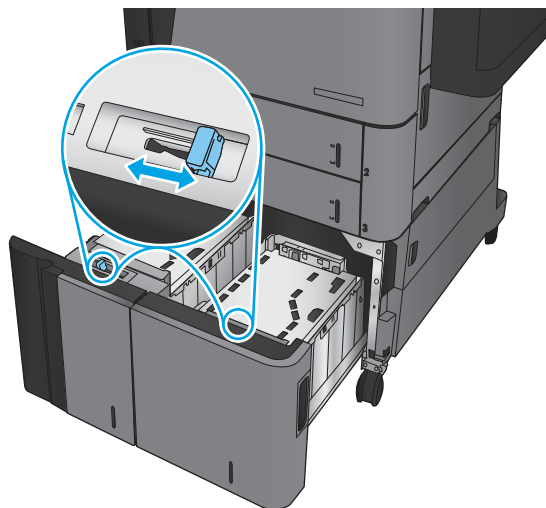
トレイ 4、およびトレイ 5 へのセット

トレイ 4 と 5 には、A4 かレターサイズ用の紙だけを使用してください。

1. トレイの右側および左側を開きます。

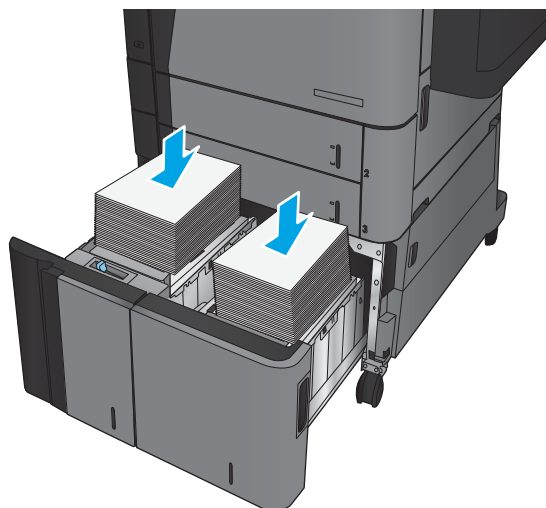


2. トレイの両側で、用紙サイズのレバーの位置を調整して、使用する用紙に合わせます。

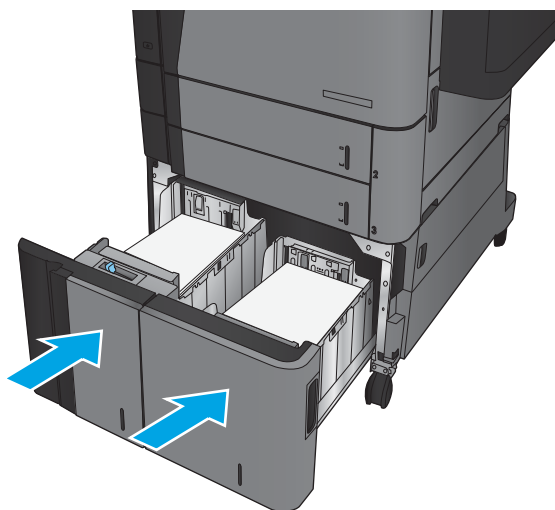


3. トレイの両側に用紙を束単位でまとめてセットします。右側には、用紙を 1,500 枚まで収納できます。左側には、用紙を 2,000 枚まで収納できます。

注記：最高の結果を得るには、用紙を束単位でまとめてセットしてください。何回かに分けてセットしないでください。




4. トレイの右側および左側を閉めます。



デフォルトのステイプルの位置の設定


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ステイプラスタッカノセッテイ
 - 綴じ方
3. オプションからステイプルの位置を選択し、**保存** ボタンをタッチします。次のオプションがあります。
 - なし
 - 左上
 - 右上
 - 左に2箇所
 - 右に2箇所
 - 上に2箇所
 - 上または左に2箇所

 **注記**：縦向きの文書では、左側が綴じられます。横向きの文書では、右側が綴じられます。

ホールパンチのデフォルトの位置の設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ステイプラスタッカノセッテイ
 - ホールパンチの設定
3. オプションからホールパンチの位置を選択し、**保存** ボタンをタッチします。次のオプションがあります。
 - なし
 - 左または上に2箇所
 - 左に2箇所
 - 右上
 - 上に2箇所
 - 下に2箇所

- 左に3箇所
- 右に3箇所
- 上に3箇所
- 下に3箇所

 **注記**：縦向き of 文書では、左側に穴があきます。横向き of 文書では、上部に穴があきます。

3 部品、サプライ品、アクセサリ

- [部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文](#)
- [トナーカートリッジの交換](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

米国の場合は、www.hp.com/support/ljflowMFP830 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文

注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

予備部品およびサプライ品

このプリンタでは、次の部品が利用できます。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、現在の HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様の要求時に HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
保守キット 110V	保守キットには、以下が含まれています。 <ul style="list-style-type: none">● 交換用 110V フェューザ● 交換用転送ローラー● トレイ 2、3 の交換用ピックアップ、フィード、および仕分けローラー● トレイ 4、5 (大量給紙型フィード) の交換用ピックアップ、フィード、および仕分けローラー	必須	C2H67A

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
保守キット 220V	保守キットには、以下が含まれています。 <ul style="list-style-type: none"> ● 交換用 220V フューザ ● 交換用転送ローラー ● トレイ 2、3 の交換用ピックアップアップ、フィード、および仕分けローラー ● トレイ 4、5 (大量給紙型フィーダ) の交換用ピックアップアップ、フィード、および仕分けローラー 	必須	C2H57A
トレイ 2～5 用ローラー キット	トレイ 2、3、4、5 の交換用ピックアップアップ、フィード、および仕分けローラー (トレイごとに 1 キットずつ注文)	必須	CF367-67903
トレイ 1 用ローラー キット	トレイ 1 の交換用ピックアップローラーとフィードローラー	必須	CF367-67904
110V フューザ キット	交換用 110V フューザ	必須	CF367-67905
220V フューザ キット	交換用 220V フューザ	必須	CF367-67906
転送ローラー キット	交換用転送ローラー	必須	CF367-67907
HCI キット	交換用の大量給紙型フィーダとスタンド	必須	C3F79-37901
ステイブラ/スタッカ キット	交換用のステイブラ/スタッカの仕上げ用アクセサリ	必須	CZ994-67901
ステイブラ/スタッカ (2/3 穴式ホールパンチ付き) キット	交換用のステイブラ/スタッカ仕上げ用アクセサリ (インチ単位の 2 穴、3 穴式ホールパンチ付き)	必須	CZ995-67901
ステイブラ/スタッカ (2/4 穴式ホールパンチ付き) キット	交換用のステイブラ/スタッカ仕上げ用アクセサリ (センチ単位の 2 穴、4 穴式ホールパンチ付き)	必須	CZ996-67901
ブックレットメーカー キット	交換用のブックレットメーカーの仕上げ用アクセサリ	必須	CZ285-67901
リミッタ、トルク キット	トレイ 2、3 の交換用仕分けローラーのトルクリミッタ (トレイごとに 1 キットずつ注文)	必須	CF367-67908
補充用ステイブルカートリッジ キット	ステイブラ/スタッカ (ホールパンチ付きまたはなし) またはブックレットメーカーのステイブラ 1 の補充用ステイブルカートリッジキット	必須	C8091A
2000-ステイブルカートリッジ キット (2 パック)	ブックレットメーカーのステイブラ 2、3 の補充用ステイブルカートリッジのセット	必須	CC383A

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
トナー カートリッジ (黒)	交換用の大量トナー カートリッジ	必須	CF325X
USB ワイヤレス プリント サーバキット	交換用 HP Jetdirect ew2500 ワイヤレス プリント サーバ	必須	J8026-67901
文書フィーダのローラー保守キット	文書フィーダの交換用ローラー	必須	C1P70-67901
512MB DIMM キット	交換用 512MB DIMM	必須	CF306-67901
コントロール パネル アセンブリ キット	交換用コントロール パネル アセンブリ	必須	CF367-67910
フォーマッタ キット	交換用フォーマッタ	必須	CF367-67912
HDD 交換用キット	交換用ハードディスク ドライブ	任意	CF367-67913

アクセサリ

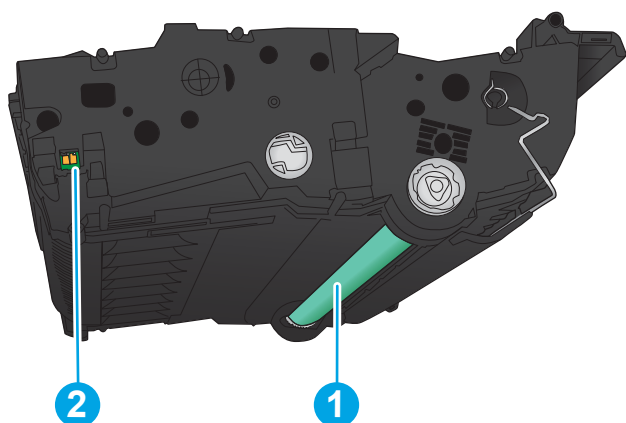
項目	説明	製品番号
HP LaserJet ステイプラ/スタッカ	ステイプラ/スタッカ仕上げ用アクセサリ	CZ994A
HP LaserJet ステイプラ/スタッカ (2/3 穴式ホールパンチ付き)	ステイプラ/スタッカ仕上げ用アクセサリ (インチ単位のホールパンチ付き)	CZ995A
HP LaserJet ステイプラ/スタッカ (2/4 穴式ホールパンチ付き)	ステイプラ/スタッカ仕上げ用アクセサリ (センチ単位のホールパンチ付き)	CZ996A
HP LaserJet ブックレット メーカー/フィニッシュャ	ブックレット メーカーの仕上げ用アクセサリ	CZ285A
HP Jetdirect ew2500 ワイヤレス プリント サーバ	USB ワイヤレス プリント サーバ	J8026A
HP Jetdirect 2800w NFC & Wireless Direct Accessory	モバイル デバイスからワイヤレスで直接印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属	J8029A

トナー カートリッジの交換

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナー カートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナー カートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

次の図は、トナー カートリッジ コンポーネントを示しています。

図 3-1 トナー カートリッジ コンポーネント (背面)

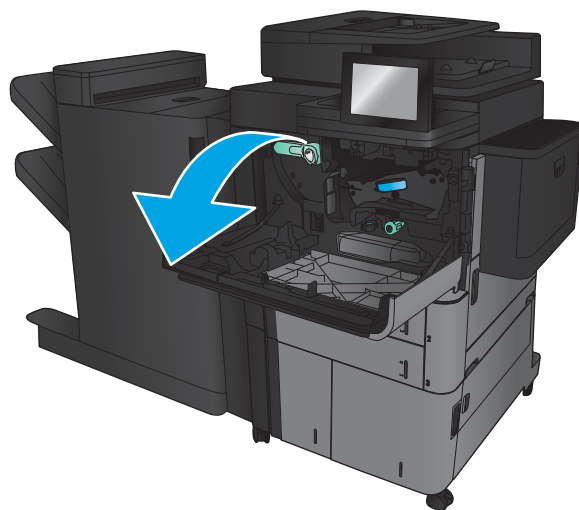


1	イメージング ドラム
	注意: 緑色のローラーには手を触れないでください。カートリッジの損傷につながる可能性があります。
2	メモリ チップ

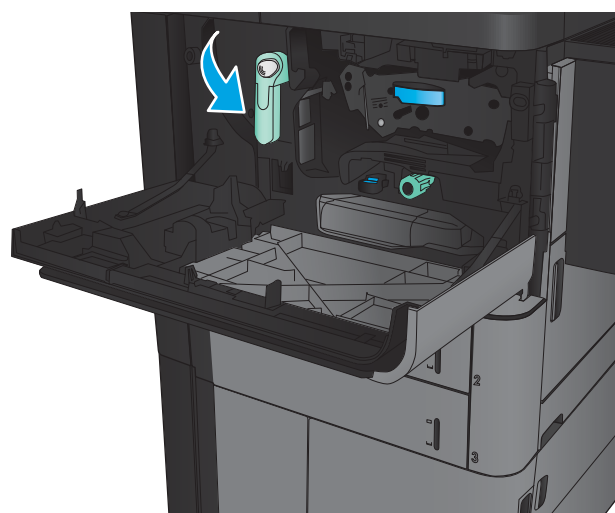
⚠ 注意: トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

📖 注記: 使用済みトナー カートリッジのリサイクルの詳細は、トナー カートリッジの箱に記載されています。

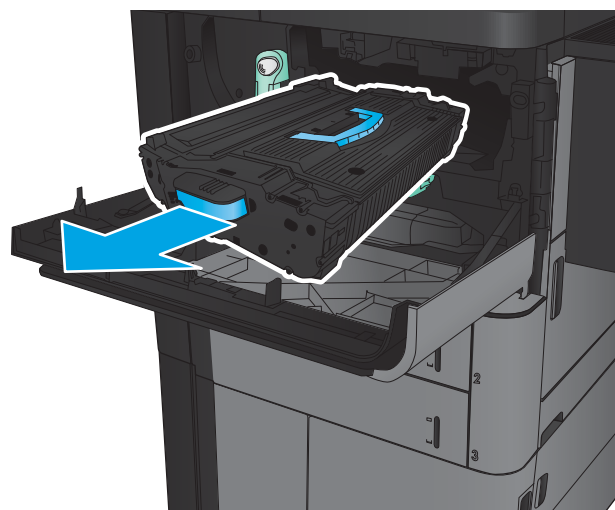
1. 正面のドアを開きます。ドアが完全に開いていることを確認します。



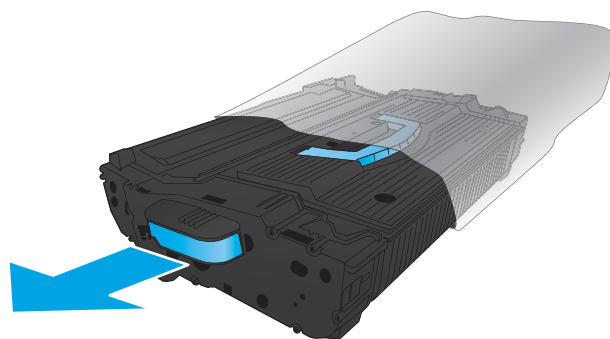
2. レバーについているボタンを押し、トナーカートリッジのレバーを下方方向に回します。



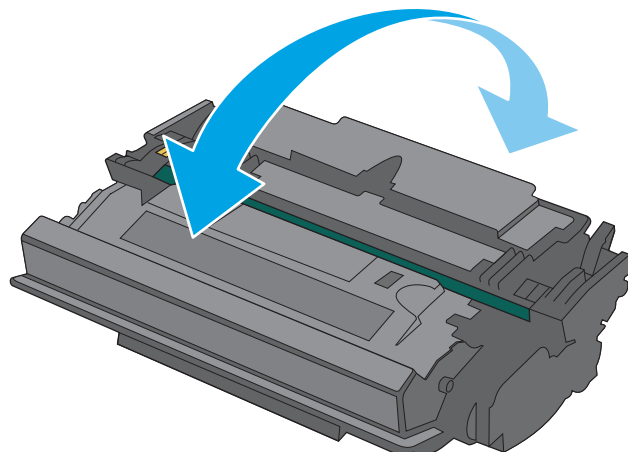
3. トナーカートリッジに付いているハンドルをつかみ、引き出します。



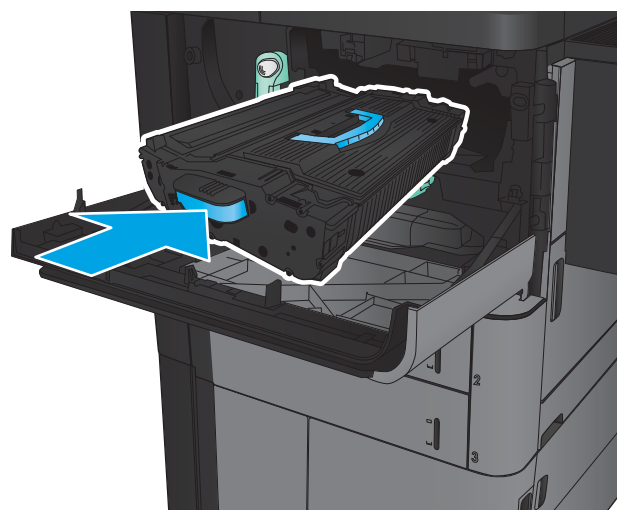
4. 保護用の袋から新しいトナーカートリッジを取り出します。



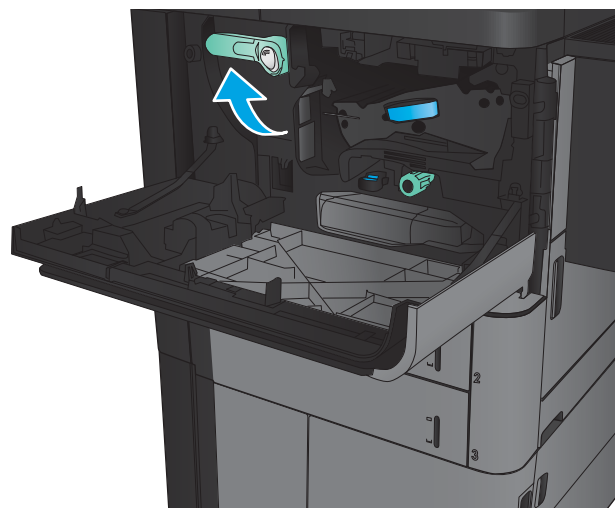
5. トナーカートリッジの両側を持ち、5～6回振ります。



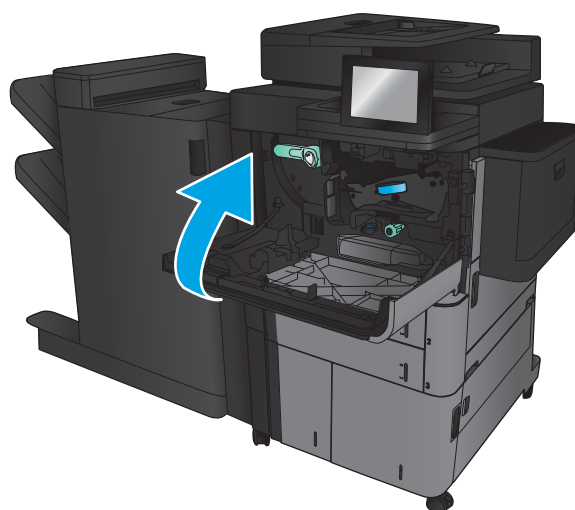
6. トナーカートリッジをスロットに合わせて本体に挿入します。トナーカートリッジは、所定の位置に取り付けられると、わずかに下がります。



7. レバーについているボタンを押し、トナーカートリッジのレバーを上方向に回します。



8. 正面ドアを閉じます。



4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [印刷タスク \(Mac OS X\)](#)
- [プリンタへの印刷ジョブの保存](#)
- [モバイル印刷](#)
- [USB ポートからの印刷](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/ljflowMFPM830 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索


印刷タスク (Windows)

印刷方法 (Windows)

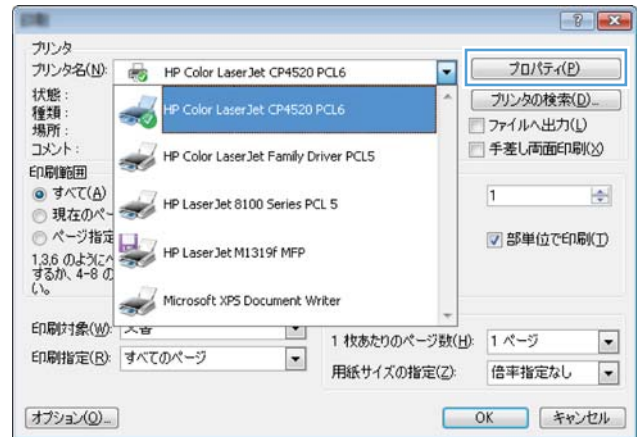
次の手順では、Windows での基本的な印刷処理について説明します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェア プログラムによって異なります) を選択します。
3. プリント ドライバのタブをクリックまたはタップし、使用可能なオプションを設定します。
4. **[OK]** ボタンをクリックまたはタップし、**[印刷]** ダイアログ ボックスに戻ります。印刷する部数をこの画面で選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックまたはタップします。

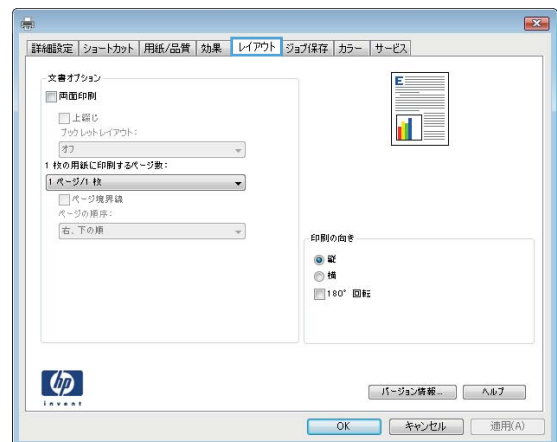
自動両面印刷 (Windows の場合)

 **注記:** ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

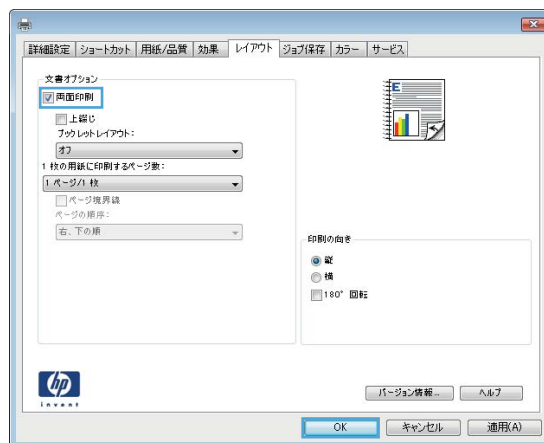
1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェア プログラムによって異なります) を選択します。



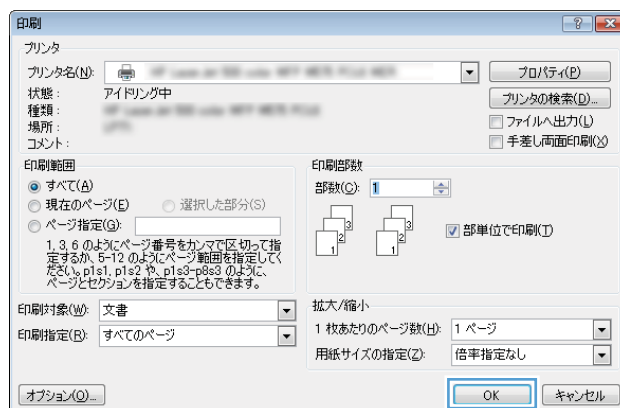
3. **[レイアウト]** タブをクリックします。




4. **[両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。



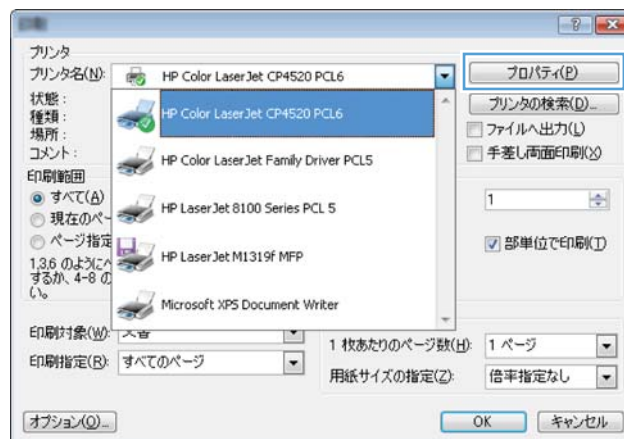
5. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。



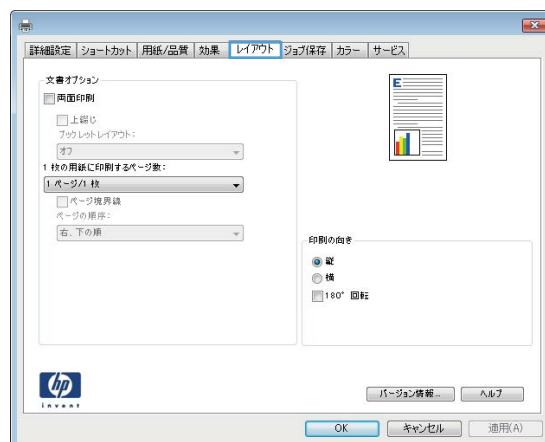
手動両面印刷 (Windows)

 **注記:** ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

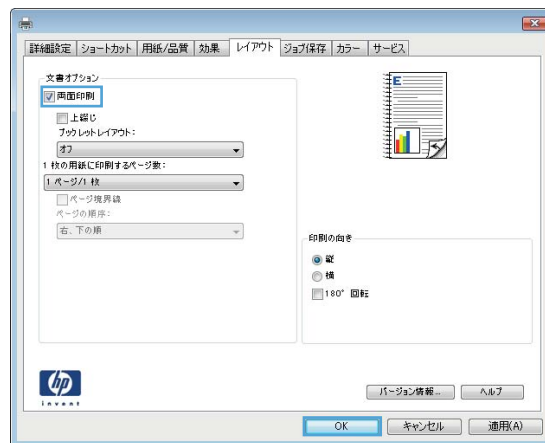
1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェア プログラムによって異なります) を選択します。



3. **[レイアウト]** タブをクリックします。




4. **[両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。ジョブの片面を印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックします。

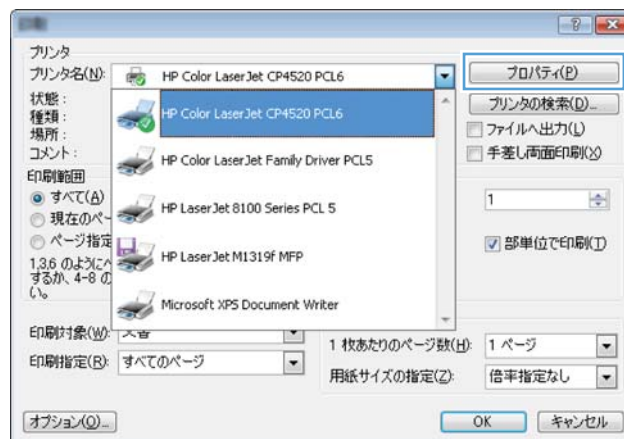


5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を上向きにしてトレイ1にセットします。
6. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネルボタンをタッチして操作を続けます。

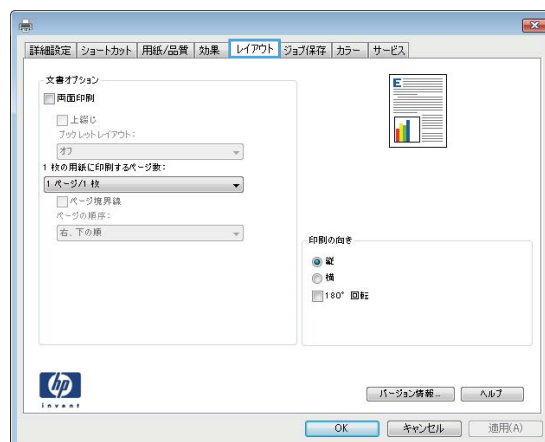
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

 **注記:** ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェア プログラムによって異なります) を選択します。



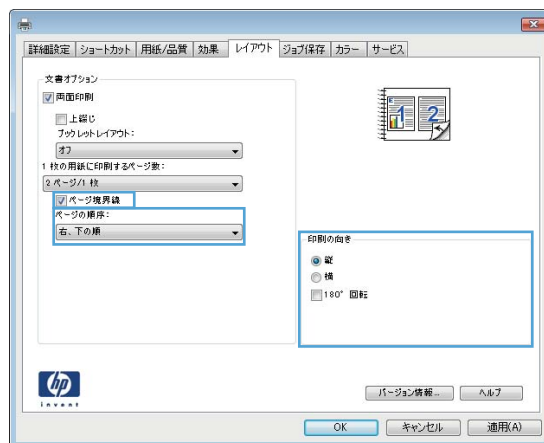
3. **[レイアウト]** タブをクリックします。



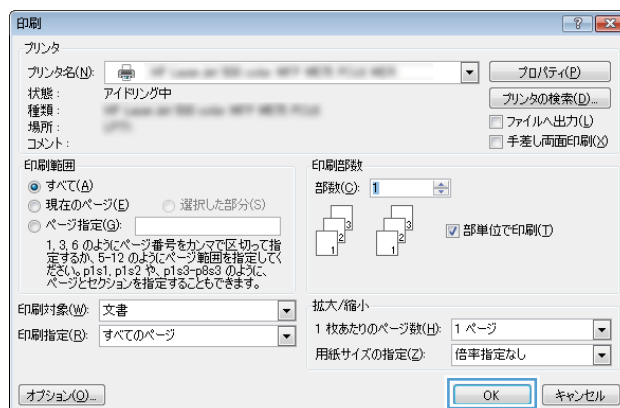
4. **[1 枚の用紙に印刷するページ数]** ドロップダウンリストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。




5. 適切な[ページ境界線]、[ページの順序]、[印刷の向き] オプションを選択します。[OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。



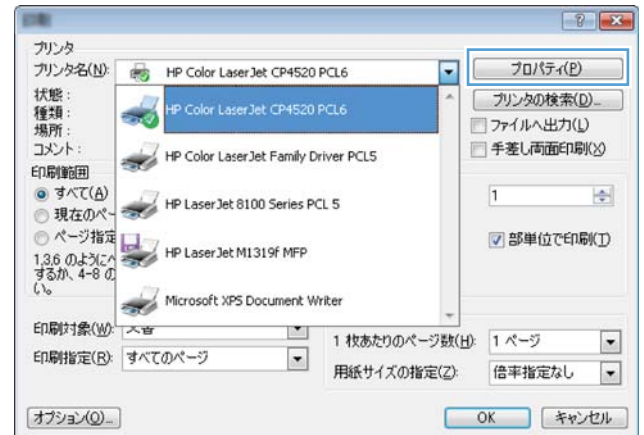
6. [印刷] ダイアログ ボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。



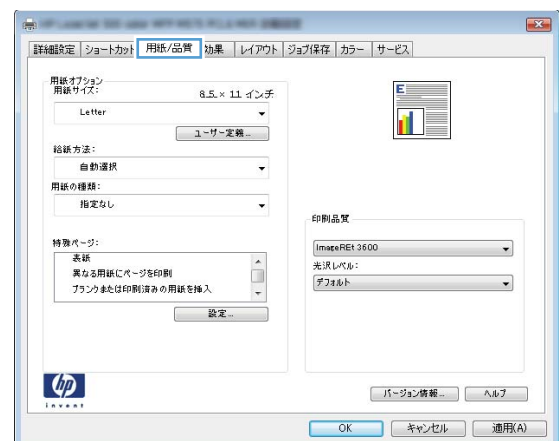
用紙タイプの選択 (Windows)

 **注記:** ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

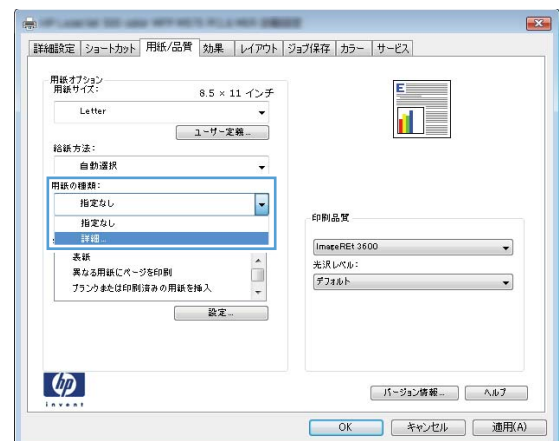
1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェア プログラムによって異なります) を選択します。



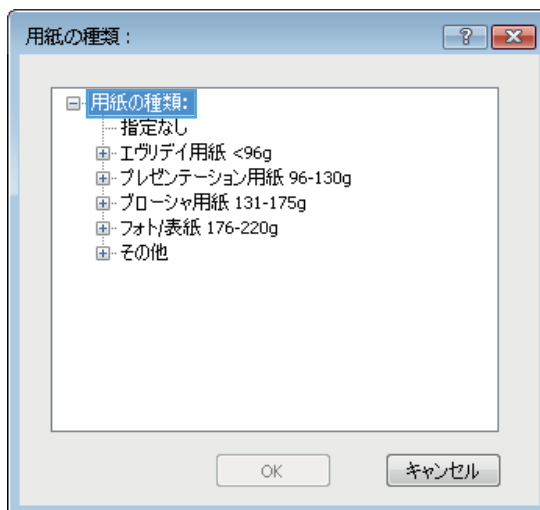
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。



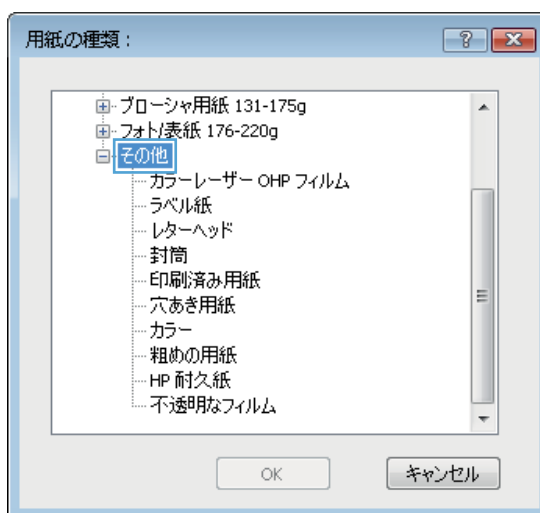
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。



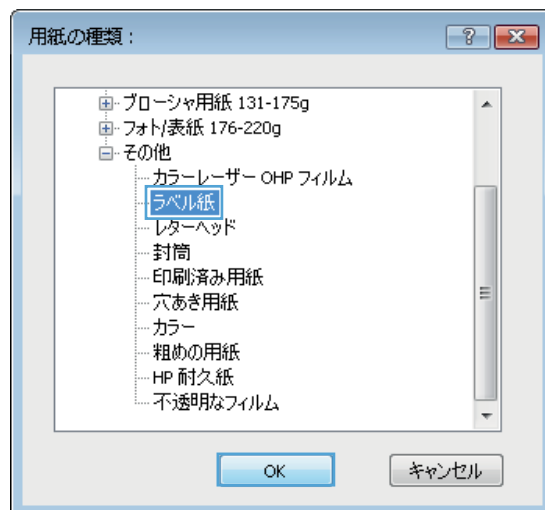
5. [用紙の種類:] オプションのリストを展開します。



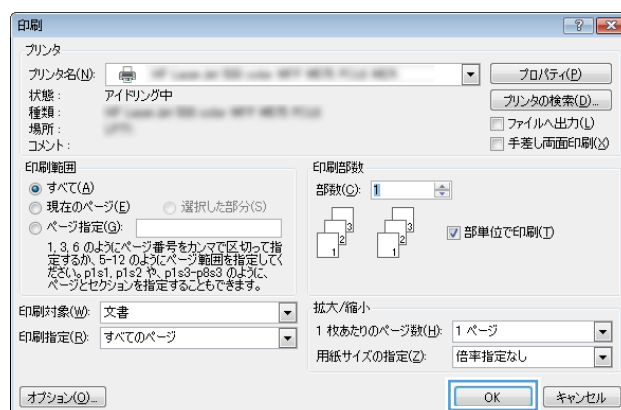
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。



7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、[OK] ボタンをクリックします。



8. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。[印刷] ダイアログボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。




印刷タスク (Mac OS X)

印刷方法 (Mac OS X)

次の手順では、Mac OS X の基本的な印刷プロセスについて説明します。


1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウン リスト メニューを開くか、または **[詳細表示]** をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調整します。
4. **[印刷]** ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (Mac OS X)

 **注記:** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウン リスト メニューを開くか、または **[詳細表示]** をクリックし、次に **[レイアウト]** メニューをクリックします。
4. **[両面印刷]** ドロップダウン リストから **[綴じ込み]** オプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

手動両面印刷 (Mac OS X)

 **注記:** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、本製品を選択します。
3. ドロップダウン リスト メニューを開くか、または **[詳細表示]** をクリックし、次に **[手動両面印刷]** メニューをクリックします。
4. **[手動両面印刷]** ボックスをクリックし、**[綴じ込み]** オプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。
6. プリンタを確認し、トレイ 1 に入っている用紙をすべて取り出します。
7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Mac OS X の場合)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または [詳細表示] をクリックし、次に [レイアウト] メニューをクリックします。
4. [用紙あたりのページ数] ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. [レイアウト方向] 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線] メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. [印刷] ボタンをクリックします。


用紙タイプの選択 (Mac OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または [詳細表示] をクリックし、次に [仕上げ] メニューをクリックします。
4. [メディア タイプ] ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

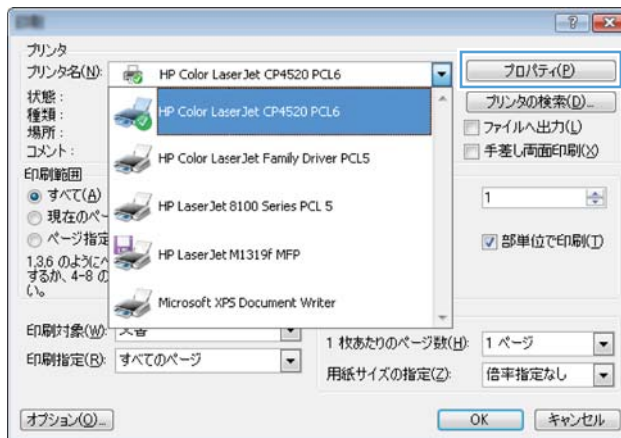
プリンタへの印刷ジョブの保存

保存ジョブの作成 (Windows の場合)

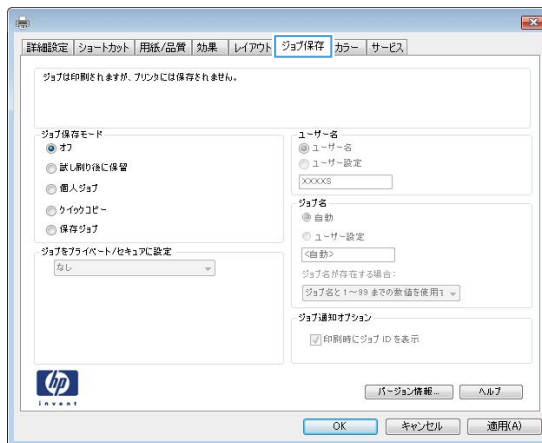
プリンタにジョブを保存すると、いつでも印刷できます。

 **注記:** ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェア プログラムによって異なります) を選択します。

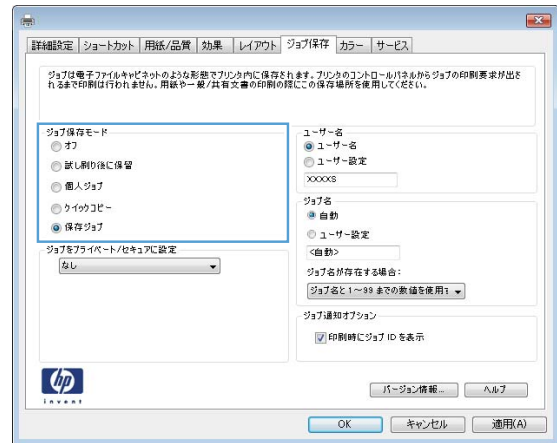


3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。



4. [ジョブ保存モード] オプションを選択します。

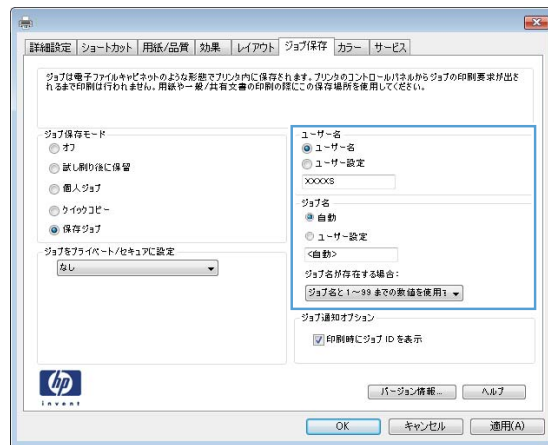
- **[試し刷り後に保留]**: ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
- **[個人ジョブ]**: 保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号(PIN)をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要なPINを入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。
- **[クイックコピー]**: 指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
- **[保存ジョブ]**: プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号(PIN)をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なPINを入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。



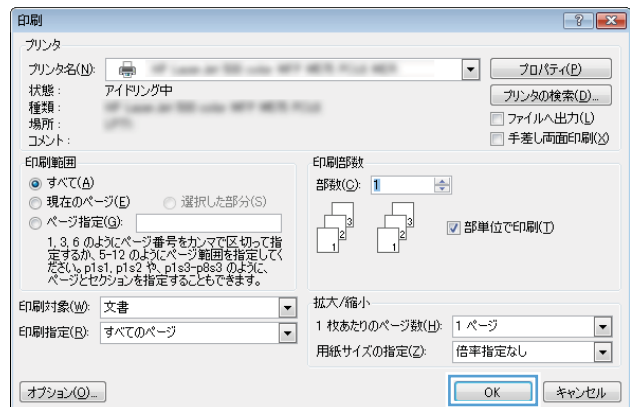
5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、[ユーザー設定] ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- [ジョブ名と 1～99 までの数値を使用する]：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
- [既存のファイルを置換]：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。



6. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。[印刷] ダイアログ ボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。



保存ジョブの作成 (Mac OS X の場合)


プリンタにジョブを保存すると、いつでも印刷できます。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [部数とページ] メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、[ジョブ保存] メニューをクリックします。
4. [モード] ドロップダウンリストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - [試し刷り後に保留]：ジョブを 1 部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - [個人ジョブ]：保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。
 - [クイック コピー]：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - [保存ジョブ]：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。

5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。
別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。
 - **[ジョブ名と 1～99 までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. 手順3で**[保存ジョブ]**または**[個人ジョブ]** オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。**[印刷用の PIN を使用]** フィールドに 4 桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする時、この PIN 番号の入力を求められます。
7. **[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメモリから取得** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
3. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力する必要があります。
4. 部数を調整し、スタート ボタン  をタッチしてジョブを印刷します。

保存したジョブの削除

保存するジョブをプリンタのメモリに送信する際に、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在している場合、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。保存できるジョブ数は、プリンタのコントロールパネルの **全般的な設定** メニューから変更できます。

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメモリから取得** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
3. ジョブの名前を選択し、**削除** ボタンをタッチします。
4. ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合には、PIN またはパスワードを入力して、**削除** ボタンをタッチします。

モバイル印刷

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイル デバイスから HP プリンタへのワイヤレス印刷を可能にする複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。お客様のニーズに合った最適な選択を行うには、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting にアクセスしてください (英語版のみ)。


HP ePrint

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メール アドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

 **注記：** この機能を使用するには、ファームウェアの更新が必要な場合があります。

HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレス ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- [HP Web サービス] をプリンタで有効にし、HP に接続してプリンタを登録する必要があります。
 1. プリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレス行に入力し、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。
 2. [HP Web サービス] タブをクリックします。
 3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記：** Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。

4. www.hpconnected.com にアクセスして HP ePrint アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。


詳細については、www.hp.com/go/support にアクセスし、お使いの製品の追加のサポート情報を確認してください。

HP ePrint ソフトウェア

HP ePrint ソフトウェアにより、デスクトップ コンピュータまたはノート パソコンから HP ePrint 対応のプリンタに簡単に印刷することができます。ソフトウェアのインストール後に、お使いのアプリケーションから **[印刷]** オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから **[HP ePrint]** を選択します。このソフトウェアにより、お使いの HP 接続アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つけられます。対象の HP プリンタは、机の上に置くことも、営業所や海外支社などの離れた場所に置くこともできます。

Windows の場合は、HP ePrint ソフトウェアは、PostScript® プリンタに対応するネットワーク (LAN または WAN) 上のローカル ネットワーク プリンタへの従来のダイレクト IP 印刷もサポートします。

ドライバと詳細については、www.hp.com/go/eprintsoftware にアクセスしてください。

 **注記：** HP ePrint ソフトウェアは、Mac の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密にいうとプリント ドライバではありません。Mac 用の HP ePrint ソフトウェアは、HP 接続経由の印刷パスのみをサポートしており、ローカル ネットワーク プリンタへのダイレクト IP 印刷をサポートしていません。

AirPrint

Apple の AirPrint を使用した直接印刷は、iOS 4.2 以降でサポートされています。次のアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP 製品の詳細については、www.hp.com/go/airprint を参照してください。

 **注記** : AirPrint では USB 接続がサポートされません。

USB ポートからの印刷

このプリンタは easy-access USB を使用した印刷の機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにすばやくファイルを印刷できます。プリンタの正面にある USB ポートには、標準の USB ストレージアクセサリを接続できます。印刷できるファイルの種類は以下のとおりです。

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht


USB ポートを有効化して印刷

この機能を使用するには、USB ポートを有効にする必要があります。次の手順に従って、プリンタのコントロールパネルメニューでポートを有効にしてください。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **[USB から取得] の有効化**
3. **有効** オプションを選択し、**保存** ボタンをタッチします。


USB からの文書の印刷

1. USB フラッシュ ドライブをイージーアクセス USB ポートに挿入します。

 **注記** : USB ポートからカバーを取り外す必要があることがあります。カバーは、まっすぐに抜いて取り外します。

2. プリンタで USB フラッシュ ドライブが検出されます。**OK** ボタンをタッチしてドライブにアクセスします。または、表示された場合は、使用できるアプリケーションのリストから **USB から取得** オプションを選択します。**USB から取得** 画面が開きます。
3. 印刷する文書の名前を選択します。

 **注記** : 文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。

4. 部数を調整するには、**部数** フィールドをタッチしてから、キーパッドを使用して部数を選択します。
5. **スタート** ボタン  をタッチして、文書を印刷します。

5 コピー

- [コピーする](#)
- [両面コピーする](#)
- [テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/liflowMFPM830 にアクセスし、

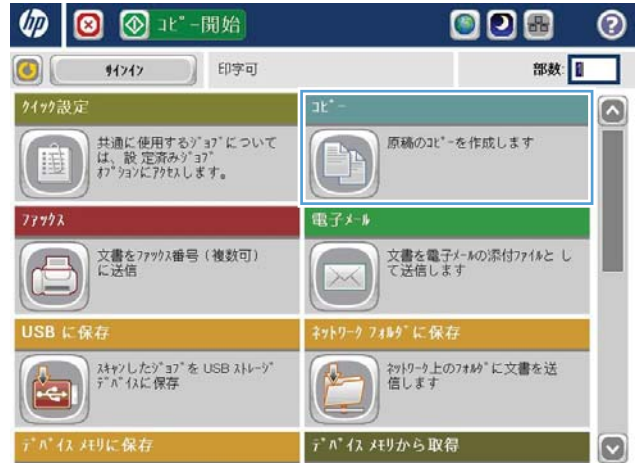
米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

コピーする

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。



3. 部数を調整するには、**部数** フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。



4. 部数を入力し、OK ボタンをタッチします。




5. スタート ボタン  をタッチします。




両面コピーする

自動両面コピー


1. 原稿を文書フィーダに上向きに、ページの上部をプリンタに向けてセットします。文書サイズに合わせて、用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
3. **面** ボタンをタッチします。
4. 片面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**片面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**両面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から片面にコピーする場合は、**両面の文書を片面コピー** ボタンをタッチします。
5. **OK** ボタンをタッチします。
6. **スタート** ボタン  をタッチします。


手差しでの両面コピー

1. プリンタのインジケータに従って、文書をスキャナのガラスにセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
3. **面** ボタンをタッチします。
4. 片面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**片面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**両面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から片面にコピーする場合は、**両面の文書を片面コピー** ボタンをタッチします。
5. **OK** ボタンをタッチします。
6. **スタート** ボタン  をタッチします。
7. 次の原稿をセットするよう指示されます。原稿をスキャナのガラス面に置いて、**スキャン** ボタンをタッチします。
8. プリンタには、一時的にスキャンしたイメージが保存されます。**終了** ボタンをタッチして、コピーの印刷を終了します。

テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

コピー中の次の画像タイプに合わせてコピー ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **その他のオプション** ボタンをタッチして、**テキスト/画像の最適化** ボタンをタッチします。
3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、**マニュアル調整** ボタンをタッチして**最適化** 領域のスライダを調整します。OK ボタンをタッチします。
4. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記：**これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

6 スキャン/送信

- [スキャン/送信機能を設定する](#)
- [クイック設定の作成](#)
- [スキャンした文書をネットワーク フォルダに保存する](#)
- [スキャンした文書を1つ以上の電子メールアドレスに送信](#)
- [アドレス帳を使って電子メールを送信する](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/liflowMFPM830 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索


スキャン/送信機能を設定する


このプリンタには、次のスキャンおよび送信の機能が用意されています。

- スキャンしたファイルをネットワーク上のフォルダに保存します。
- スキャンしたファイルをプリンタのメモリに保存します。
- スキャンしたファイルを USB フラッシュ ドライブに保存します。
- 文書をスキャンして 1 つ以上の電子メールアドレスに送信します。
- 文書をスキャンして 1 つ以上の Microsoft® SharePoint® サイトに保存します。この機能は、HP FutureSmart スキャナおよび HP Flow MFP でのみ使用できます。


一部のスキャンおよび送信機能は、HP 内蔵 Web サーバを使用して有効にするまで、プリンタのコントロールパネルで利用できません。

 **注記:** HP 内蔵 Web サーバの使用方法の詳細については、HP 内蔵 Web サーバの各ページの右上隅にある **[ヘルプ]** リンクをクリックしてください。

1. 次の手順で、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を識別します。プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク ボタン  をタッチしてアドレスを表示します。
2. Web ブラウザを開いて、アドレス欄にプリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
3. HP 内蔵 Web サーバが開いたら、**[スキャン/デジタル送信]** タブをクリックします。
4. ソフトウェアのインストール時に **電子メール** 機能を設定しなかった場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。
 - a. **[電子メールセットアップ]** リンクをクリックします。
 - b. **[電子メールへの送信の有効化]** チェック ボックスをオンにして、この機能を有効にします。
 - c. 使用する送信メールサーバを選択するか、**[追加]** ボタンをクリックしてリストに別のサーバを追加します。画面の指示に従います。

 **注記:** メールサーバの名前がわからない場合は、通常、電子メールプログラムを開き、送信メール設定を表示して確認できます。

- d. **[アドレス メッセージ]** 領域で、デフォルトの差出人アドレスを設定します。他の設定はオプションです。
 - e. ページの一番下にある **[適用]** ボタンをクリックします。
5. **[ネットワーク フォルダに保存] のセットアップ** 機能を有効化します。

 **ヒント:** セットアップ中に宛先パスを使用できるように、この機能をセットアップする前にネットワークフォルダをセットアップします。

- a. **[ネットワーク フォルダに保存] のセットアップ** リンクをクリックします。
- b. **[ネットワーク フォルダへの保存を有効化]** チェック ボックスをオンにして、この機能を有効にします。

- c. カスタマイズするオプションの設定を行います。
 - d. ページの一番下にある **[適用]** ボタンをクリックします。
6. **USB に保存** 機能を有効化します。
- a. **[[USB に保存] のセットアップ]** リンクをクリックします。
 - b. **[USB への保存の有効化]** チェック ボックスを選択します。
 - c. ページの一番下にある **[適用]** ボタンをクリックします。
7. **SharePoint® に保存** 機能を有効化します。
- a. **[SharePoint® に保存]** リンクをクリックします。
 - b. **[SharePoint® に保存]** チェック ボックスをオンにして、この機能を有効にします。
 - c. **[クイック設定]** 領域で、**[追加]** をクリックします。
 - d. **[クイック設定ウィザード]** ダイアログに従って、クイック設定を作成します。**[終了]** をクリックします。
 - e. **[SharePoint® に保存]** ダイアログで、**[適用]** をクリックします。

スキャンおよび送信設定の詳細については、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

クイック設定の作成

次のスキャン/送信機能の設定済みジョブ オプションに素早くアクセスするには、**クイック設定** 機能を使用します。

- 電子メール
- ネットワーク フォルダに保存
- USB に保存
- SharePoint® に保存

プリンタの管理者は、HP 内蔵 Web サーバを使用してクイック設定を作成できます。これは、コントロールパネルのホーム画面にある **クイック設定** メニューから使用できます。次の手順でシステム管理者にサポートを依頼します。

1. Web ブラウザのアドレス欄にプリンタの IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバを開きます。
 2. **[一般]** タブをクリックします。
 3. 左側のナビゲーション ウィンドウで、**[クイック設定セットアップ]** リンクをクリックします。
 4. **[クイック設定]** ダイアログで、**[追加]** をクリックします。
 5. **[アプリケーションの選択]** ダイアログで、クイック設定を作成するアプリケーションを選択します。**[次へ]** をクリックします。
 6. **[クイック設定用のボタンの場所とコントロールパネルでのユーザー操作のオプションを設定します]** ダイアログで、次の情報を入力します。
 - **[クイック設定 タイトル]**：プリンタのコントロールパネルで、新しいクイック設定のボタンにこのタイトルが表示されます。
 - **[クイック設定の説明]**：コントロールパネルで、新しいクイック設定のボタンのタイトルの横にこの短い説明が表示されます。
 - **[ボタンの場所]**：新しいクイック設定のボタンをホーム画面に直接表示するか、またはコントロールパネルのクイック設定 アプリケーション内に表示するかを選択します。
 - **[クイック設定開始オプション]**：以下のオプションのいずれかを選択します。
 - **[ユーザーは、アプリケーションに入って [スタート] を押します。]**：プリンタでクイック設定のスキャンアプリケーションが開くので、**スタート** ボタンを押してジョブを開始する前に設定の確認や変更を行えます。
 - **[選択後、直ちに開始します。]**：[クイック設定] ボタンをタッチすると、直ちにジョブが開始されます。
- [次へ]** をクリックします。
7. 次に表示されるいくつかのダイアログは、手順 5 で選択したアプリケーションによって異なります。

- [電子メール] を選択した場合に表示されるダイアログ： [アドレス/メッセージフィールド制御]、 [署名と暗号化]
- [ファックス] を選択した場合に表示されるダイアログ： [ファックス宛先の選択]
- [ネットワーク フォルダに保存] を選択した場合に表示されるダイアログ： [フォルダ設定]
- [USB に保存] を選択した場合に表示されるダイアログ： [USB ストレージ デバイスにファイルを保存する場所を設定します。]
- [SharePoint® に保存] を選択した場合に表示されるダイアログ： [SharePoint® の宛先設定]、 [SharePoint® パスの追加]、 [SharePoint® の宛先設定]

 **注記：** [SharePoint® に保存] 機能は、HP LaserJet flow MFP の全機種、Scanjet 8500 fn1、Scanjet 7000nx (ファームウェアのデータ コード 20120119 以降) で使用できます。


宛先固有のダイアログを続行します。 [次へ] をクリックして次のダイアログに進みます。


8. [通知設定] ダイアログで、スキャンステータスの通知設定を選択し、 [次へ] をクリックします。
9. [スキャン設定] ダイアログで、使用するスキャン設定を選択します。 [次へ] をクリックします。
10. [ファイル設定] ダイアログで、使用するファイル設定を選択します。 [次へ] をクリックします。
11. [サマリ] ダイアログを確認し、 [終了] をクリックします。
12. クイック設定固有のダイアログで、ウィンドウ下部の [適用] をクリックしてクイック設定を保存します。

スキャンした文書をネットワーク フォルダに保存する

ファイルをスキャンし、それをネットワークのフォルダに保存できます。この機能は次のオペレーティング システムでサポートされています。

- Windows Server 2003 (64 ビット)
- Windows Server 2008 (64 ビット)
- Windows XP (64 ビット)
- Windows Vista (64 ビット)
- Windows 7 (64 ビット)
- Novell v5.1 以降 (クイック設定 フォルダへのアクセスのみ)

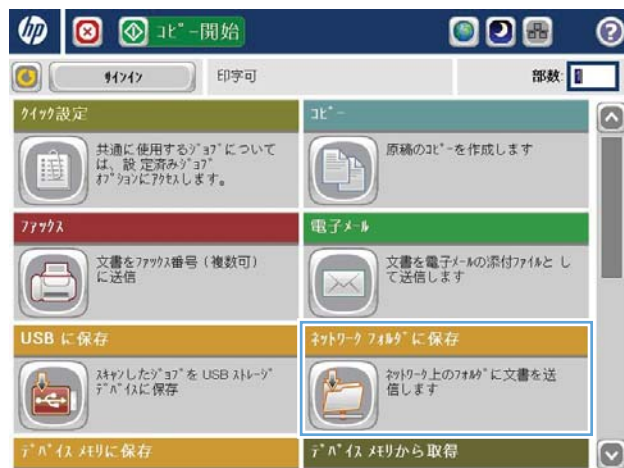
 **注記：**この機能は、Windows ファイル共有を設定している場合、Mac OS X バージョン 10.6 以前で使用できます。

 **注記：**この機能を使用するには、サインインすることを求められることがあります。

システム管理者は HP 内蔵 Web サーバを使用して定義済みの **クイック設定** フォルダを設定できます。または、別のネットワーク フォルダへのパスを入力することもできます。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ネットワーク フォルダに保存** ボタンをタッチします。

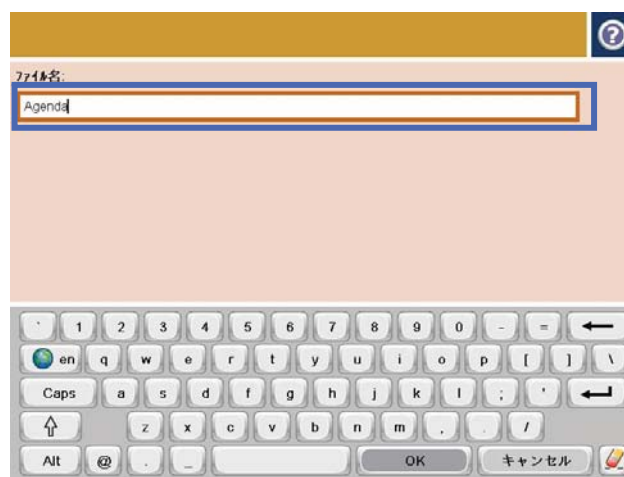
注記：プロンプトが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。



3. 設定済みジョブ設定を使用するには、**クイック設定** リストの項目を1つ選択します。




4. 新しいジョブを設定するには、**ファイル名** テキストフィールドをタッチしてキーボードを開き、ファイルの名前を入力します。**OK** ボタンをタッチします。



5. 必要に応じて、**ファイルタイプ** ドロップダウンメニューをタッチして、別の出力ファイル形式を選択します。




6. フォルダ パス フィールドの下にある追加ボタンをタッチしてキーボードを開き、ネットワーク フォルダのパスを入力します。パス名には次の形式を使用します：

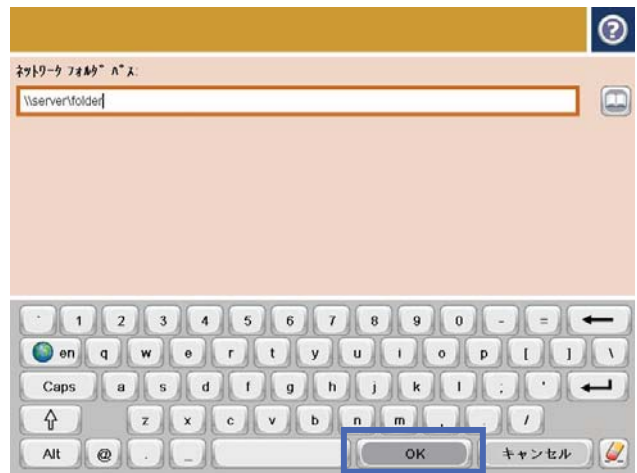
\\path\path

OK ボタンをタッチします。

7. 文書の設定を行うには、**その他のオプション** ボタンをタッチします。

8. スタート ボタンをタッチしてファイルを保存します。

注記:画面の右上隅にある **プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプ ボタンをタッチします。



スキャンした文書を1つ以上の電子メールアドレスに送信

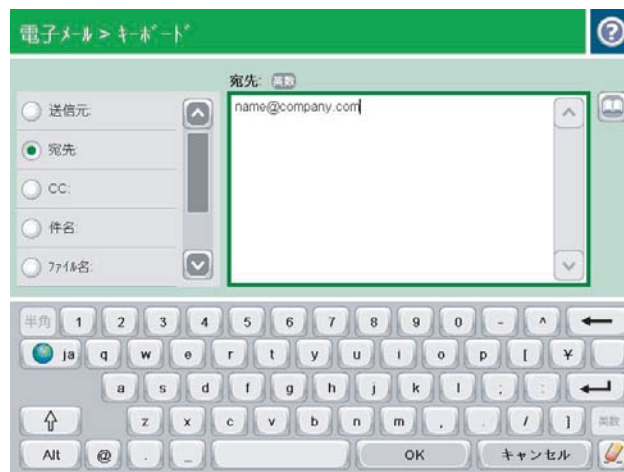
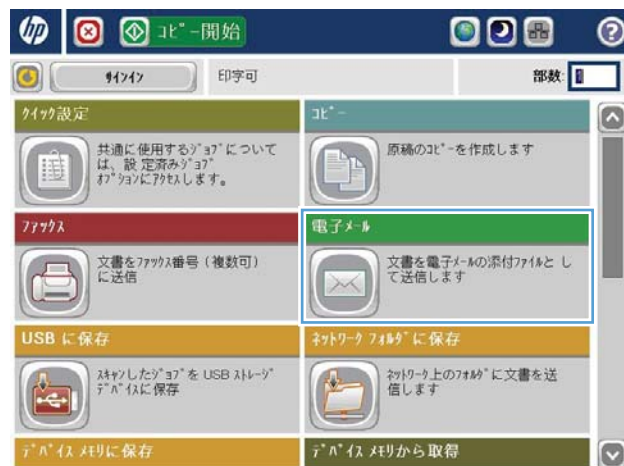
1. 文書をスキャナ ガラスに下向きにセットするか文書フィーダに上向きにセットし、文書のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**電子メール** ボタンをタッチします。

注記：プロンプトが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

3. **宛先：** フィールドをタッチして、キーパッドを開きます。

注記：プリンタにサインインしている場合、ユーザー名などのデフォルト情報が **差出人：** フィールドに表示されることがあります。この場合、その情報を変更できないことがあります。

4. 電子メールアドレスを入力します。複数の電子メールアドレスに送信する場合は、アドレス間をセミコロンで区切るか、または各アドレスの入力後にタッチスクリーンキーボードの **Enter** ボタンをタッチします。



5. フィールドにタッチし、タッチスクリーンキーボードを使用して、**CC :**、**件名 :**、および**ファイル名 :** フィールドに情報を入力します。フィールドに情報を入力したら、**OK** ボタンをタッチします。
6. 文書の設定を変更するには、**その他のオプション** ボタンをタッチします。




7. 両面印刷文書を送信する場合は、**原稿側の面数 :** メニューを選択し、**両面** を選択します。**OK** ボタンをタッチします。



8. スタート ボタン  をタッチして送信します。

注記：アドレス帳に電子メールアドレスを追加するよう指示されることがあります。

注記：画面の右上隅にある **プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプ ボタン  をタッチします。



9. 別の電子メール ジョブをセットアップするには、ステータス画面の **OK** ボタンをタッチします。

注記：このジョブの設定を保持して、次のジョブでも使用することができます。



アドレス帳を使って電子メールを送信する

受信者のリストに電子メールを送信するには、アドレス帳を使用します。プリンタの設定に基づいて、次のアドレス帳表示オプションのうち1つ以上が表示されます。

- **すべての連絡先**：送信可能なすべての連絡先が一覧表示されます。
- **担当者**：自分のユーザー名に関連付けられているすべての連絡先が一覧表示されます。これらの連絡先は、このプリンタを使用する他のユーザーに対しては表示されません。

 **注記：担当者** リストを表示するには、プリンタにサインインする必要があります。

- **連絡先 (ローカル)**：プリンタのメモリに保存されているすべての連絡先が一覧表示されます。これらの連絡先は、このプリンタを使用するすべてのユーザーに対して表示されます。


この機能を使用するには、最初に HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用して個人用連絡先およびネットワーク連絡先のアドレス帳を有効にします。次の手順でシステム管理者にサポートを依頼します。

1. Web ブラウザのアドレス欄にプリンタの IP アドレスを入力し、EWS を開きます。
2. **[スキャン/デジタル送信]** タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーション ウィンドウで、**[アドレス帳]** リンクをクリックします。
4. **[ネットワーク連絡先のセットアップ]** 領域で、**[個人用連絡先を有効にする]** と **[ネットワーク連絡先を有効にする]** の各チェック ボックスをオンにします。ネットワーク連絡先で、LDAP サーバが一覧表示されない場合は、**[追加]** をクリックし、指示に従って LDAP サーバを追加します。
5. 画面の一番下にある **[適用]** ボタンをクリックします。

プリンタのコントロールパネルで連絡先をアドレス帳に追加する

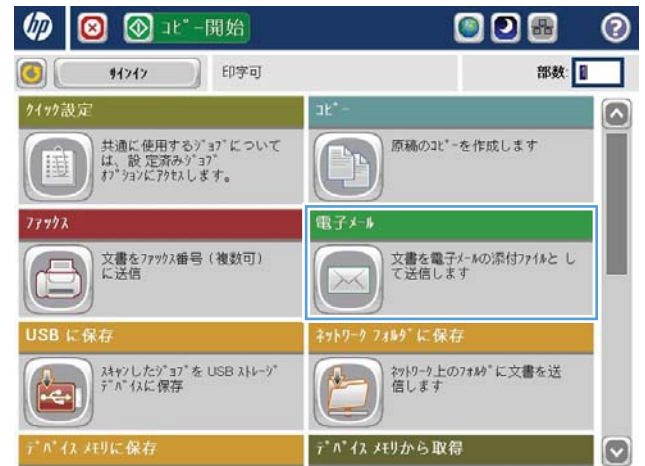
プリンタにサインインしている場合、アドレス帳に追加した連絡先は、このプリンタを使用する他のユーザーに対しては表示されません。


プリンタにサインインしていない場合、アドレス帳に追加した連絡先は、このプリンタを使用するすべてのユーザーに対して表示されます。

 **注記**：HP 内蔵 Web サーバを使用してアドレス帳を作成および管理することもできます。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**電子メール** ボタンをタッチします。

注記：ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。



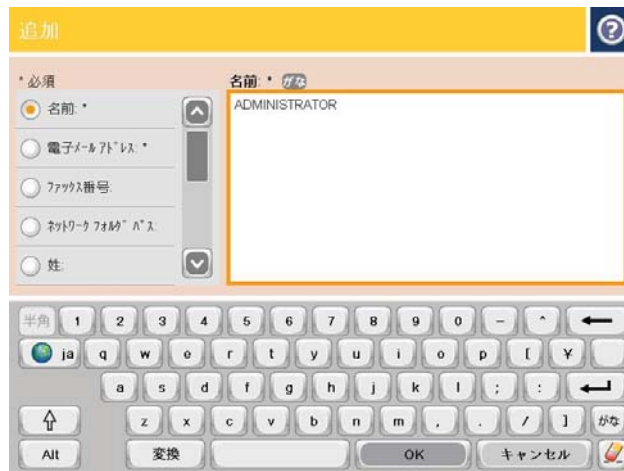
2. **宛先：** フィールドの横にあるアドレス帳ボタン  をタッチし、**アドレス帳** 画面を開きます。



3. 画面の左下隅にある追加ボタン  をタッチします。

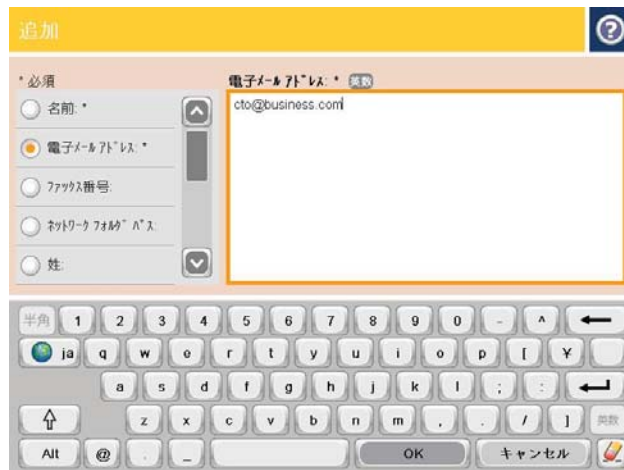


4. 名前 フィールドに連絡先名を入力します。



5. メニューリストで **電子メールアドレス** オプションを選択し、連絡先の電子メールアドレスを入力します。

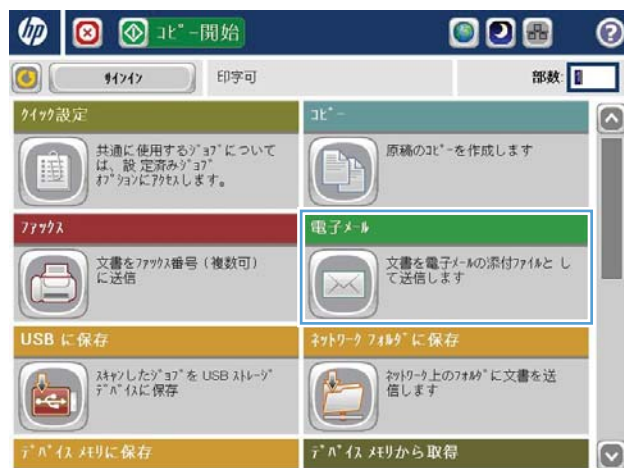
OK ボタンをタッチし、連絡先をリストに追加します。




アドレス帳を使用して文書を電子メールに送信する

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**電子メール** ボタンをタッチします。

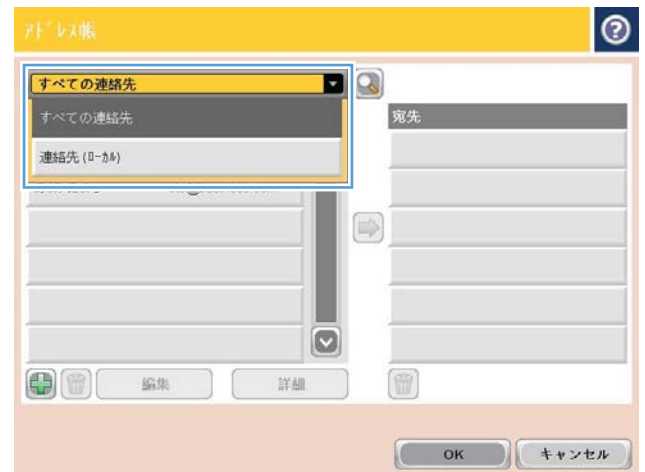
注記： ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。




3. 宛先: フィールドの横にあるアドレス帳ボタンをタッチし、アドレス帳画面を開きます。



4. ドロップダウンリストで、使用するアドレス帳ビューを選択します。




5. 連絡先のリストで名前を選択し、右向き矢印ボタンをタッチし、その名前を受信者リストに追加します。

受信者ごとにこのステップを実行した後、OKボタンをタッチします。



6. スタートボタンをタッチして送信します。

注記:画面の右上隅にある **プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプボタンをタッチします。



7 ファックス

- [ファックス機能の設定](#)
- [ファックス設定の変更](#)
- [ファックスの送信](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/liflowMFPM830 にアクセスし、


米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

ファックス機能の設定

プリンタのファックス機能を設定する手順は、最初にプリンタのハードウェアを設定するか、ハードウェアが既に設定されているかによって異なります。


 **注記：**コントロールパネルでファックス設定ウィザードを使用して指定したセットアップは、HP 内蔵 Web サーバで行ったセットアップよりも優先します。

- [ファックス アクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入する](#)
- [プリンタのハードウェアの初期セットアップ後](#)

ファックス アクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入する

ファックス アクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入するときは、次の手順を実行してファックス設定ウィザードにアクセスします。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[初期セットアップ](#) をタッチします。
2. [ファックス設定ウィザード](#) メニューをタッチします。
3. ファックス設定ウィザードの手順を実行して、必要なセットアップを行います。
4. ファックス設定ウィザードが完了したら、[初期セットアップ](#) ボタンを非表示にするオプションがホーム画面に表示されます。ファックスのセットアップが完了します。

 **注記：**初めてファックス アクセサリを取り付けたときに製品からこうした設定の一部が読み取られて、値が既に設定されている場合があります。値を確認して、それらの値が正しいことを確かめます。


プリンタのハードウェアの初期セットアップ後

コントロールパネルによる初期セットアップの後にファックス設定ウィザードにアクセスするには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理](#) までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ファックス設定](#)
 - [ファックス送信設定](#)
 - [ファックス送信のセットアップ](#)
 - [ファックス設定ウィザード](#)
3. ファックス設定ウィザードの手順を実行して、必要なセットアップを行います。ファックスのセットアップが完了します。

 **注記：**[ファックス設定]メニューがメニューリストに表示されない場合は、LAN ファックスまたはインターネット ファックスが有効になっている可能性があります。LAN ファックスまたはインターネット ファックスを有効にすると、アナログ ファックス アクセサリが無効になり、[ファックス設定]メニューは表示されません。LAN ファックス、アナログ ファックス、またはインターネット ファックスのいずれかのファックス機能のみを有効にすることができます。LAN ファックスが有効なときにアナログ ファックスを使用する場合は、HP MFP Digital Sending ソフトウェア設定ユーティリティまたは HP 内蔵 Web サーバを使用して LAN ファックスを無効にします。

ファックス設定の変更

 **注記**：コントロールパネルでファックス設定ウィザードを使用して指定したセットアップは、HP 内蔵 Web サーバで行ったセットアップよりも優先します。

- [ファックスダイアル設定](#)
- [一般的なファックス送信設定](#)
- [ファックス受信設定](#)

ファックスダイアル設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理](#) までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ファックス設定](#)
 - [ファックス送信設定](#)
 - [ファックス送信のセットアップ](#)
 - [ファックスダイアル設定](#)

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
ファックスダイアル音量	ファックスの送信時にプリンタのダイアル音量レベルを設定するには、 ファックスダイアル音量 設定を使用します。
ダイアルモード	ダイアルモード 設定では、使用するダイアルタイプをトーン (プッシュホン) またはパルス (ダイアル式電話) のいずれかに設定します。
ファックス送信速度	ファックスの 送信速度 設定では、ファックス送信時のアナログファックスモデムのモデムビットレート (ビット/秒) を設定します。 <ul style="list-style-type: none">● 高速 (デフォルト) - v.34/最大 33,600bps● 中 - v.17/最大 14,400bps● 低速 - v.29/最大 9,600bps
リダイアルの間隔	リダイアル間隔 設定では、ダイアルした番号が通話中または応答しない場合、またはエラーが発生した場合のリダイアル間隔を分単位で選択します。 <p>注記：通話中の場合のリダイアル と 無応答時のリダイアル回数 を両方ともオフに設定すると、コントロールパネルにリダイアルメッセージが表示されます。このエラーは、ファックスアクセサリが番号をダイアルし、接続を確立した後に、接続が切断されると発生します。このエラー状況の結果として、ファックスアクセサリはリダイアル設定に関係なくリダイアルを自動的に3回試行します。このリダイアル操作中に、リダイアル中であることを示すメッセージがコントロールパネルに表示されます。</p>
エラー発生時のリダイアル	エラー発生時のリダイアル 機能では、ファックス送信中にエラーが発生したときの、ファックス番号のリダイアル回数を設定します。

メニュー項目	説明
通話中の場合のリダイヤル	通話中の場合のリダイヤル 設定では、通話中の場合にファックス アクセサリがリダイヤルを行う回数 (0 ~ 9) を選択します。リダイヤルの間隔は [リダイヤルの間隔] 設定で設定します。
無応答時のリダイヤル回数	無応答時のリダイヤル回数 設定では、ダイヤルした番号に応答がない場合にファックス アクセサリがリダイヤルを行う回数を選択します。リダイヤルの回数は、国/地域の設定に応じて 0 ~ 1 (米国で使用) または 0 ~ 2 のいずれかです。リダイヤルの間隔は [リダイヤルの間隔] 設定で設定します。
ダイヤル トーンを検出	ダイヤル トーンを検出 設定では、ファックスを送信する前にダイヤル トーンを確認するかどうかを決定します。
プレフィックスのダイヤル	ダイヤルプレフィックス 設定では、ダイヤル時の局番 (外線発信時の「9」など) を入力できます。ダイヤル時には、この局番がすべての電話番号に自動的に追加されます。

全般的なファックス送信設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ファックス設定**
 - **ファックス送信設定**
 - **ファックス送信のセットアップ**
 - **全般的なファックス送信設定**

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
ファックス番号の確認	ファックス番号の確認 機能が有効になっている場合、正しく入力されているかどうかを確認するために、ファックス番号を 2 回入力する必要があります。この機能は、デフォルトで無効です。
PC ファックス送信	PC からファックスを送信するには、 PC ファックス送信 機能を使用します。この機能は、デフォルトで有効になっている。
ファクス ヘッド	ファクス ヘッド 機能を使用して、先頭にヘッドを付加して内容を下に下げるか、前のヘッドにヘッドをオーバーレイするかを設定します。
JBIG 圧縮	JBIG 圧縮 機能を有効にすると、ファックスの伝送時間を短縮して電話料金を削減できるので便利です。ただし、 JBIG 圧縮 機能を使用すると、旧式のファックス装置と通信するときに互換性の問題が発生する場合があります。このような場合は無効にする必要があります。 注記： JBIG 圧縮 機能を使用できるのは、送信側と受信側の両方がこの機能に対応している場合に限られます。

メニュー項目	説明
エラー修正モード	<p>通常、ファックス アクセサリではファックスの送受信中に電話線の信号が監視されます。エラー修正モード 設定がオンになっている場合にファックス アクセサリによって伝送時のエラーが検出されると、ファックスのエラー箇所での再送信が要求されます。</p> <p>デフォルトでは、エラー修正モード 機能が有効になっています。ファックスの送受信に問題がある場合と、伝送時のエラーや予想される画質品質の低下を許容する場合にのみオフにします。海外とファックスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、この設定をオフにすると便利です。</p> <p>注記: 一部の VoIP プロバイダは、エラー修正モード 設定を無効に設定するように推奨しています。しかし、通常、この操作は不要です。</p>
短縮ダイヤルに一致したファックス番号	<p>短縮ダイヤルに一致したファックス番号 を有効にすると、ファックスのダイヤル時に役立ちます。</p> <p>ファックス番号を手動でダイヤルした際、保存されている短縮ダイヤルエンTRIESに、入力した番号に一致する番号がないか確認されます。これにより、ダイヤル処理の速度が向上し、指定したファックス番号の短縮ダイヤルエンTRIES番号を覚えていない場合に役立ちます。</p> <p>手動で入力したファックス番号に一致する短縮ダイヤルエンTRIESが見つかった場合、はい をタッチしてその番号にファックスを送信するか、またはその番号をファックス配信リストに追加することができます。</p>

ファックス受信設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ファックス設定**
 - **ファックス受信設定**
 - **ファックス受信のセットアップ**

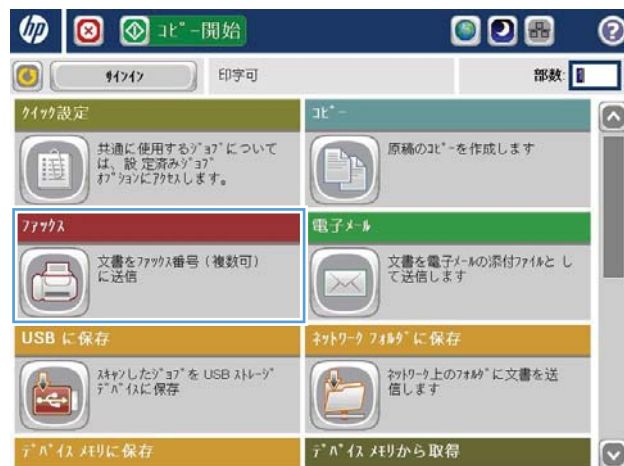
次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
呼び出し音量	<p>呼び出し音量 ドロップダウンメニューをタッチして、呼び出し音量の設定を調整します。</p>
応答するまでの呼び出し回数	<p>応答するまでの呼び出し回数 設定では、ファックス アクセサリが応答するまでに呼び出し音が鳴る回数を決定します。</p> <p>注記: 応答するまでの呼び出し回数 設定で選択可能なオプションのデフォルト範囲は、国/地域によって異なります。可能な 応答するまでの呼び出し回数 オプションの範囲は、国/地域によって制限されます。</p> <p>ファックス アクセサリの応答で問題が発生しており、応答するまでの呼び出し回数 が 1 に設定されている場合は、2 の設定を試してください。</p>

メニュー項目	説明
ファックス受信速度	<p>ファックスの受信速度 ドロップダウンメニューをタッチして、次のいずれかのオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高速 (デフォルト) - v.34/最大 33,600bps ● 中 - v.17/最大 14,400bps ● 低速 - v.29/最大 9,600bps
呼び出し間隔	<p>呼び出し間隔 見出しの下のボックスをタッチして、キーパッドを開きます。キーパッドで呼び出し間隔の値を入力し、OK ボタンをタッチします。呼び出し間隔のデフォルト設定は 600 ms です。</p>
呼び出し音の周波数	<p>呼び出し回数 見出しの下のボックスをタッチして、キーパッドを開きます。キーパッドで呼び出し音の周波数の値を入力し、OK ボタンをタッチします。呼び出し音の周波数のデフォルト設定は 68 Hz です。これにより、最大 68 Hz の呼び出し音を検出できます。</p>

ファクスの送信

1. 文書を下向きにしてスキヤナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。ユーザ名とパスワードの入力が要求されることがあります。



3. **その他のオプション** ボタンをタッチします。設定が原稿の設定と一致していることを確認します。すべての設定が完了したら、上向き矢印をタッチしてメインの **ファックス** 画面までスクロールします。




4. **ファックス番号** フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。



5. 電話番号を入力し、OK ボタンをタッチします。



6. スタートボタン  をタッチして、ファックスを送信します。

注記: 画面の右上隅にある **プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプボタン  をタッチします。



8 プリンタの管理

- [HP 内蔵 Web サーバー](#)
- [HP ユーティリティ \(Mac OS X\)](#)
- [HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用する](#)
- [エコノミー設定](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [ソフトウェアおよびファームウェアの更新](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/ljflowMFPM830 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

HP 内蔵 Web サーバー


HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルでなくコンピュータから印刷機能を管理します。

- 製品のステータス情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルのメニュー構成を表示および変更します。
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知を受信します。
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

1. 次の手順で、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を識別します。プリンタのコントロールパネルのホーム画面にネットワーク ボタン  が表示されている場合は、そのボタンをタッチすると、アドレスが表示されます。そうでない場合は、次の手順に従ってプリンタの設定ページを印刷または表示します。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
 - b. 以下のメニューを開きます。
 - [レポート](#)
 - [設定/ステータス ページ](#)
 - [設定ページ](#)
 - c. **印刷** または **表示** ボタンをタッチします。
 - d. Jetdirect ページで IP アドレスまたはホスト名を検索します。
2. お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

- Windows : Microsoft Internet Explorer 5.01 以降または Netscape 6.2 以降
- Mac OS X : Bonjour または IP アドレスを使用する Safari または Firefox
- Linux : Netscape Navigator のみ
- HP-UX 10 および HP-UX 11 : Netscape Navigator 4.7

HP ユーティリティ (Mac OS X)


製品のステータスを確認したり、コンピュータからプリンタの設定を表示または変更するには、HP ユーティリティ (Mac OS X の場合) を使用します。

HP ユーティリティは、プリンタが USB ケーブルを使用して接続されているか、TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

HP ユーティリティを開く

Finder を開き、**[アプリケーション]**、**[HP]** の順にクリックし、**[HP ユーティリティ]** をクリックします。

HP ユーティリティが **[ユーティリティ]** リストに表示されない場合は、次の手順に従って開きます。

1. コンピュータで、アップルメニュー  を開き、**[システム環境設定]** メニューをクリックし、**[プリントとファックス]** または **[プリントとスキャン]** アイコンをクリックします。
2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。
3. **[オプションとサプライ]** をクリックします。
4. **[ユーティリティ]** タブをクリックします。
5. **[プリンタ ユーティリティを開く]** ボタンをクリックします。

HP ユーティリティの機能

HP ユーティリティ ツールバーが各ページの上部に表示されます。このツールバーには、次の項目が含まれています。

- **[デバイス]**: HP ユーティリティで見つかった Mac 製品を画面の左側の **[プリンタ]** ウィンドウに表示または非表示にするには、このボタンをクリックします。
- **[すべての設定]**: HP ユーティリティのメインページに戻るには、このボタンをクリックします。
- **[アプリケーション]**: HP ツールと HP ユーティリティのどちらを Dock に表示するかを管理するには、このボタンをクリックします。
- **[HP サポート]**: ブラウザを開いて、プリンタの HP サポートの Web サイトにアクセスするには、このボタンをクリックします。
- **[サプライ用品]**: HP SureSupply Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- **[登録]**: HP の登録 Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- **[リサイクル]**: HP Planet Partners Recycling Program の Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、**[すべての設定]** リストの項目をクリックします。次の表に、HP ユーティリティを使用して実行できるタスクを示します。

メニュー	項目	説明
[情報およびサポート]	[サプライ品のステータス]	プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。
	[デバイス情報]	現在選択されているプリンタに関する情報を表示します。

メニュー	項目	説明
	[ファイルのアップロード]	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。
	[フォントのアップロード]	コンピュータからプリンタにフォント ファイルを転送します。
	[HP 接続]	HP 接続の Web サイトにアクセスします。
	[ファームウェアを更新]	ファームウェア更新ファイルをプリンタに転送します。 注記： このオプションは、 [表示] メニューを開いて [詳細オプションの表示] 項目を選択した場合のみ使用できます。
	[コマンド]	印刷ジョブ終了後、特殊文字または印刷コマンドをプリンタに送信します。 注記： このオプションは、 [表示] メニューを開いて [詳細オプションの表示] 項目を選択した場合のみ使用できます。
[プリンタ設定]	[サプライ品管理]	サプライ品の推定寿命が近づいた場合の動作方法を設定します。
	[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
	[排紙デバイス]	オプションの排紙アクセサリの設定を管理します。
	[両面印刷]	自動両面印刷モードをオンにします。
	[Protect Direct Ports]	USB ポートまたはパラレル ポートからの印刷を無効にします。
	[保存ジョブ]	プリンタのハードディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
	[ネットワーク設定]	IPv4 および IPv6 などのネットワーク設定を行います。
	[詳細設定]	HP 内蔵 Web サーバーにアクセスできるようにします。
[スキヤンの設定]	[スキヤンして電子メールで送信]	HP 内蔵 Web サーバのページを開いて、電子メールへのスキヤン設定を指定します。 注記： USB 接続はサポートされていません。
	[ネットワーク フォルダにスキヤン]	HP 内蔵 Web サーバのページを開いて、ネットワーク フォルダへのスキヤン設定を指定します。 注記： USB 接続はサポートされていません。

HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用する

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールであり、ネットワーク接続された多様な HP 製品 (例 : プリンタ、多機能装置、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする、HP Web Jetadmin の更新プログラムが随時提供されています。更新プログラムの詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスし、**[セルフ ヘルプおよびドキュメント]** リンクをクリックしてください。


エコノミー設定

- [EconoMode での印刷](#)
- [スリープモードの設定](#)
- [スリープスケジュールの設定](#)

EconoMode での印刷

本製品では、ドラフト段階の文書を印刷する場合に、EconoMode をご利用いただけます。EconoMode を使用すると、トナーの使用量を削減できます。印刷品質が低下する場合があります。

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナーカートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナーカートリッジの交換を検討してください。

 **注記:** ご利用のプリントドライバでこのオプションが使用できない場合は、プリンタのコントロールパネルを使用して設定できます。

プリントドライバから EconoMode を設定する

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[EconoMode]** チェックボックスをオンにしてこの機能を有効にし、**[OK]** をクリックします。

プリンタのコントロールパネルから EconoMode を設定する


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [全般的な設定](#)
 - [印刷品質](#)
3. [EconoMode](#) までスクロールして選択します。
4. **オン** または **オフ** をタッチしてこの機能を有効または無効にし、**保存** をタッチします。

スリープモードの設定


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。

- 全般的な設定
 - エネルギー設定
 - スリープ タイマ設定
3. 後、**スリープモード/自動オフ** をタッチしてオプションを選択します。
 4. 適切な時間を選択し、**保存** ボタンをタッチします。

スリープ スケジュールの設定

 **注記** : スリープ スケジュール 機能を使用するには、日付と時刻の設定を行う必要があります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - 全般的な設定
 - 日付/時刻の設定
3. **日付/時刻の形式** メニューを開き、次の設定を行います。
 - 日付形式
 - 時刻形式
4. **保存** ボタンをタッチします。
5. **日付/時刻** メニューを開き、次の設定を行います。
 - 日付/時刻
 - タイムゾーン

夏時間を採用しているエリアにいる場合は、**夏時間の調整** ボックスを選択します。
6. **保存** ボタンをタッチします。
7. 戻る矢印ボタンをタッチして、**管理** 画面に戻ります。
8. 以下のメニューを開きます。
 - 全般的な設定
 - エネルギー設定
 - スリープ スケジュール
9. 追加ボタン  をタッチし、スケジュールリングするイベントのタイプとして **復帰** または **スリープ** を選択します。
10. 次の項目の値を設定します。
 - 時刻
 - イベントの日
11. **OK** ボタンをタッチし、**保存** ボタンをタッチします。

プリンタのセキュリティ機能

- [セキュリティステートメント](#)
- [IPセキュリティ](#)
- [プリンタへのサインイン](#)
- [システムパスワードの割り当て](#)
- [暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク](#)

セキュリティステートメント

この製品では、製品の安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、および製品の監視と管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、www.hp.com/go/secureprinting をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書や FAQ ドキュメントへのリンクがあります。

IPセキュリティ

IPセキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルです。ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されて HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられているプリンタの場合は、HP 内蔵 Web サーバで **[Networking]** タブを使用して、IPsecn を設定できます。

プリンタへのサインイン

コントロールパネルの一部の機能はセキュリティで保護されているので、権限のないユーザーは利用できません。セキュリティで保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。要求される前にサインインするには、ホーム画面で **サインイン** ボタンをタッチします。

通常は、ネットワーク上のコンピュータにサインインする際に使用するのと同じユーザー名およびパスワードを使用します。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。


プリンタにサインインすると、コントロールパネルに **サインアウト** ボタンが表示されます。プリンタのセキュリティを維持するには、プリンタ使用後に **サインアウト** ボタンをタッチします。

システムパスワードの割り当て

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[セキュリティ]** タブをクリックします。
3. **[一般セキュリティ]** メニューを開きます。
4. **[ユーザー名]** フィールドに、パスワードを関連付ける名前を入力します。

5. **[新しいパスワード]** フィールドにパスワードを入力し、**[パスワードの確認]** フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記:** 既存のパスワードを変更する場合は、最初に既存のパスワードを **[古いパスワード]** フィールドに入力する必要があります。

6. **[適用]** をクリックします。パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの **[セキュリティ]** メニューを使用して、このディスクを設定します。

ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HP は、製品ファームウェアの機能を随時更新しています。最新機能を利用するには、製品ファームウェア更新処理を実行してください。最新のファームウェア更新ファイルを Web からダウンロードしてください。

- 米国の場合は、www.hp.com/support/ljflowMFPM830 にアクセスし、**[Drivers & Software]** をクリックします。
- 米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[ドライバー & ソフトウェア]** をクリックします。製品名 (「LaserJet M575」など) を入力し、**[検索]** を選択します。

9 問題の解決

- [出荷時のデフォルト設定に戻す](#)
- [コントロールパネルのヘルプ システム](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [コピーのイメージ品質を向上させる](#)
- [スキャンのイメージ品質を向上させる](#)
- [ファックスのイメージ品質を向上させる](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)
- [ファックスに関する問題を解決する](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/liflowMFPM830 にアクセスし、


米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

出荷時のデフォルト設定に戻す

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **出荷時の設定に戻す**
3. リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。**リセット** ボタンをタッチして処理を完了します。

 **注記:** リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。


コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンターには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、画面の右上隅のヘルプボタン  をタッチします。

一部の画面では、[ヘルプ]にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

一部の[ヘルプ]画面には、紙詰まりの解消などの手順を示すアニメーションが含まれています。

個々のジョブの設定が含まれた画面では、[ヘルプ]にタッチすると、その画面のオプションについて説明するトピックが表示されます。

エラーや警告が通知されたら、ヘルプ  ボタンをタッチして、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

カートリッジ残量わずか：トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナーカートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

カートリッジ残量が非常にわずか：トナーカートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。

HPのトナーカートリッジの残量が**非常にわずか**になったとき、このトナーカートリッジに対するHPのプレミアムプロテクション保証は終了します。

「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナーカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サプライ品**までスクロールして選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - サプライ品の管理
 - サプライ品の設定
 - 黒カートリッジ または カラーカートリッジ
 - 非常にわずかの設定
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
 - カートリッジの残量が**非常にわずか**のしきい値に達したときに印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止**オプションを選択します。
 - カートリッジの残量が**非常にわずか**のしきい値に達したときに印刷を続行するようプリンタを設定するには、**続行を要求**オプションを選択します。メッセージを承認するか、またはカートリッジを交換して印刷を再開することができます。
 - カートリッジの残量が非常にわずかという警報を表示し、**非常にわずか**の設定を超えても操作なしで印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続**オプションを選択します。この場合、十分な印刷品質が得られないことがあります。

ファックス機能付きのプリンタの場合

プリンタが**停止**または**続行を要求**オプションに設定されている場合、プリンタが印刷を再開する際、一部のファックスが印刷されなくなるリスクがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

トナーカートリッジに対して [継続](#) オプションを選択した場合は、「非常にわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

サプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

給紙されない、または給紙ミスが発生する

- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)
- [文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる](#)

用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。
4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
5. 用紙を手動で送るようという要求に対するユーザーの対応待ち状態であるかどうかを、コントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
6. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。

複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。
2. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. しわ、折り目、損傷などが無い用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
6. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる

 **注記：**この情報は、MFP 製品にのみ適用されます。

- 原稿にステイプルまたはシールなどが付着している可能性があります。これらは取り外す必要があります。
- すべてのローラーが正しい場所にあり、文書フィーダ内のローラー アクセス カバーが閉じていることを確認します。
- 文書フィーダの上部カバーが閉じていることを確認します。
- ページが正しくセットされていない可能性があります。ページをまっすぐにそろえて、スタックが中央になるように用紙ガイドを調整します。
- 用紙ガイドを適切に機能させるには、用紙ガイドが用紙スタックの両側に接触している必要があります。用紙スタックをまっすぐにそろえて、用紙ガイドを用紙スタックに合わせます。
- 文書フィーダの給紙トレイまたは排紙ビンに最大枚数を超えるページが置かれている可能性があります。用紙スタックが給紙トレイのガイドの下に収まっていることを確認し、排紙ビンからページを取り除きます。
- 紙の断片、ステイプル、クリップ、またはその他のごみが用紙経路にないことを確認します。
- 文書フィーダ ローラーと仕分けパッドをクリーニングします。エアスプレー、またはぬるま湯で湿らせた繊維の残らない布を使用します。それでも給紙ミスが解決しない場合は、ローラーを交換します。
- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[サプライ品](#) ボタンまでスクロールしてタッチします。文書フィーダキットのステータスを確認して、必要な場合には交換します。

紙詰まりの解消

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。手順にある操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

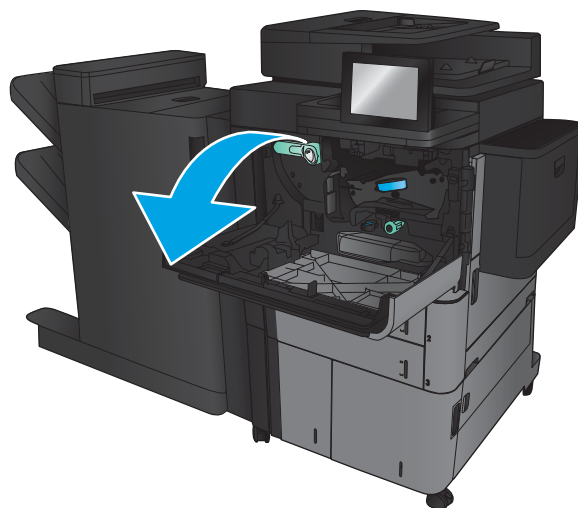
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

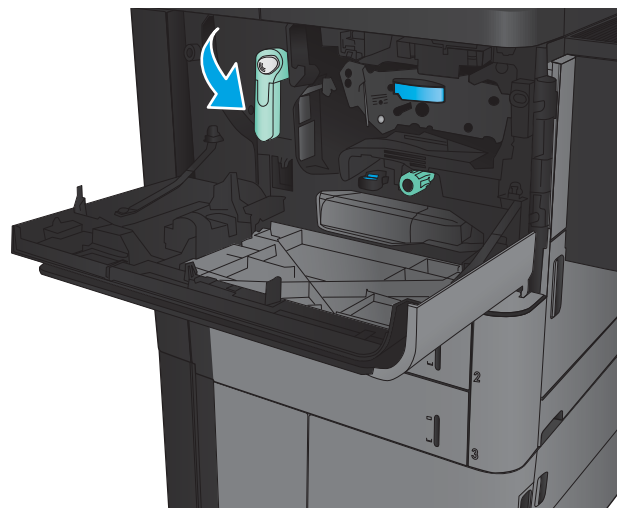
1. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**トレイ** ボタンまでスクロールしてタッチします。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

正面のドアの紙詰まりの解消

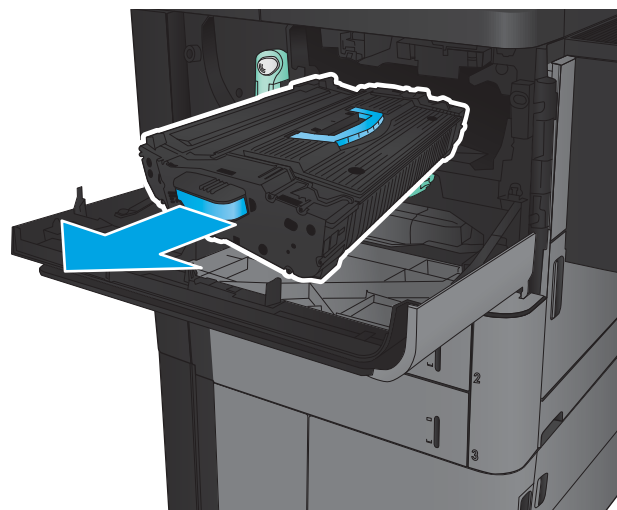
1. 正面のドアを開きます。ドアが完全に開いていることを確認します。



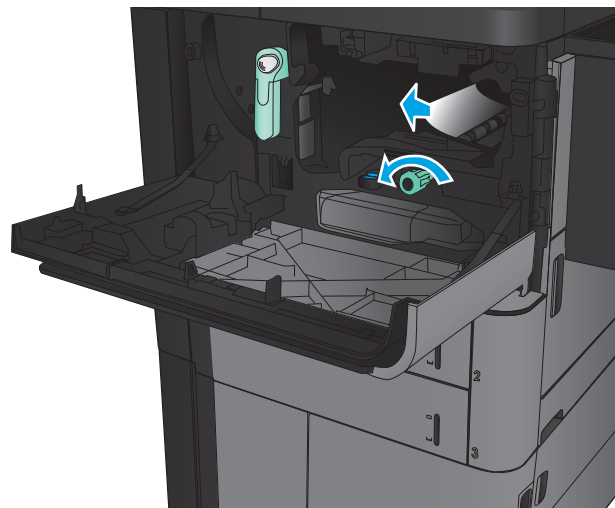
2. レバーについているボタンを押し、トナーカートリッジのレバーを下方方向に回します。



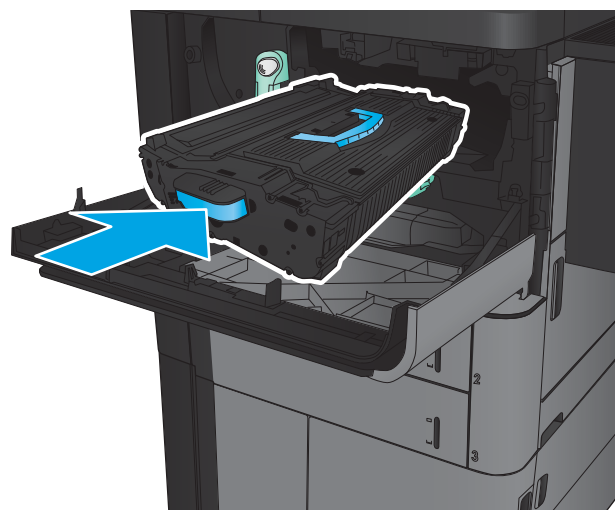
3. トナーカートリッジに付いているハンドルをつかみ、引き出します。



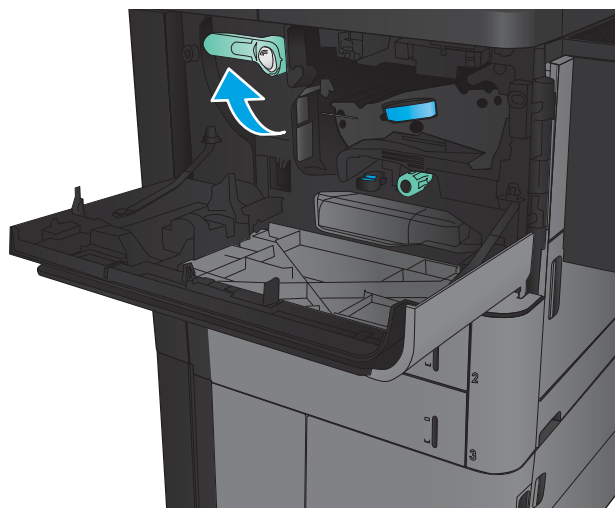
4. 緑色のノブを反時計回りに回し、詰まっている用紙を取り除きます。



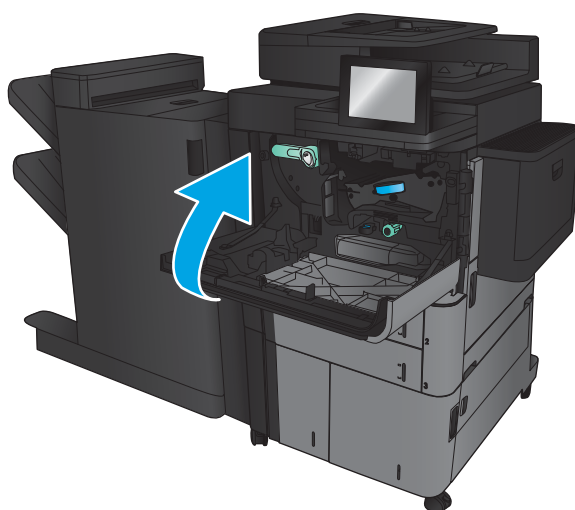
5. トナーカートリッジをスロットに合わせて本体に挿入します。トナーカートリッジは、所定の位置に取り付けられると、わずかに下がります。



6. レバーについているボタンを押し、トナーカートリッジのレバーを上方向に回します。

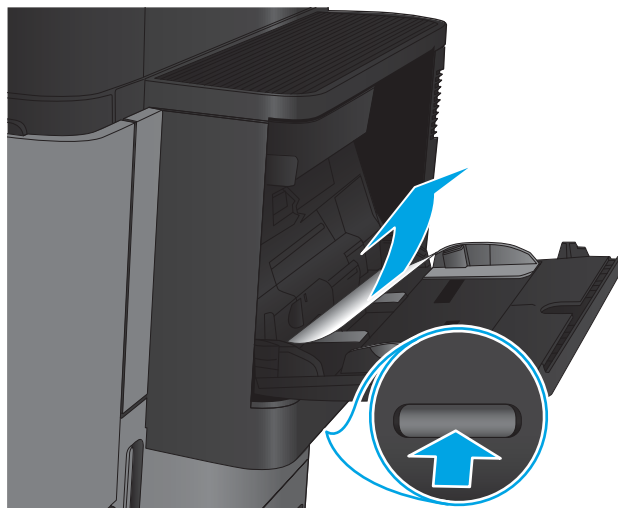


7. 正面ドアを閉じます。

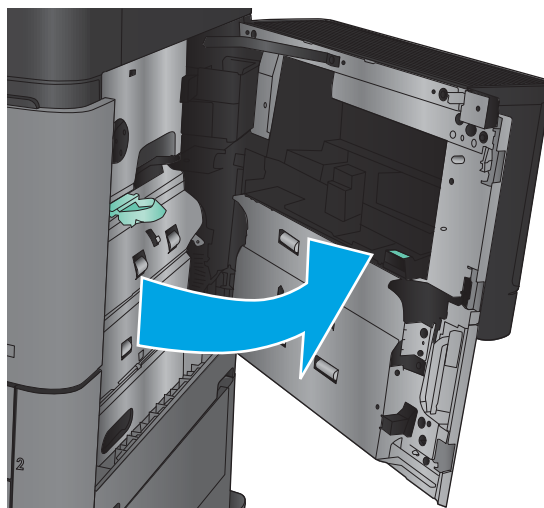


トレイ1の紙詰まりの解消

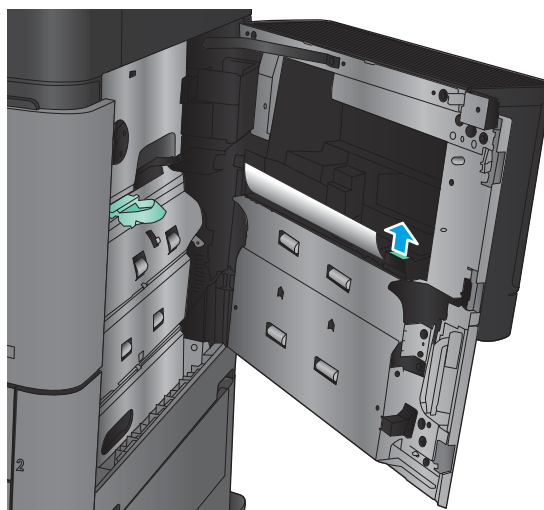
1. トレイ1に詰まっている紙が見えたら、トレイの下にある紙詰まり解除ボタンを押し、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



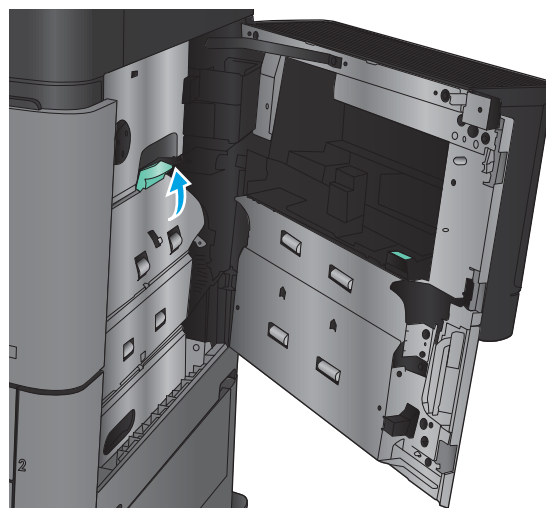
2. 詰まっている紙を除去できなかつたり、トレイ1に詰まっている用紙が見えない場合は、右のドアを開きます。



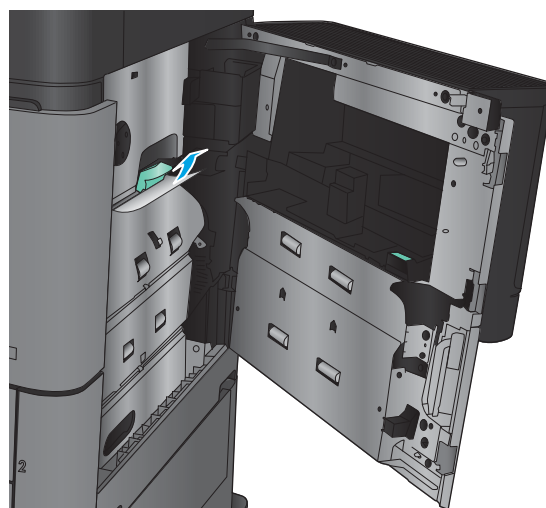
3. トレイ1のフィーダ周辺に用紙が詰まっていたら、紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。



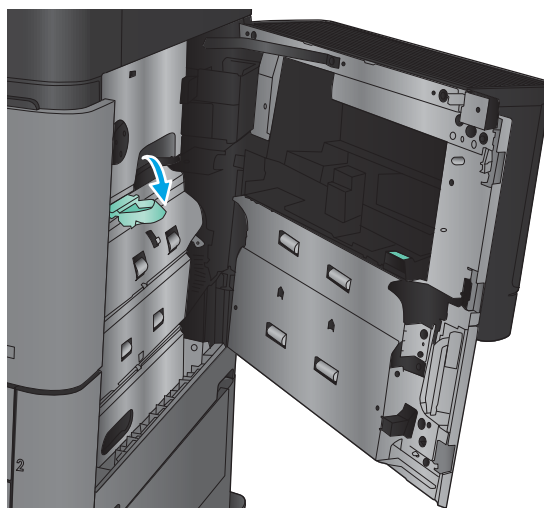
4. 紙詰まりアクセスカバーのレバーを手前に引き、持ち上げて開きます。



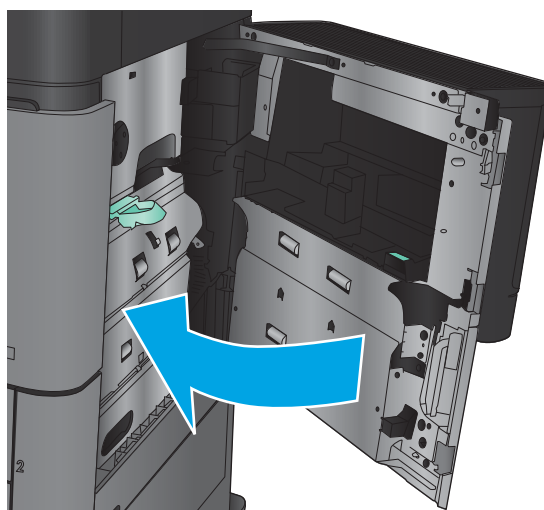
5. ピックアップローラーの周辺から用紙をゆっくりと引き出します。



6. 紙詰まりアクセスカバーのレバーを手前に引き、下げて閉じます。

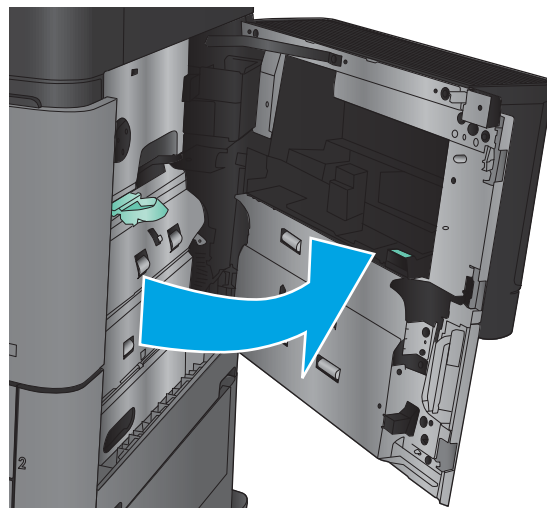


7. 右のドアを閉めます。

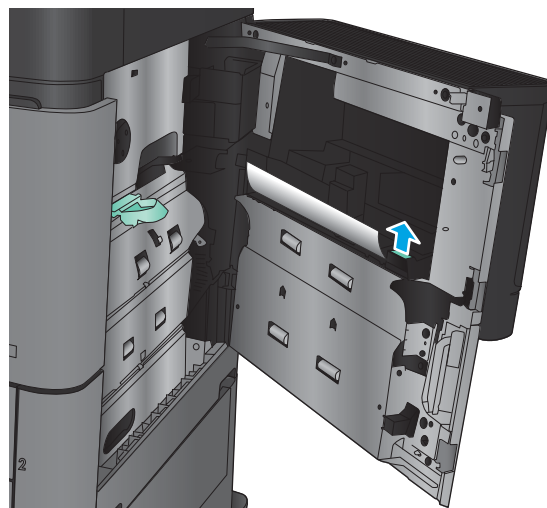


右のドアの紙詰まりの解消

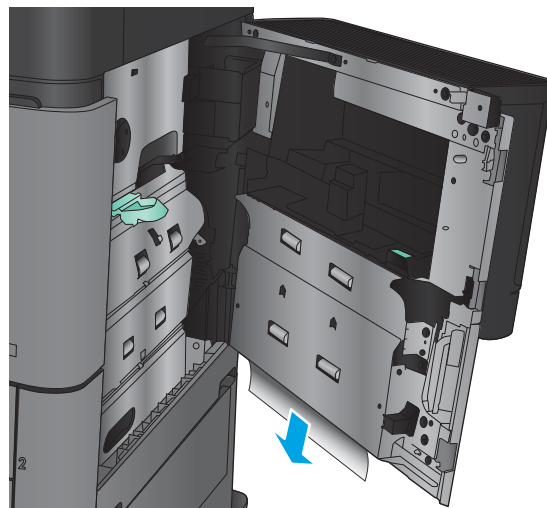
1. 右のドアを開きます。



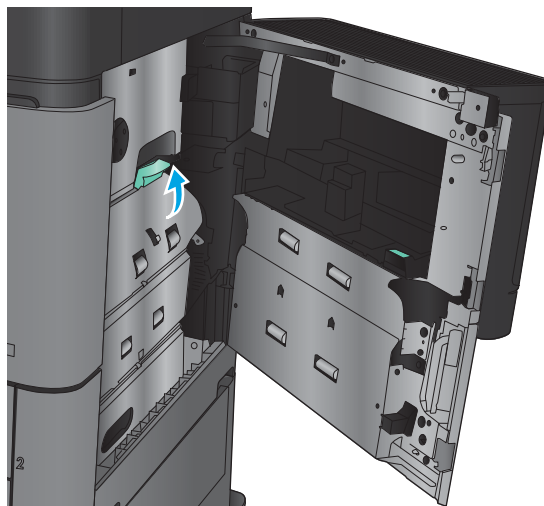
2. ドアの周辺に用紙が詰まっていたら、紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



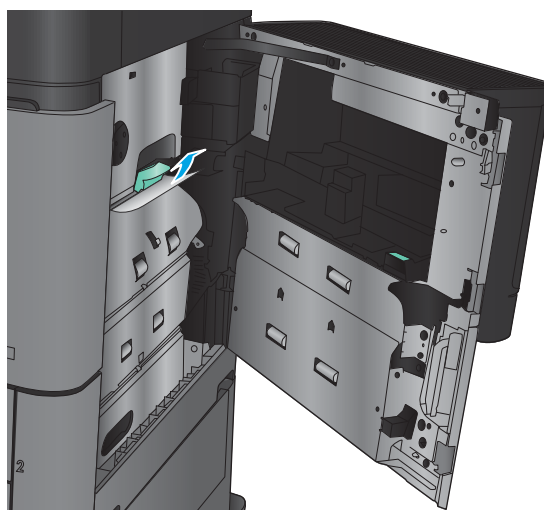
3. ドアの下部に用紙が詰まっている状態が見えたら、用紙をゆっくり引き抜きます。



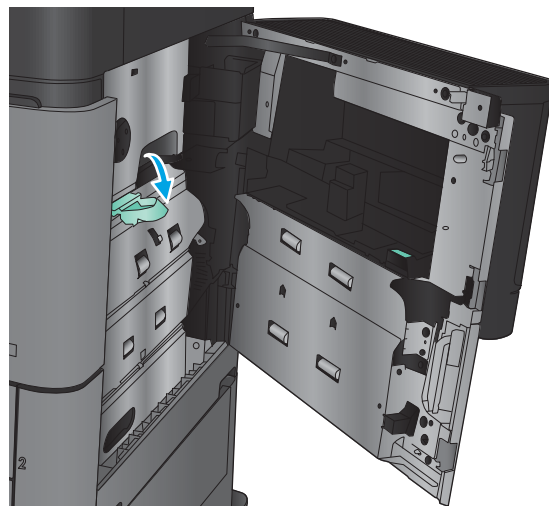
4. 紙詰まりアクセスカバーのレバーを手前に引き、持ち上げて開きます。



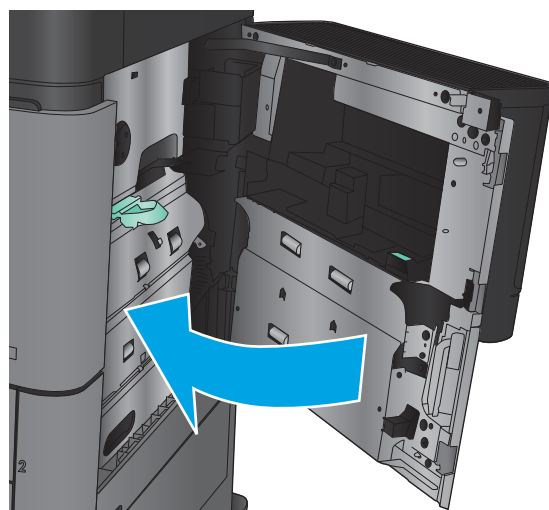
5. ピックアップローラーの周辺から用紙をゆっくりと引き出します。




6. 紙詰まりアクセスカバーのレバーを手前に引き、下げて閉じます。



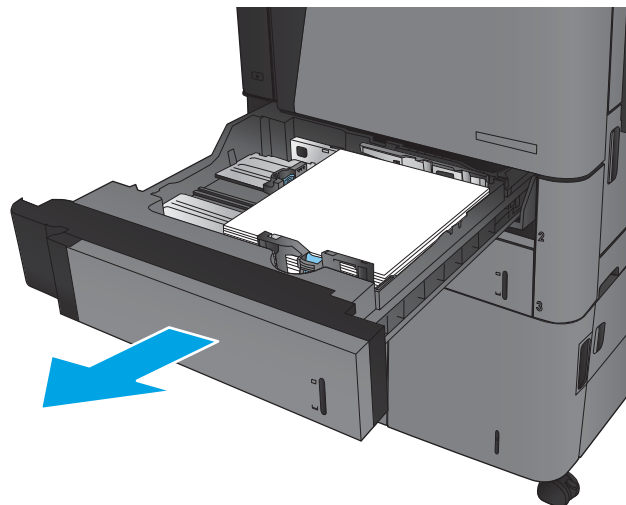
7. 右のドアを開めます。



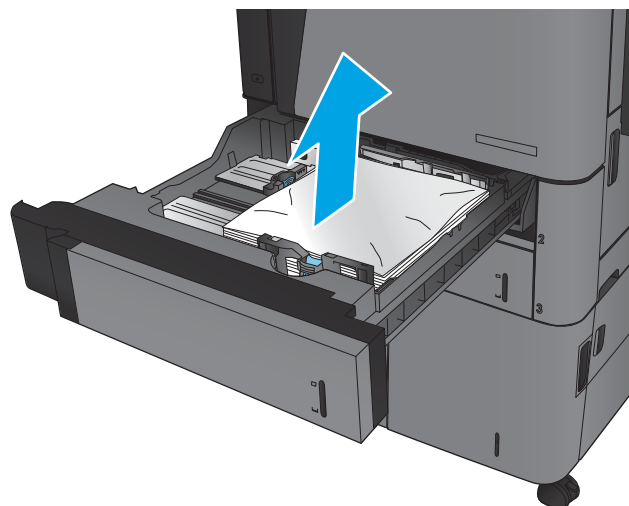
トレイ 2 と 3 の紙詰まりの解消

 **注記：**紙詰まりの解消方法はトレイ 2、3 ともに同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

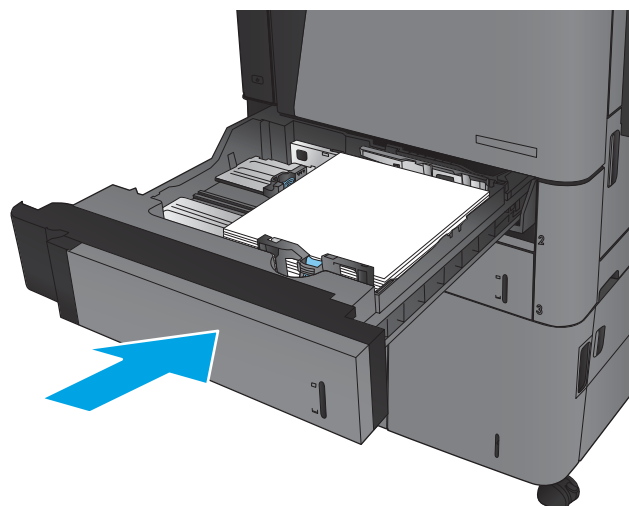
1. トレイを引き出します。



2. 詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。



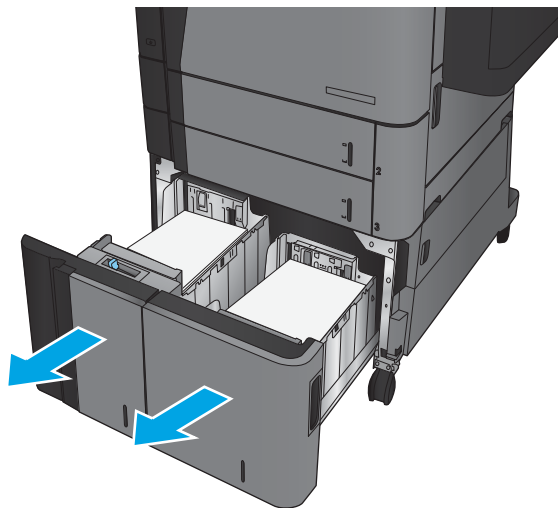
3. トレイを再度取り付けて閉じます。



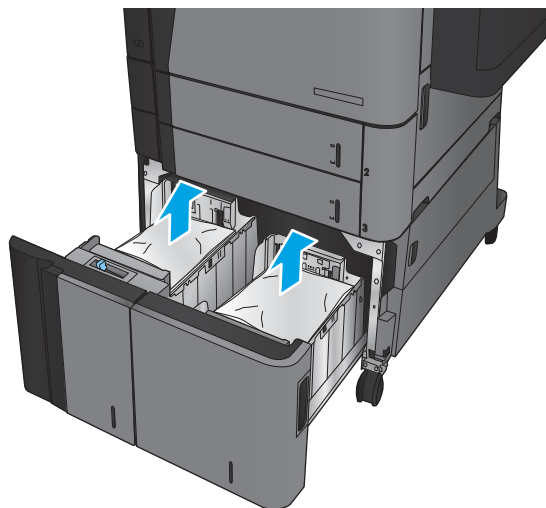
トレイ 4 と 5 の紙詰まりの解消

1. 左右のトレイを開きます。

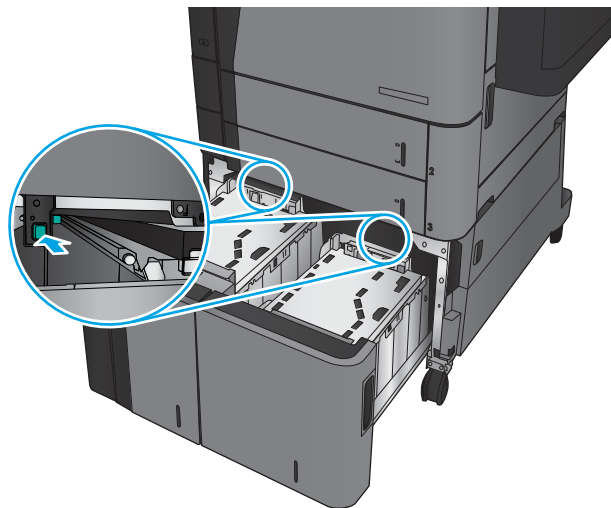
注記：両方のトレイに用紙を入れる必要はありません。



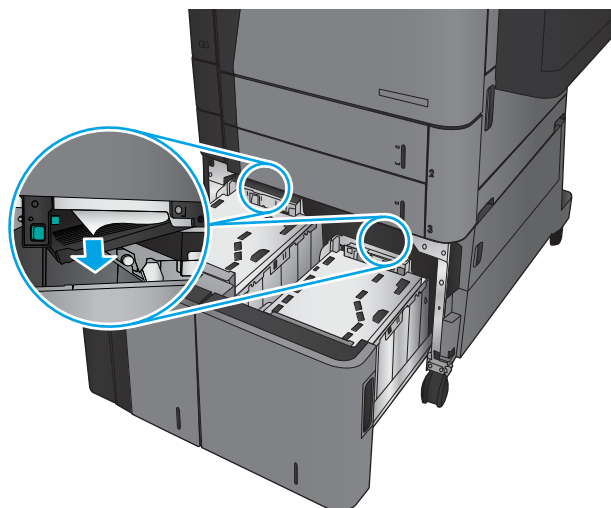
2. トレイから用紙を取り除き、使えなくなった用紙は破棄します。



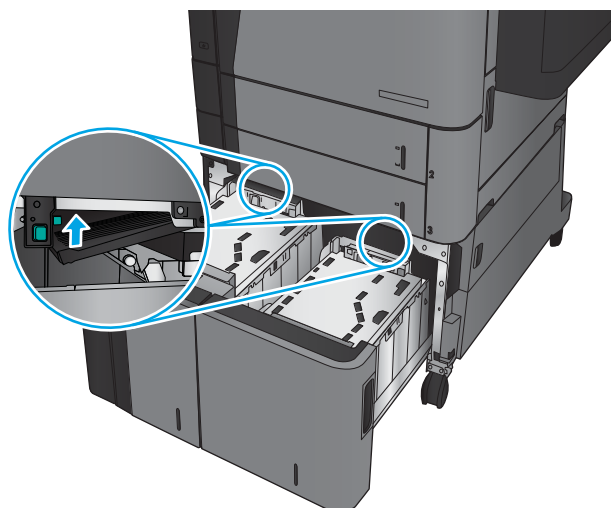
3. 右側のトレイの上にある緑色のボタンを押して、紙詰まりアクセスプレートを解放します。



4. 給紙エリアに用紙がある場合は、引き出して取り除きます。

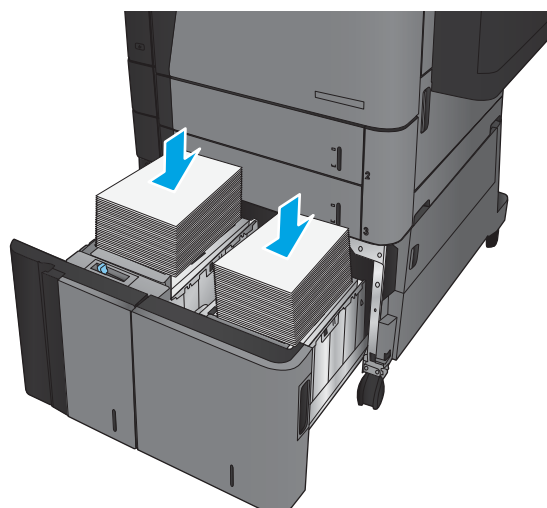


5. 紙詰まりアクセスプレートを上を押して閉めます。

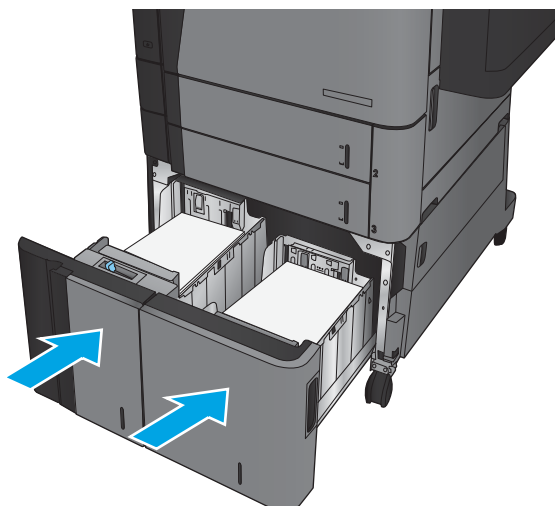


6. トレイの両側に用紙を束単位でまとめてセットします。右側には、用紙を1,500枚まで収納できます。左側には、用紙を2,000枚まで収納できます。

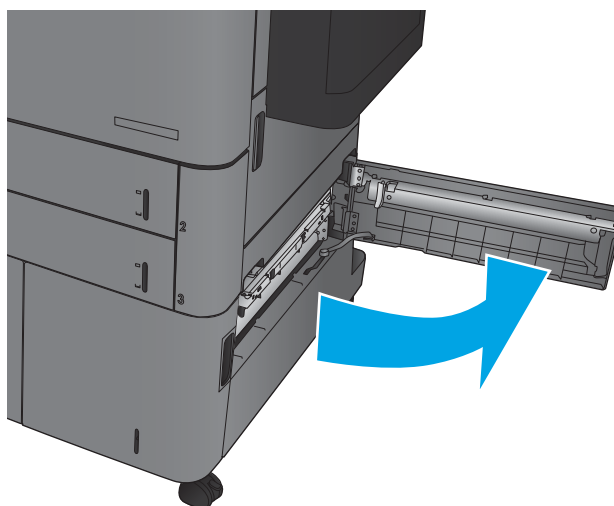
注記：最高の結果を得るには、用紙を束単位でまとめてセットしてください。何回かに分けてセットしないでください。



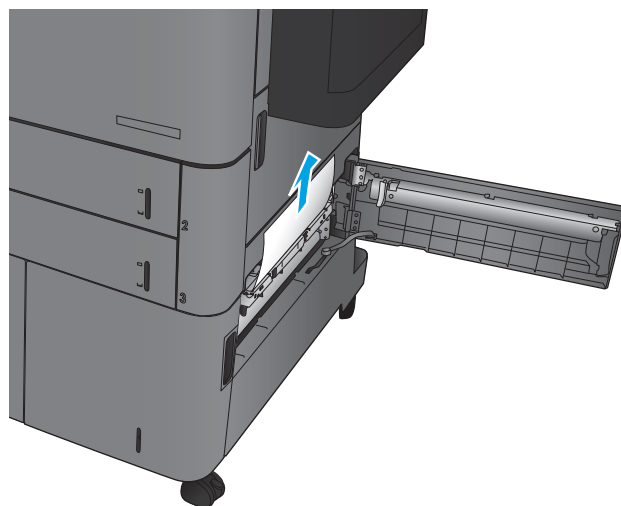
7. 左右のトレイを閉めます。



8. 大容量トレイ キャビネットの右側にある紙詰まりアクセス ドアを開きます。

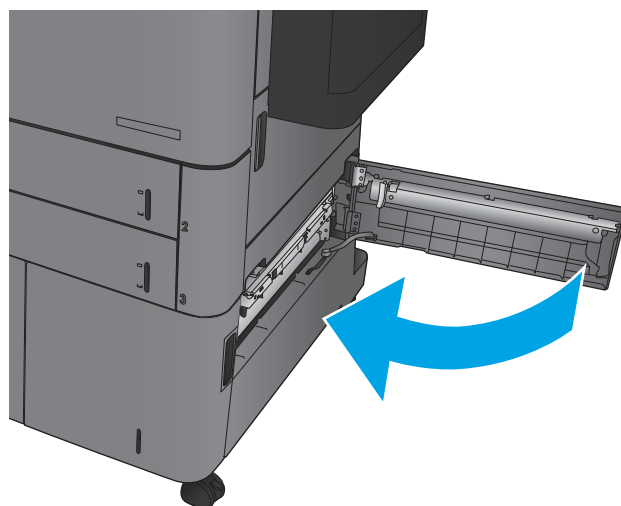


9. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



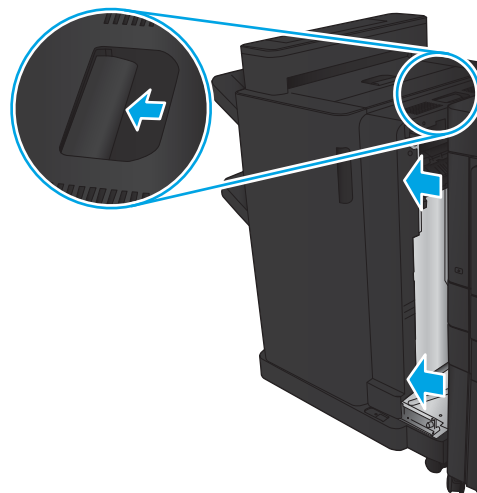
10. 大容量トレイ キャビネットの右側にある紙詰まりアクセスドアを開じます。

注記：紙詰まりを取り除いた後で、コントロールパネルのディスプレイにトレイに用紙が入っていないか、トレイに入っている用紙が多すぎることを知らせるメッセージが表示された場合は、もう一度トレイを取り外し、奥に紙が詰まって残っていないかどうかを確認してください。

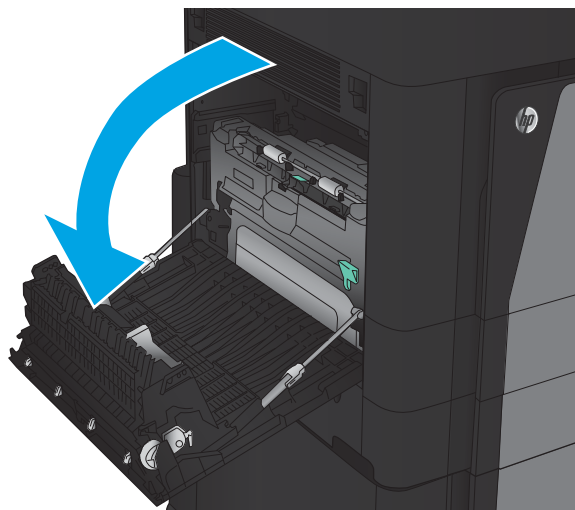


両面印刷ユニットの紙詰まりの解消

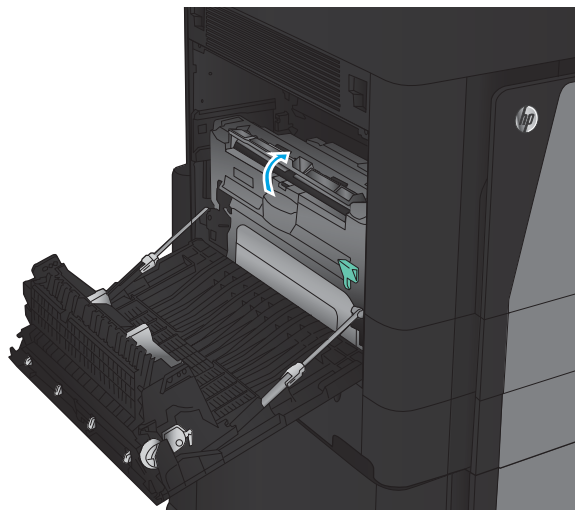
1. 仕上げ用アクセサリの上部にあるリリースハンドルを引き、フィニッシャを本体からスライドさせて止まるまで引き出します。



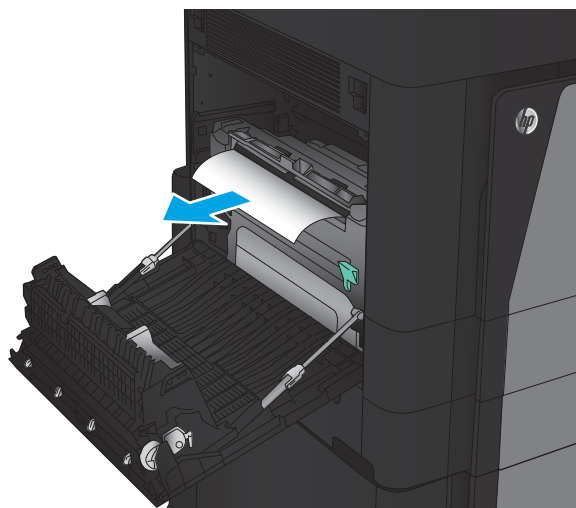
2. 左扉を開きます。



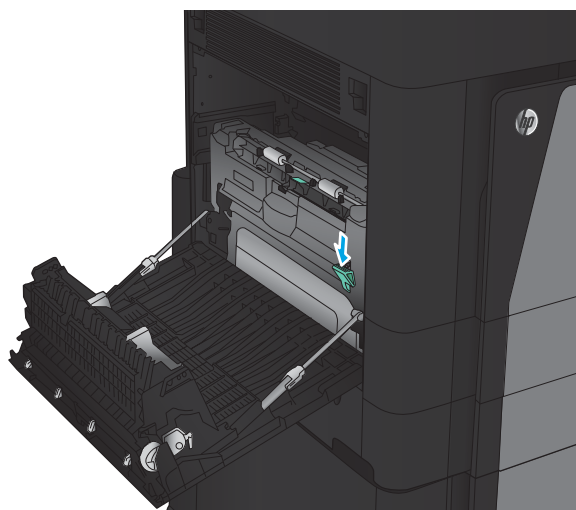
3. 両面印刷ユニットの紙詰まりアクセスカバーを開きます。



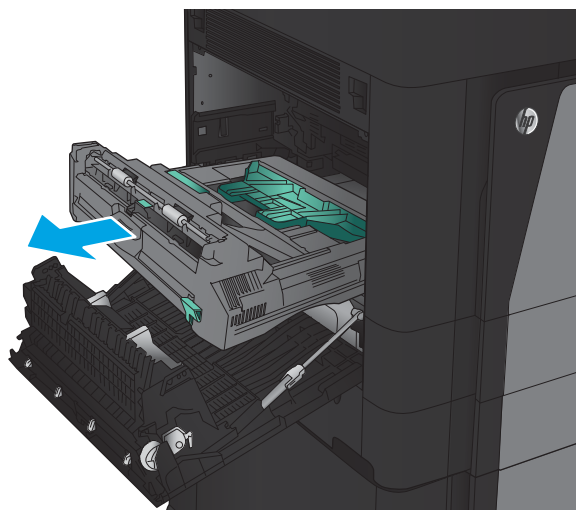
4. この部分にあるすべての詰まった用紙を、本体からゆっくり引き抜いて取り除きます。



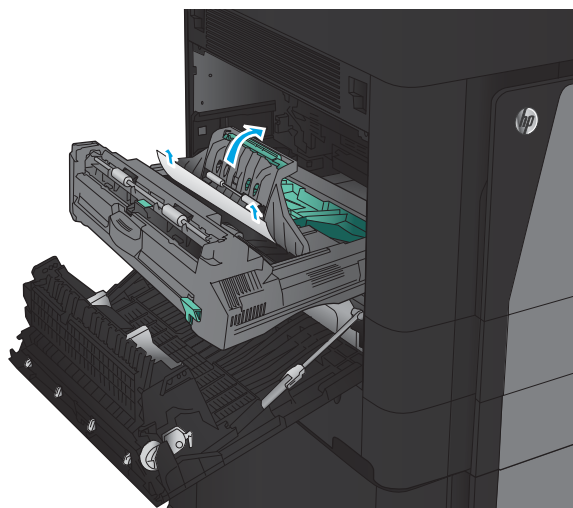
5. ラッチを押して両面印刷ユニットを解除します。



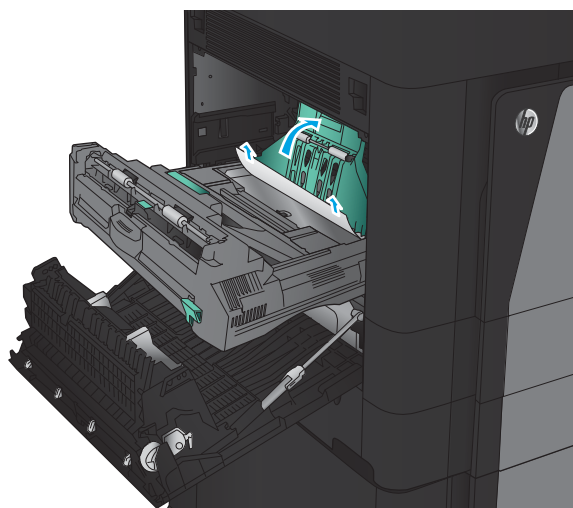
6. 両面印刷ユニットを本体からまっすぐスライドさせ、止まるまで引き出します。



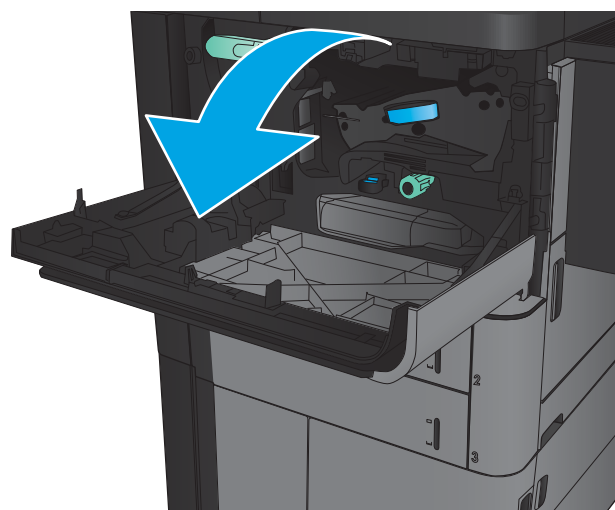
7. 1つ目の紙詰まりアクセス カバーを持ち上げて、詰まっている用紙を取り除きます。



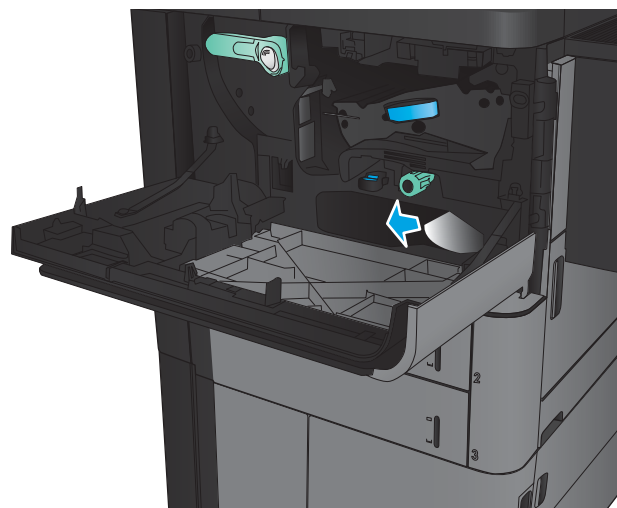
8. 2つ目の紙詰まりアクセス カバーを持ち上げて、詰まっている用紙をすべて取り除きます。



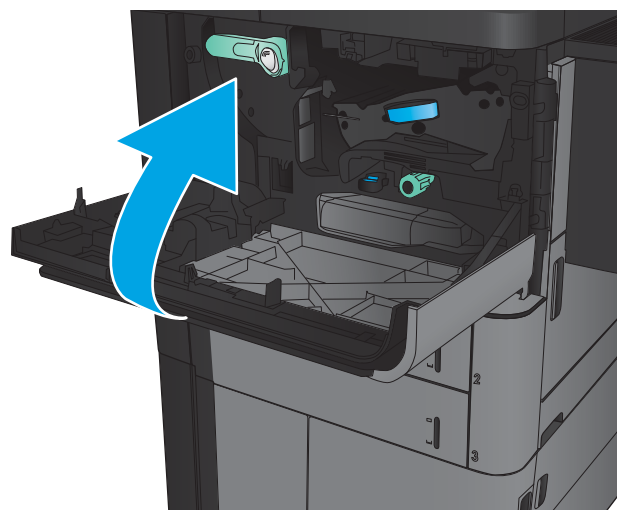
9. 正面のドアを開きます。



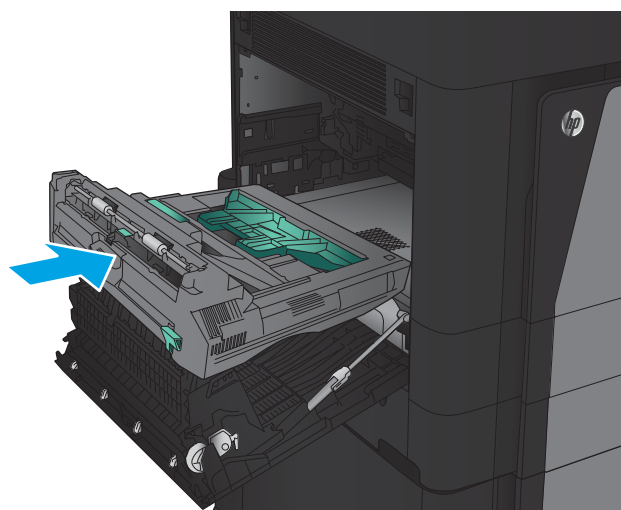
10. トナーカートリッジの下の隙間に詰まった用紙をすべて取り除きます。



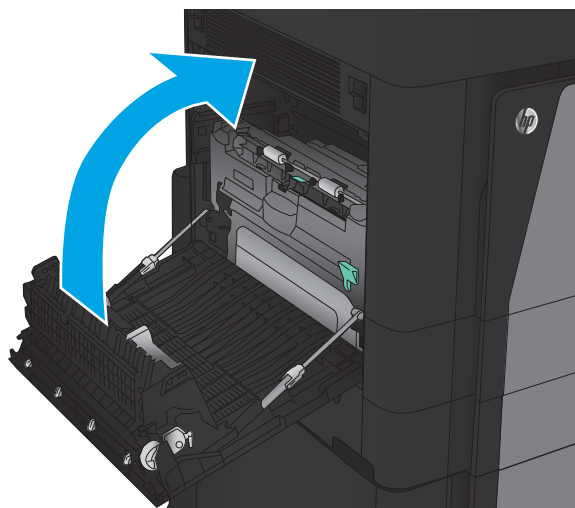
11. 正面ドアを閉じます。



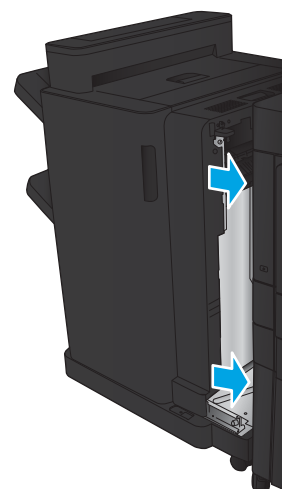
12. 所定の位置まで両面印刷ユニットをスロットに押し戻します。



13. 左扉を閉じます。



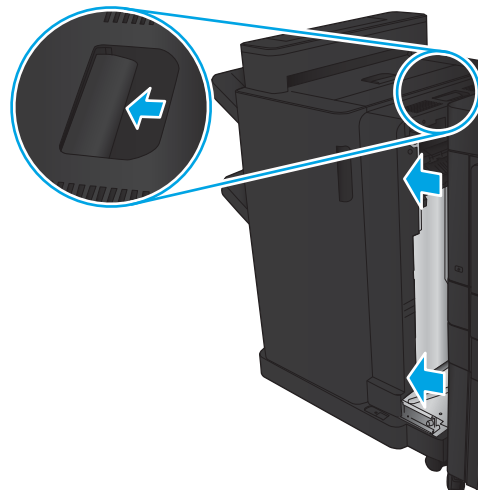
14. 仕上げ用アクセサリを取り付けます。



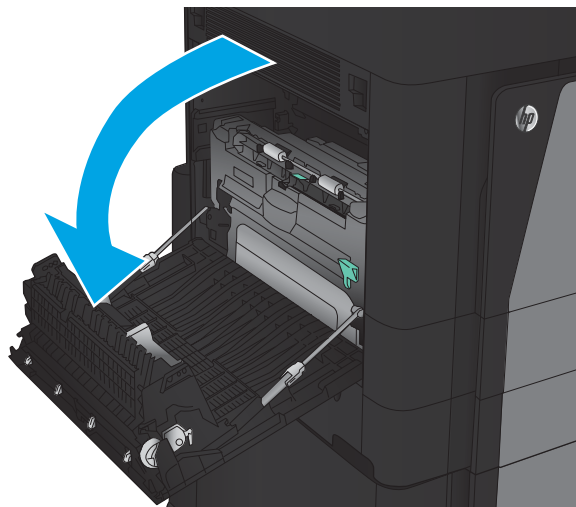
左ドアの中の紙詰まりの解消 (フューザ領域)

⚠ 警告! プリンタの使用中はフューザが高温になっています。

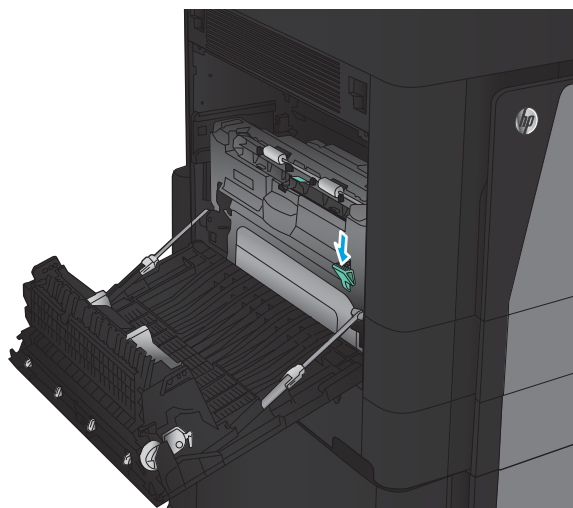
1. 仕上げ用アクセサリの上部にあるリリースハンドルを引き、フィニッシャを本体からスライドさせて止まるまで引き出します。



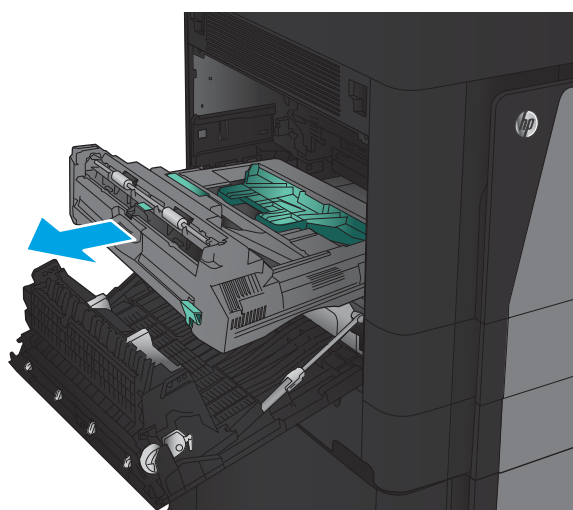
2. プリンタの左のドアを開きます。



3. ラッチを押して両面印刷ユニットを解除します。

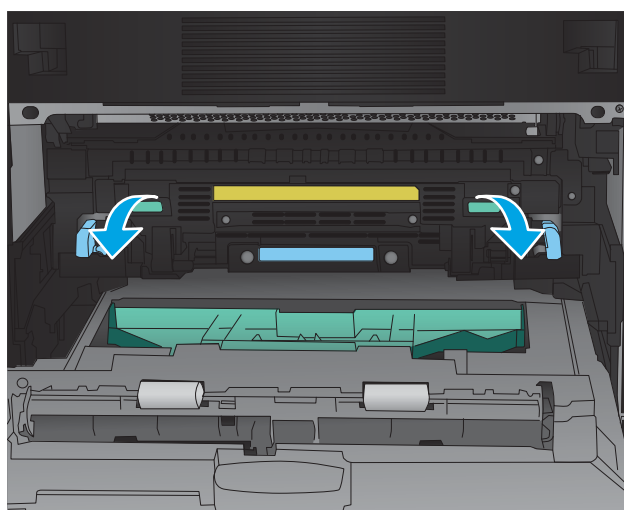


4. 両面印刷ユニットを本体からまっすぐスライドさせ、止まるまで引き出します。

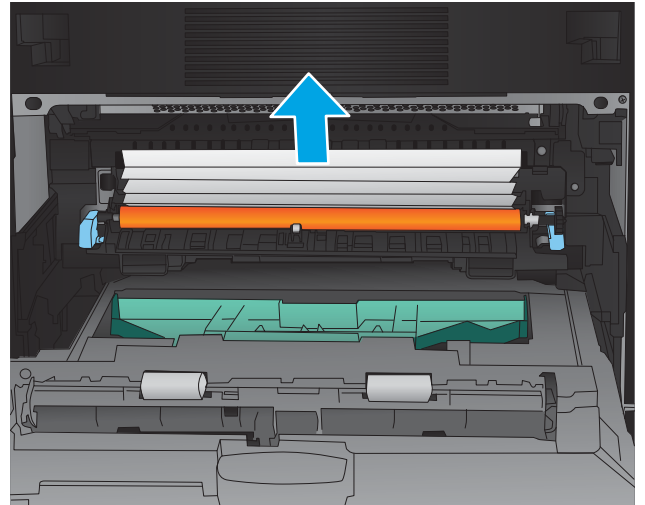


5. 紙詰まりアクセスカバーを開きます。

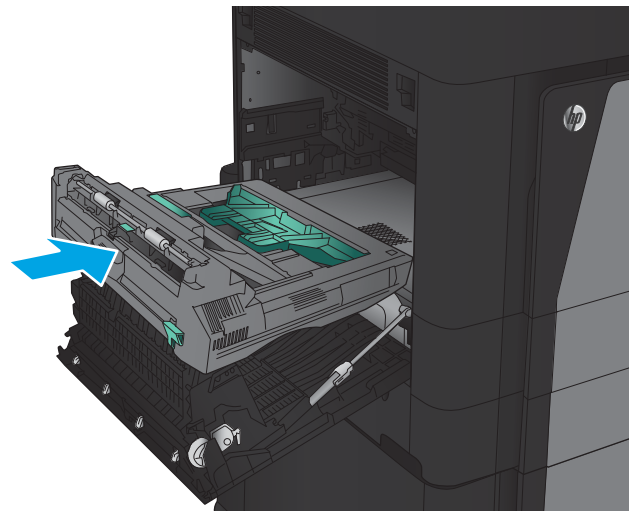
警告！ プリンタの使用中はフューザが高温になっています。



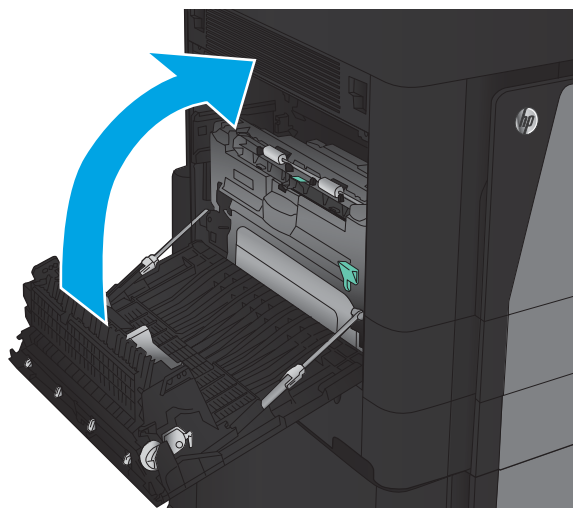
6. 詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。



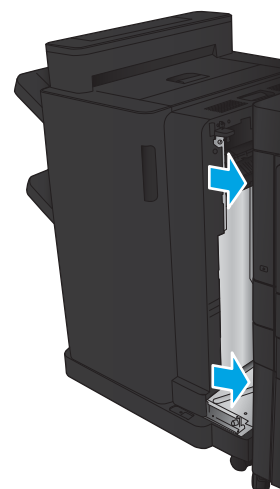
7. 所定の位置まで両面印刷ユニットをスロットに押し戻します。



8. 左扉を閉じます。



9. フィニッシャを取り付けます。

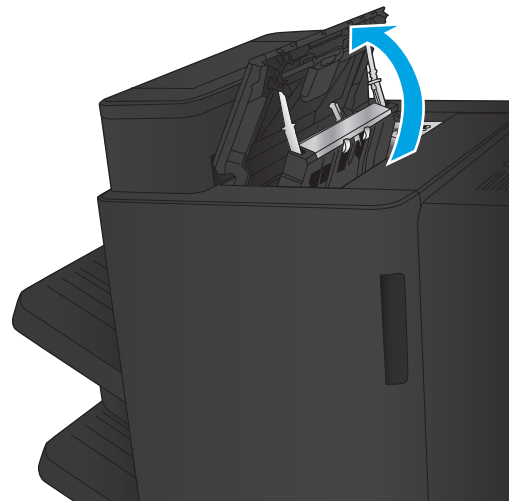


ステイブラ/スタッカ アクセサリでの詰まりの解消

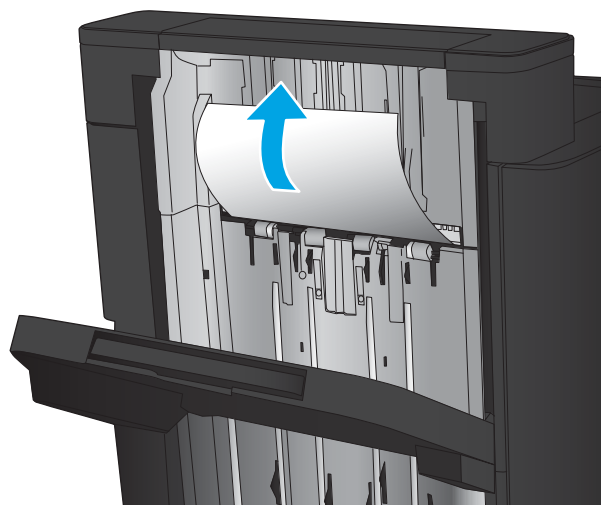
- [ステイブラ/スタッカの詰まりの解消](#)
- [接続部の詰まりの解消](#)
- [ステイプル1の詰まりの解消](#)

ステイブラ/スタッカの詰まりの解消

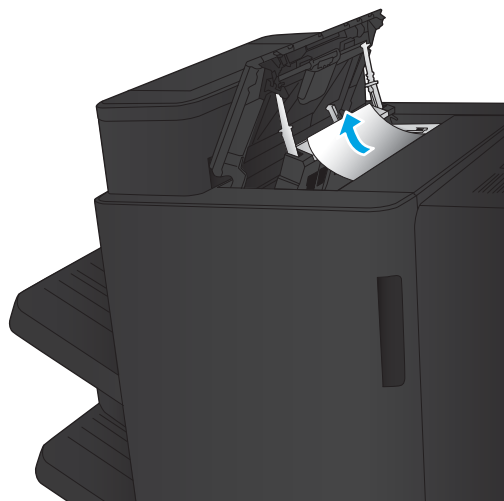
1. 上部左のドアを開きます。



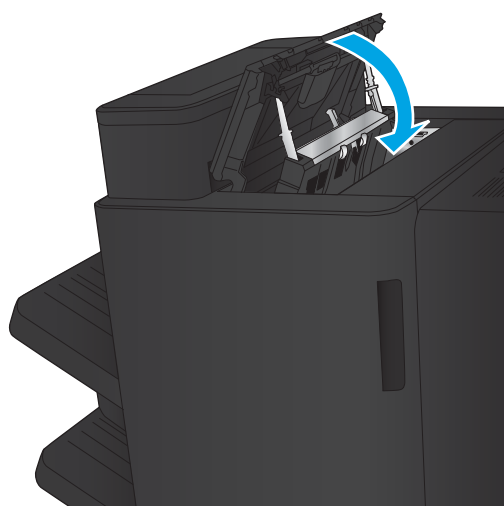
2. 排紙スロットの紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



3. 上部左のドアの周辺に詰まっている紙をすべて取り除きます。

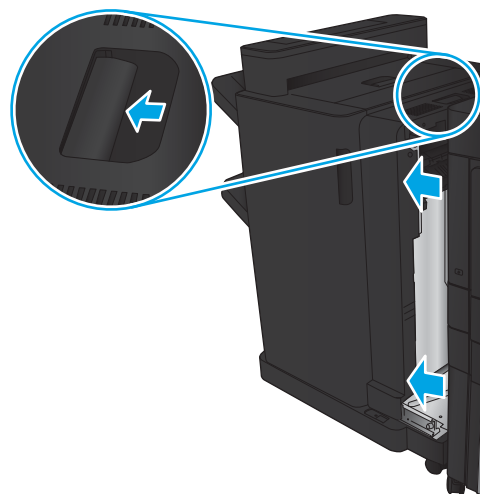


4. 上部左のドアを閉じます。

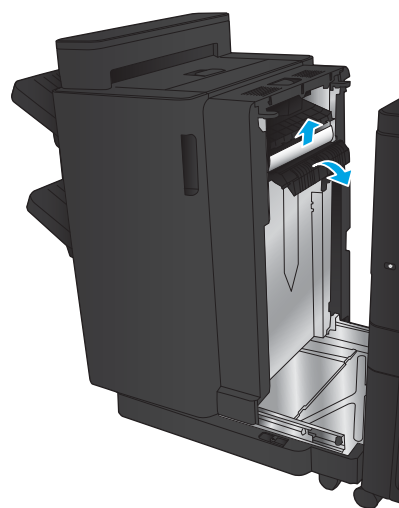


接続部の詰まりの解消

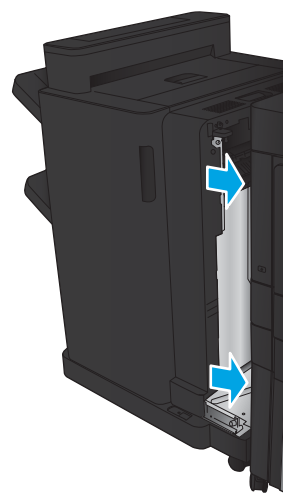
1. 仕上げ用アクセサリの上部にあるリリースハンドルを引き、フィニッシャを本体からスライドさせて止まるまで引き出します。



2. 周辺にある用紙をすべて取り除きます。

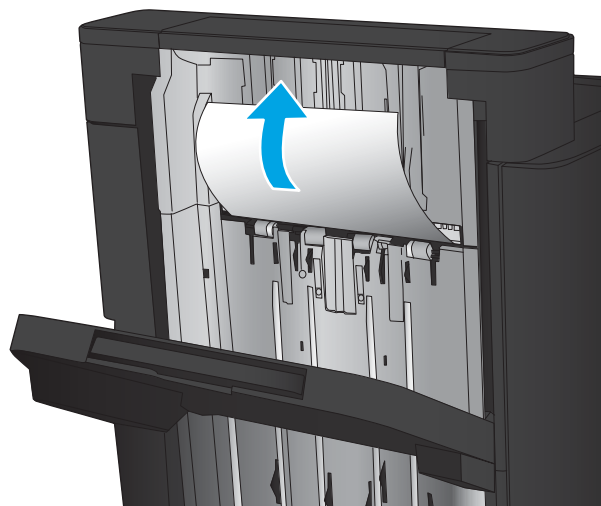


3. 仕上げ用アクセサリを取り付けます。

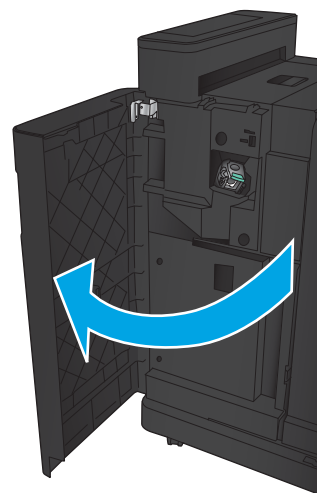


ステイプル1の詰まりの解消

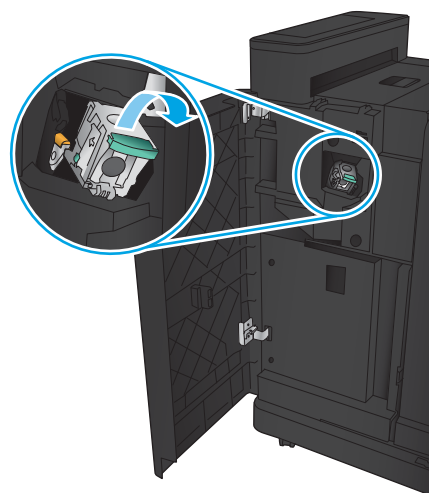
1. 排紙スロットの紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



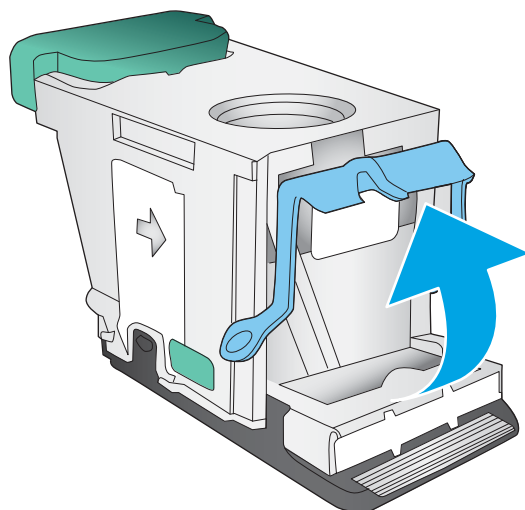
2. 3秒待ってから、正面左のドアを開けます。



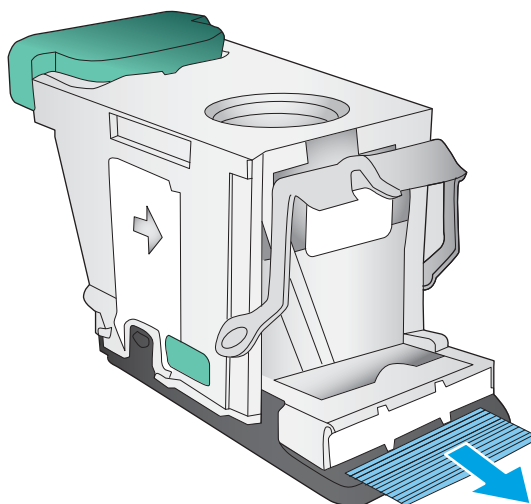
3. ステイプルカートリッジを上に引き、引き出して取り外します。



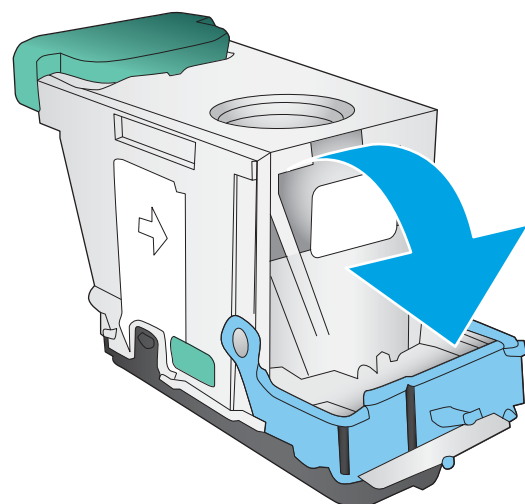
4. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを引き上げます。



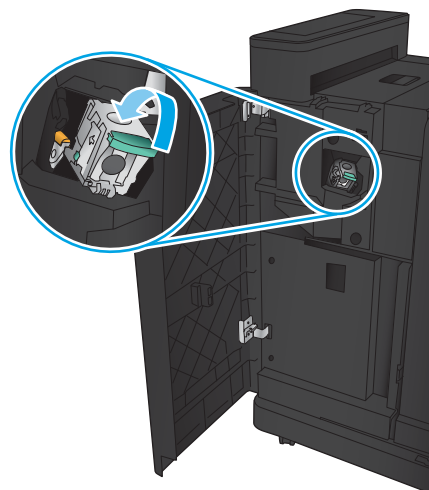
5. ステイプルカートリッジから詰まったステイプルを取り除きます。



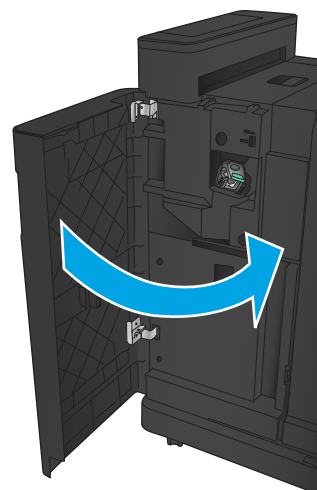
6. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを下げます。



7. ステイプルカートリッジを取り付けます。カチッと音がするまでステイプルカートリッジの上部を押し下げます。



8. 正面左のドアを閉じます。

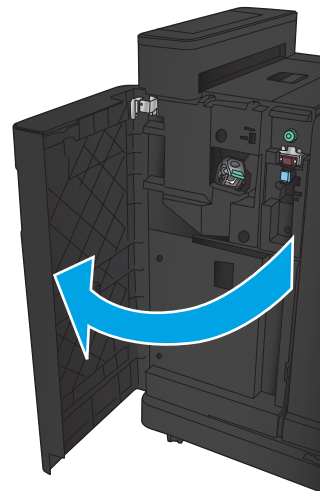


ステイブラ/スタッカ (ホールパンチ アクセサリ付き) での詰まりの解消

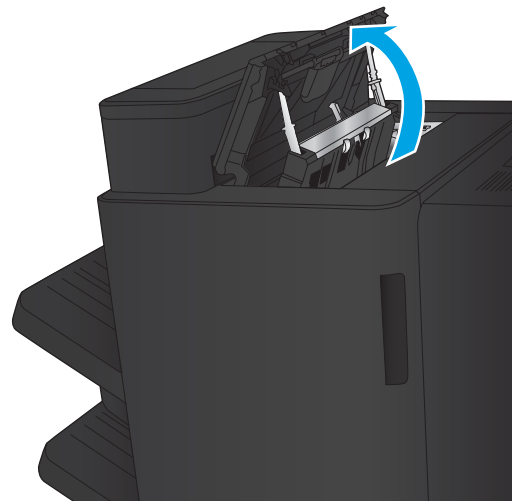
- [ステイブラ/スタッカ \(ホールパンチ アクセサリ付き\) の上部左のドアでの詰まりの解消](#)
- [ステイブラ/スタッカ \(ホールパンチ アクセサリ付き\) の接続部での詰まりの解消](#)
- [ステイプル1の詰まりの解消](#)

ステイブラ/スタッカ (ホールパンチ アクセサリ付き) の上部左のドアでの詰まりの解消

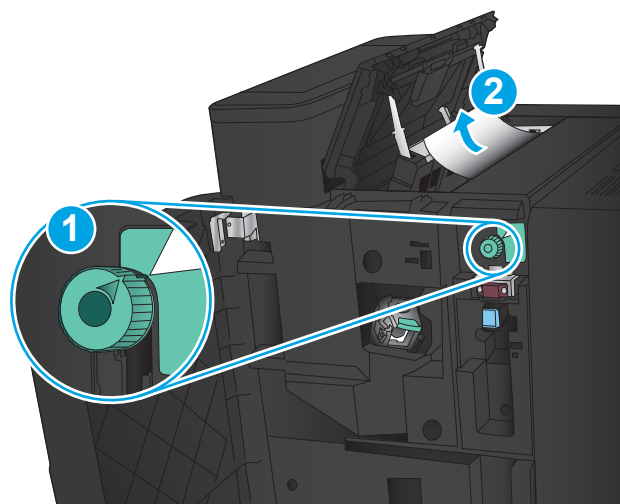
1. 正面左のドアを開きます。



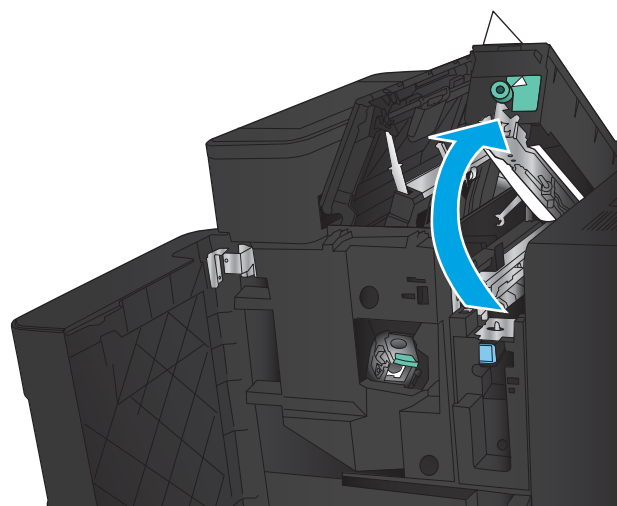
2. 上部左のドアを開きます。



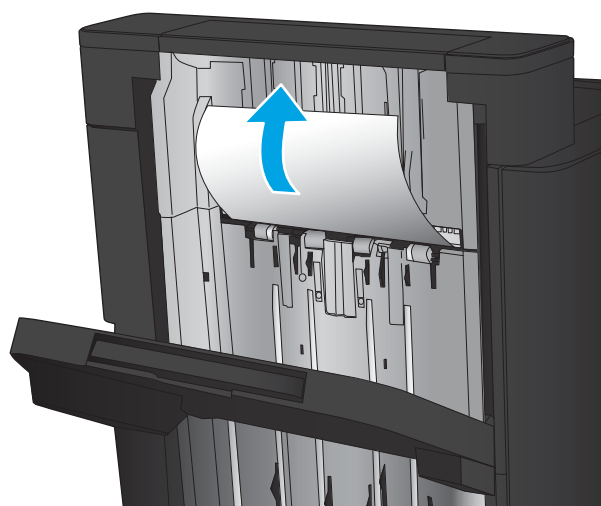
3. ノブを回して矢印の位置を合わせます。



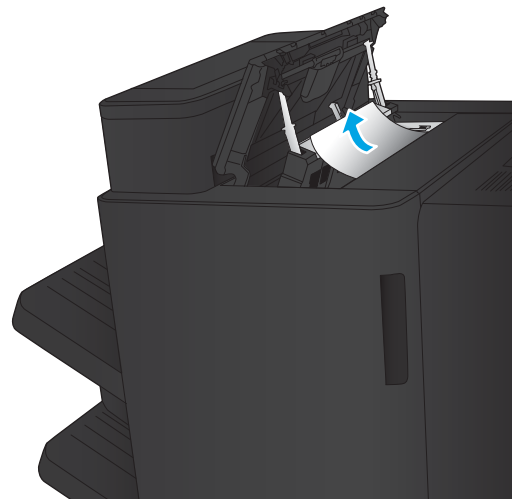
4. ホールパンチユニットを持ち上げます。



5. 排紙スロットの紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。

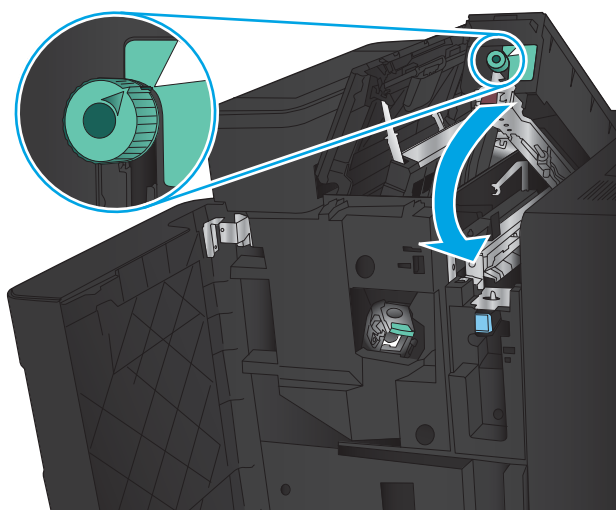


6. 上部左のカバーの周辺に詰まっている紙を取り除きます。

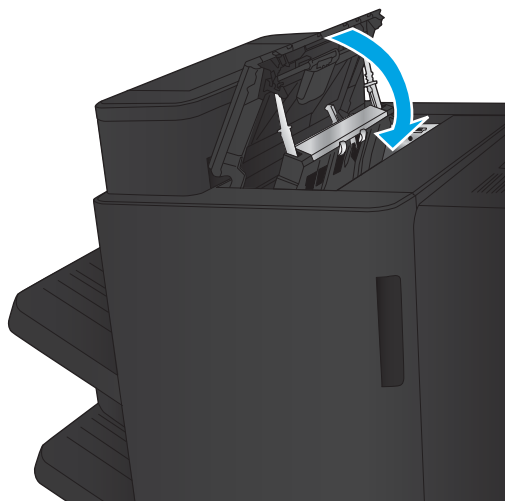


7. ホールパンチユニットを閉じます。

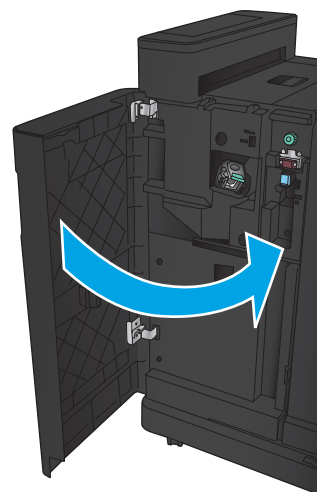
注記：ホールパンチノブのノッチの矢印が図の位置にあることを確認してください。



8. 上部左のドアを閉じます。

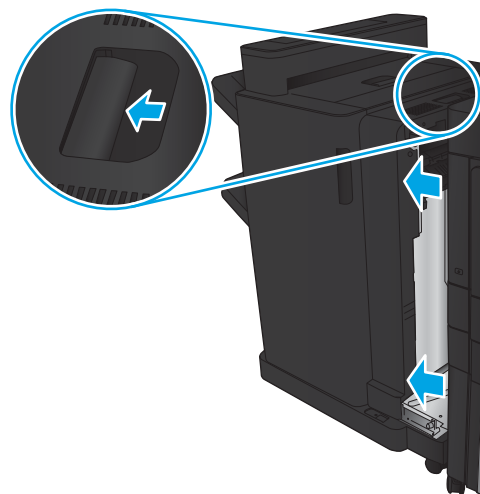


9. 正面左のドアを閉じます。

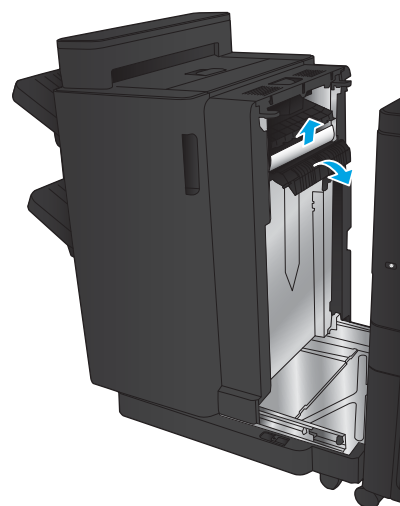


ステイプラ/スタッカ (ホールパンチ アクセサリ付き) の接続部での詰まりの解消

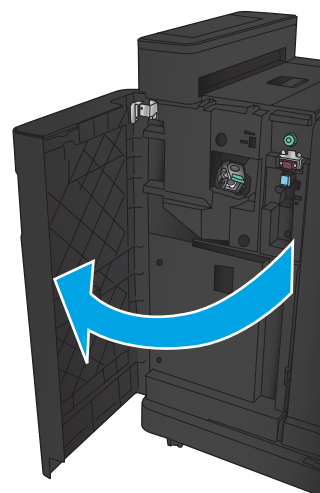
1. 仕上げ用アクセサリの上部にあるリリースハンドルを引き、フィニッシャを本体からスライドさせて止まるまで引き出します。



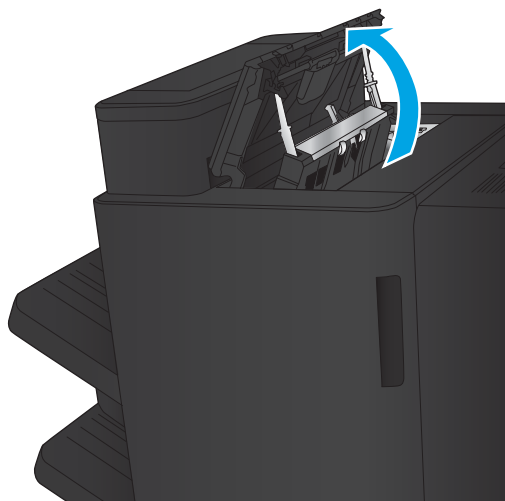
2. 周辺にある用紙をすべて取り除きます。



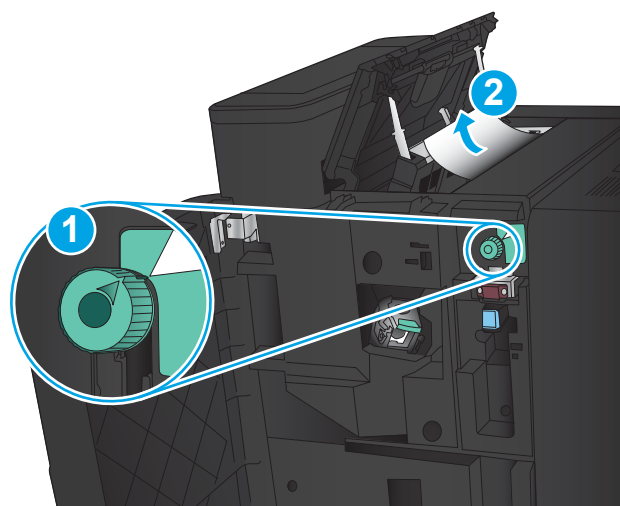
3. 正面左のドアを開きます。



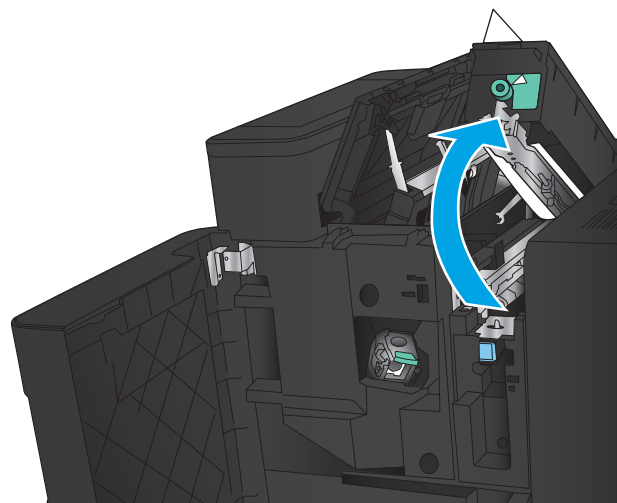
4. 上部左のドアを開きます。



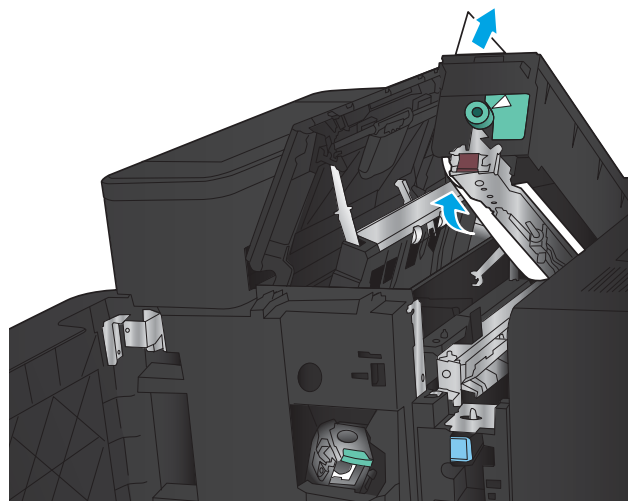
5. ノブを回して矢印の位置を合わせ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



6. 詰まった用紙を取り除けない場合は、ホールパンチユニットを持ち上げます。

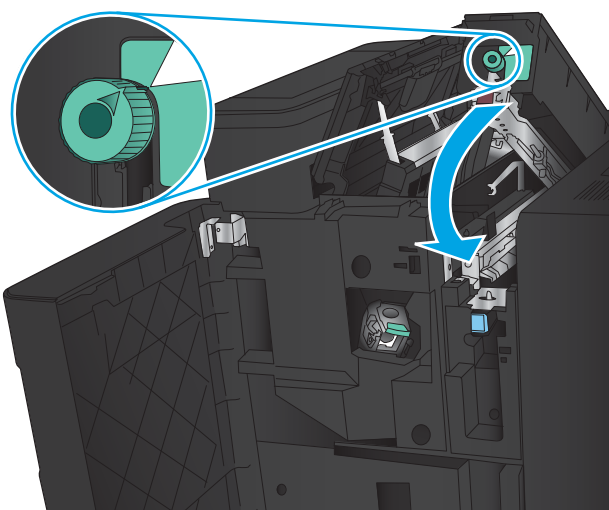


7. ホールパンチユニットの下側に詰まった用紙を取り除きます。

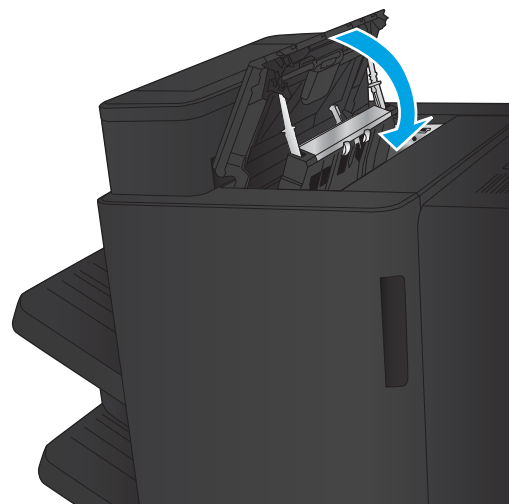


8. ホールパンチユニットを閉じます。

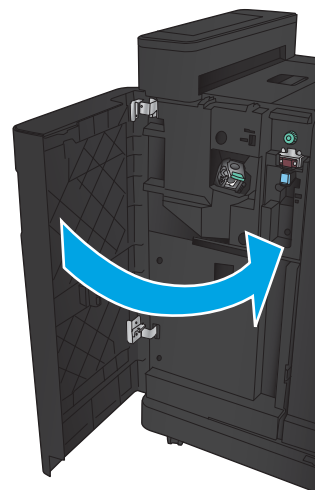
注記：ホールパンチのノブの矢印が図の位置にあることを確認してください。



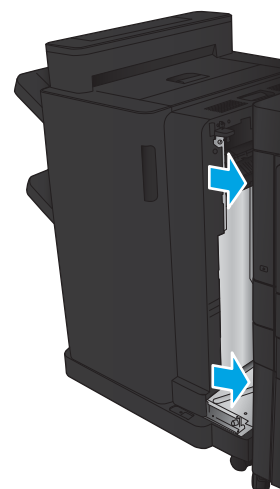
9. 上部左のドアを閉じます。



10. 正面左のドアを閉じます。

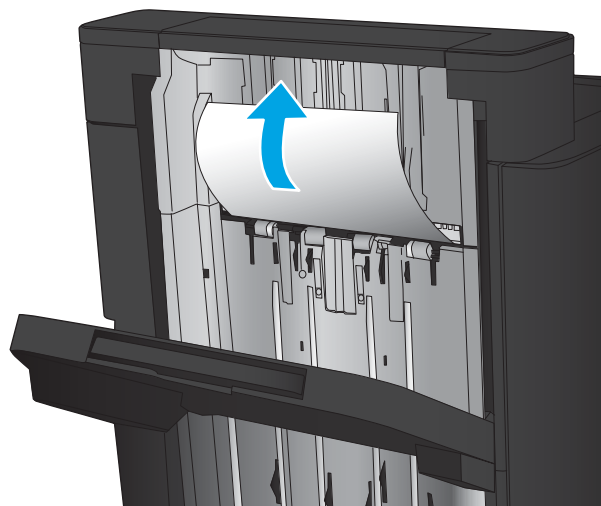


11. 仕上げ用アクセサリを本体に取り付けます。

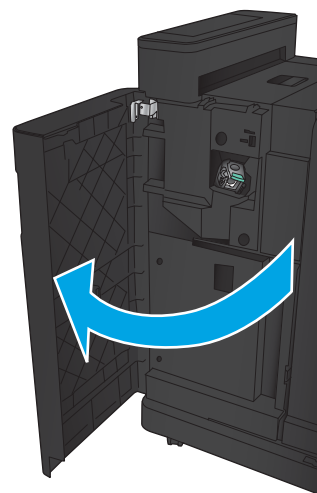


ステイプル1の詰まりの解消

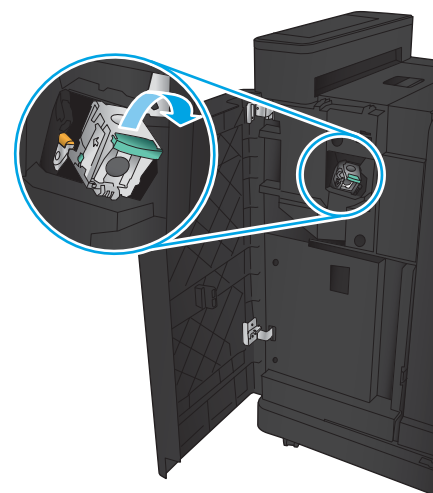
1. 排紙スロットの紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



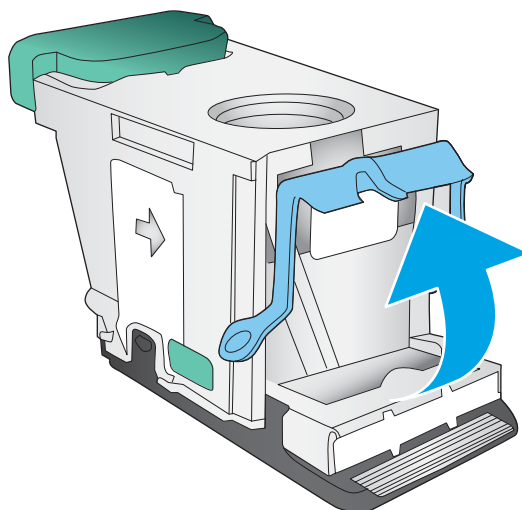
2. 3秒待つてから、正面左のドアを開けます。



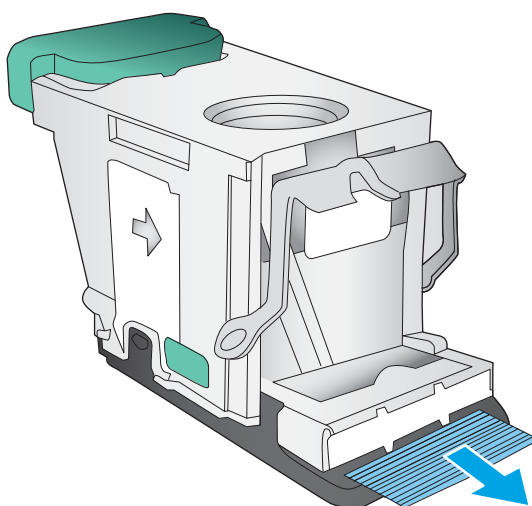
3. ステイプルカートリッジを上引き、引き出して取り外します。



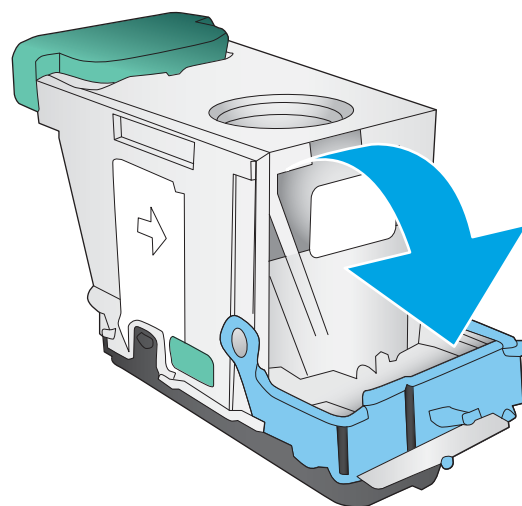
4. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを引き上げます。



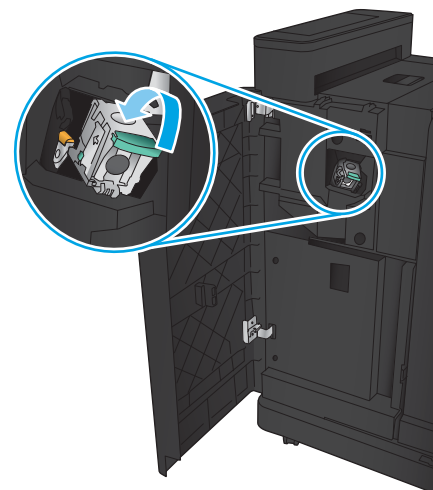
5. ステイプルカートリッジから詰まったステイプルを取り除きます。



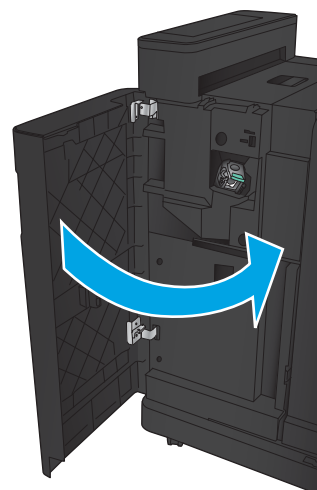
6. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを下げます。



7. ステイプルカートリッジを取り付けます。カチッと音がするまでステイプルカートリッジの上部を押し下げます。



8. 正面左のドアを閉じます。

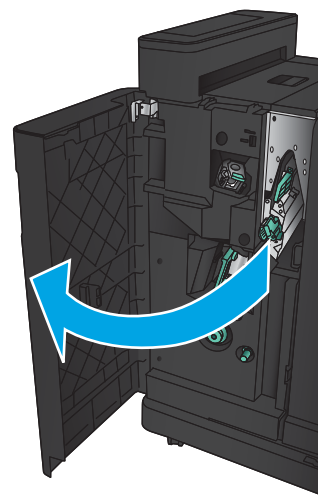


ブックレットメーカーアクセサリでの詰まりの解消

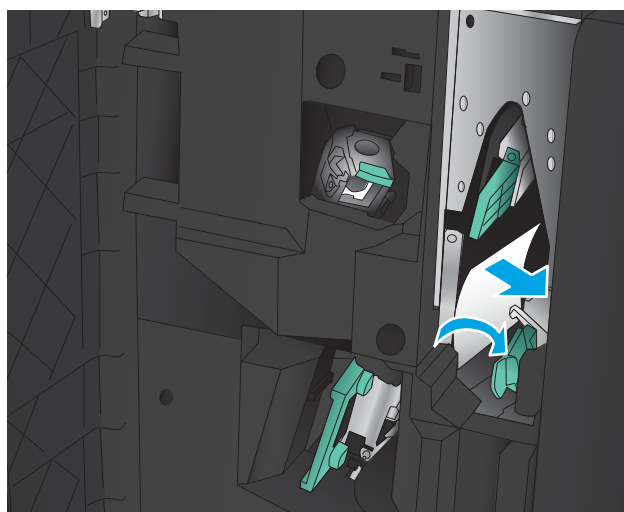
- [ブックレットメーカーの正面左のドアでの紙詰まりの解消](#)
- [接続部の詰まりの解消](#)
- [ステイプル1の詰まりの解消](#)
- [ブックレットメーカーのステイプルの詰まりの解消](#)

ブックレットメーカーの正面左のドアでの紙詰まりの解消

1. 正面左のドアを開きます。

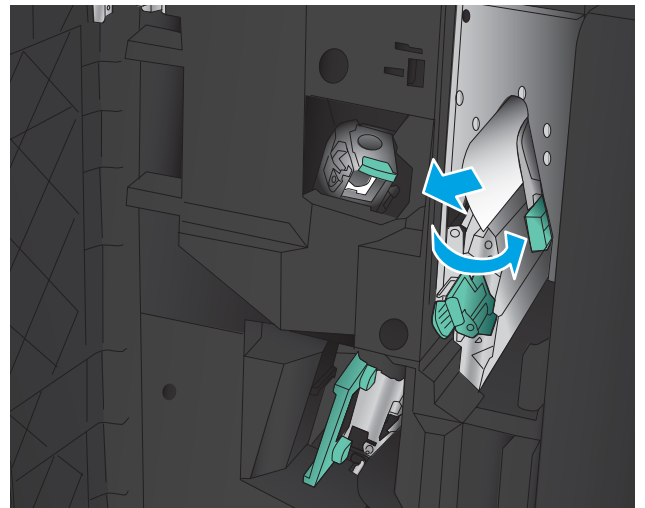


2. 下部の詰まり解消レバーを右側に動かし、詰まっている用紙があればすべて取り除きます。

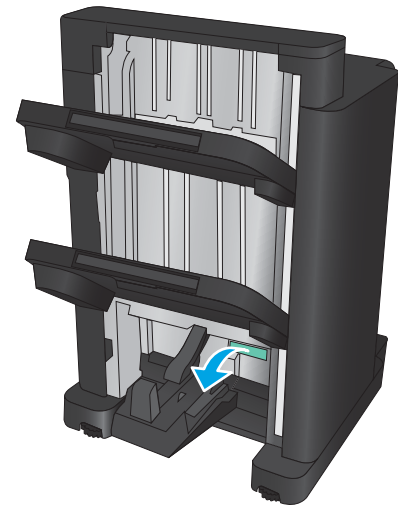


3. 下部の詰まり解消ハンドルを左側に動かします。

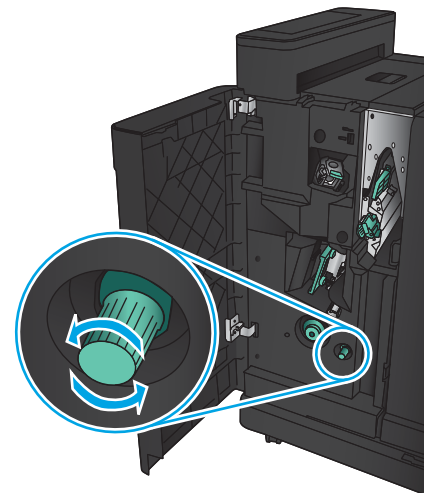
4. 上部の詰まり解消ハンドルを右側に動かし、詰まっている用紙があれば取り除きます。



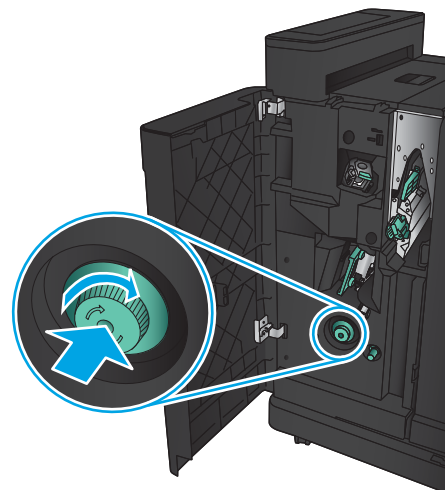
5. 上部の詰まり解消ハンドルを左側に動かします。
6. 下部のブックレットドアを開きます。



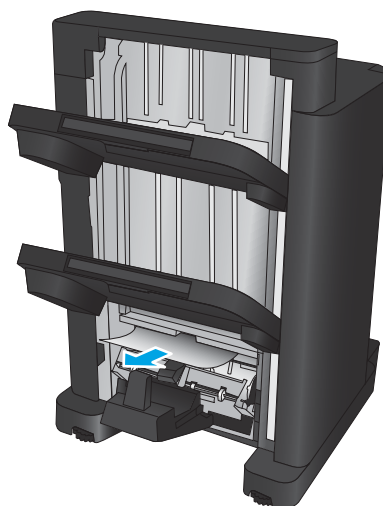
7. 下部の詰まり解消ノブを反時計回りに回します。



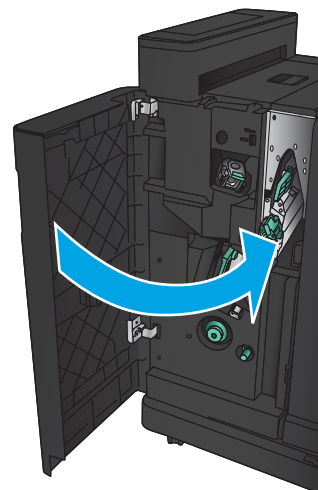
8. 詰まり解消ノブを押し、時計回りに回します。



9. 下部のブックレット ドアの周辺に詰まっている用紙をすべて取り除いたら、ドアを閉めます。

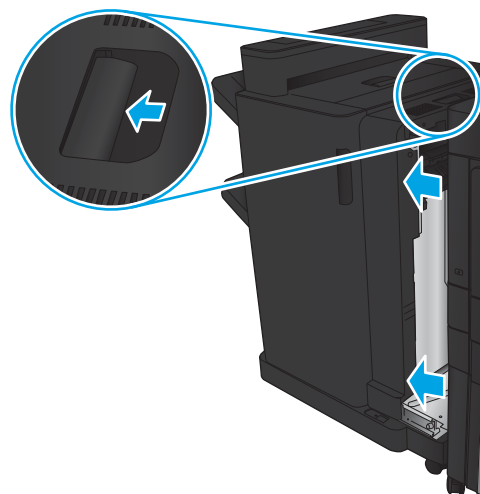


10. 正面左のドアを閉じます。

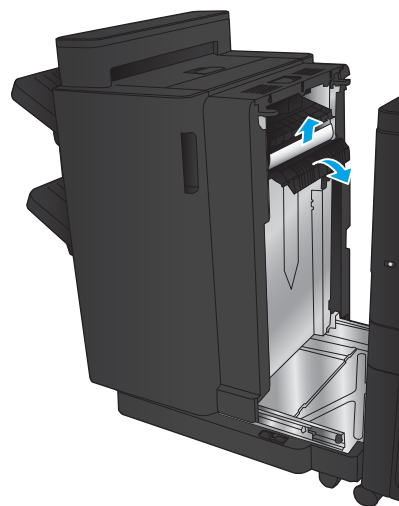


接続部の詰まりの解消

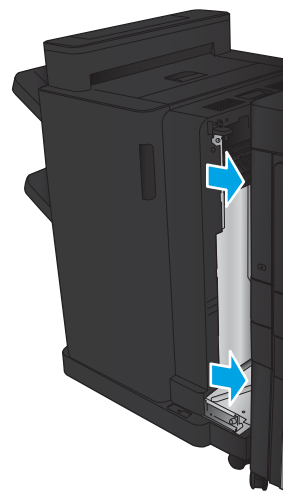
1. 仕上げ用アクセサリの上部にあるリリースハンドルを引き、フィニッシャを本体からスライドさせて止まるまで引き出します。



2. 周辺にある用紙をすべて取り除きます。

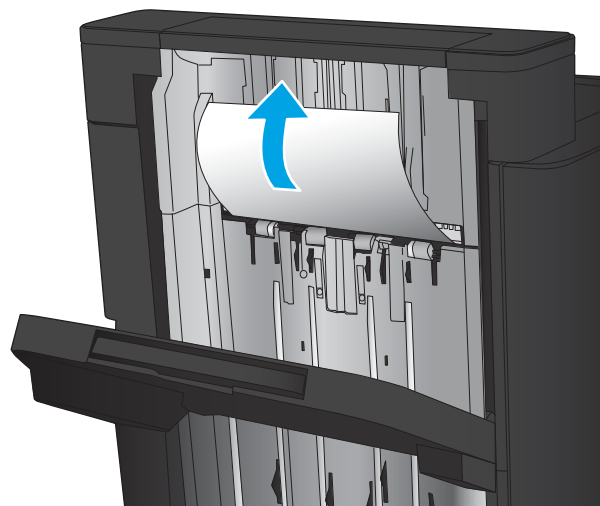


3. 仕上げ用アクセサリを取り付けます。

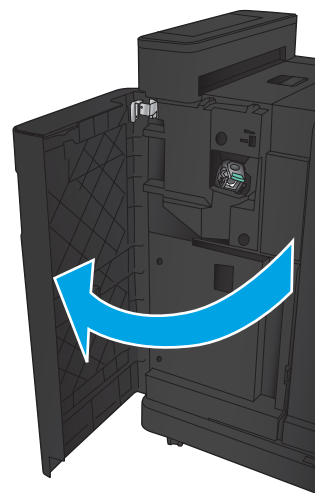


ステイプル1の詰まりの解消

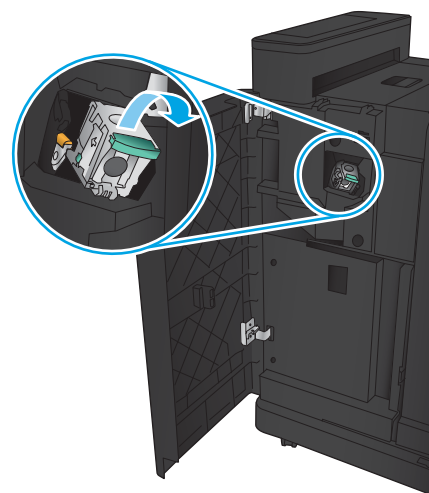
1. 排紙スロットの紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



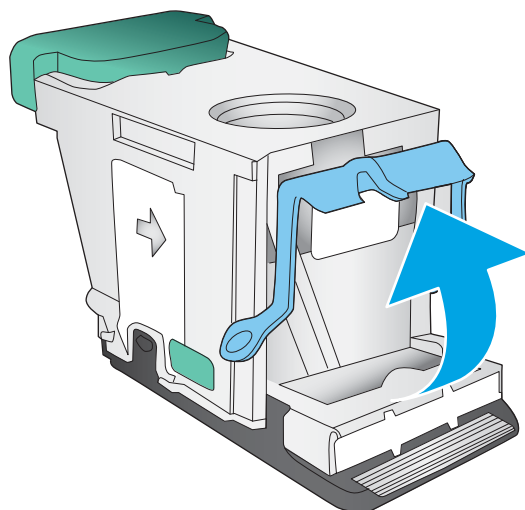
2. 3秒待ってから、正面左のドアを開けます。



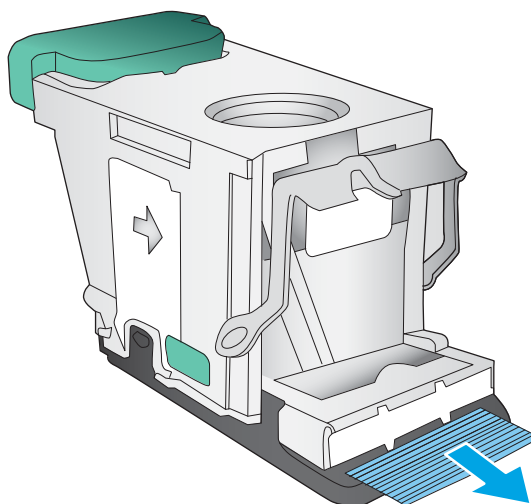
3. ステイプルカートリッジを上引き、引き出して取り外します。



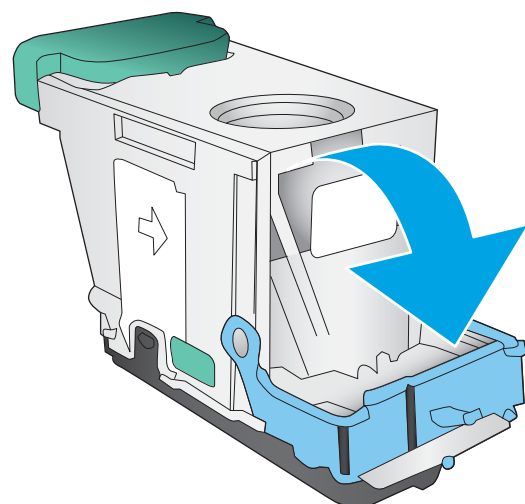
4. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを引き上げます。



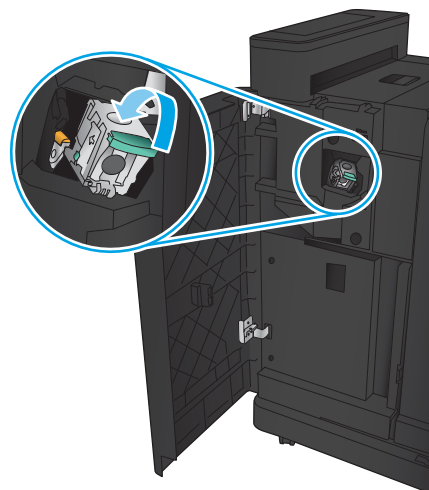
5. ステイプルカートリッジから詰まったステイプルを取り除きます。



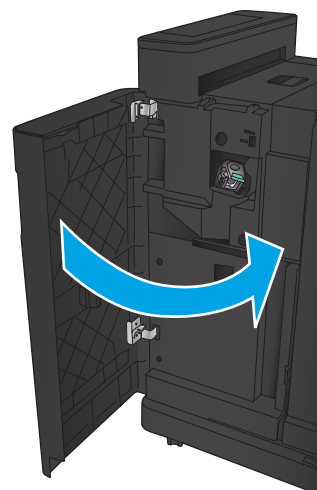
6. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを下げます。



7. ステイプルカートリッジを取り付けます。カチッと音がするまでステイプルカートリッジの上部を押し下げます。

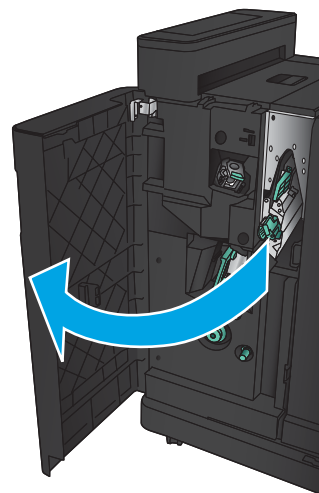


8. 正面左のドアを閉じます。

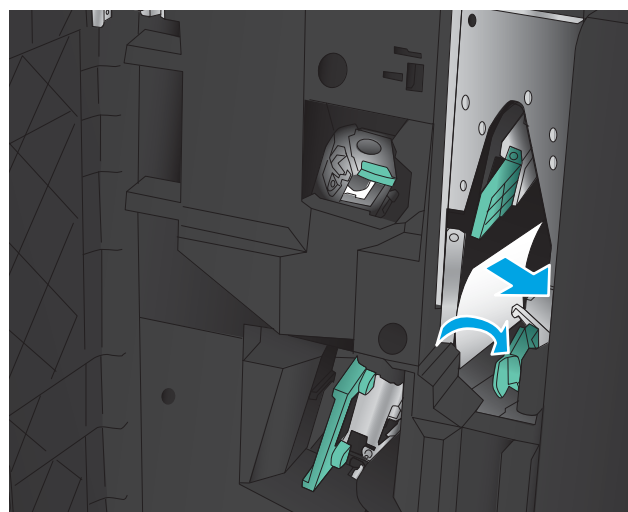


ブックレットメーカーのステイプルの詰まりの解消

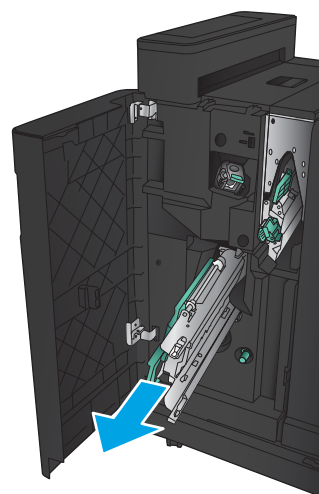
1. 正面左のドアを開きます。



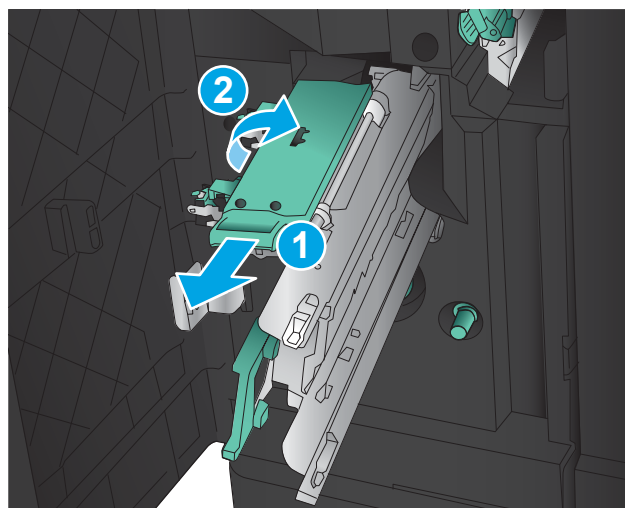
2. 下部の給紙ガイドのハンドルを右側に動かし、詰まっている用紙があれば取り除きます。



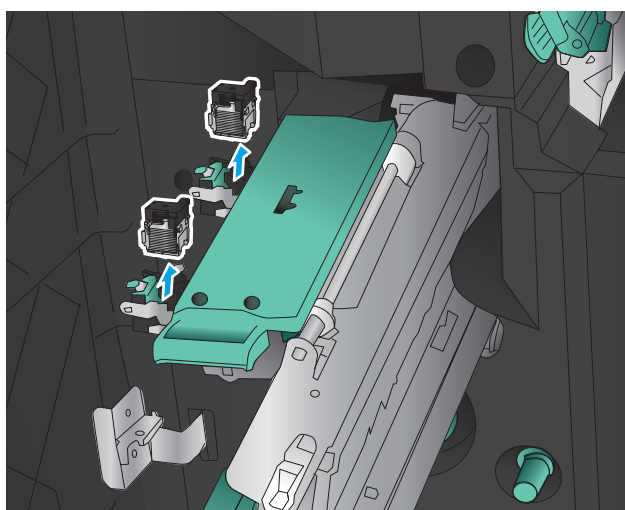
3. 下部の給紙ガイドのハンドルを左側に動かします。
4. 緑色のハンドルをつかんでステイプル キャリッジを取り外します。



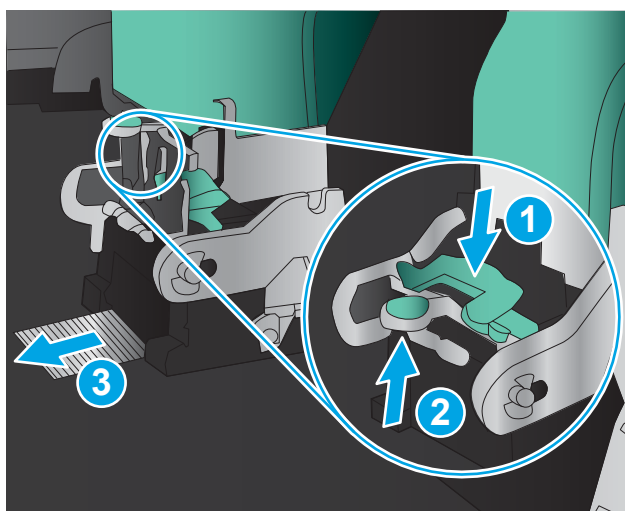
5. ステイプルユニットの緑色のハンドルを手前に引き、上方向に回転させます。ハンドルを押して、オープンでロックします。



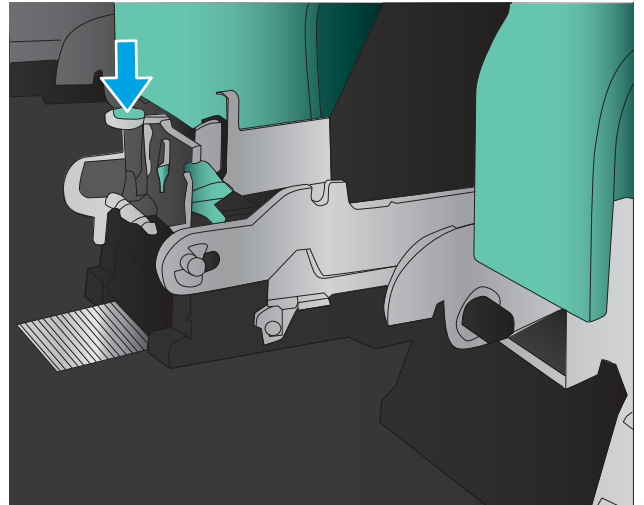
6. ステイプルカートリッジの端をつかみ、強く引き上げて、ステイプルカートリッジユニットからステイプルカートリッジを取り外します。



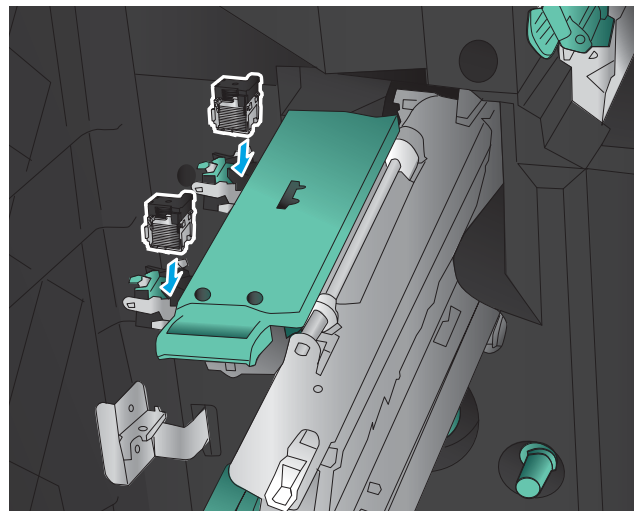
7. 中綴じ用ステイプルカートリッジの後ろにある紙詰まり解除ボタンを押しながら、カートリッジの正面にあるプレートを押し上げ、詰まっているステイプルを取り除きます。



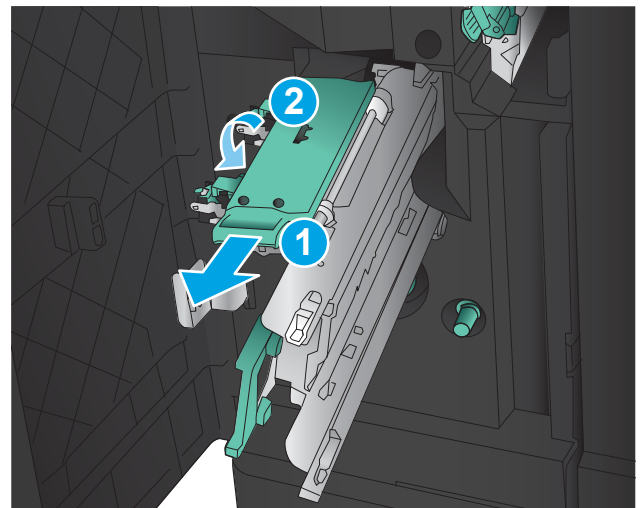
8. 中綴じ用ステイプルカートリッジの正面を閉じます。



9. ステイプルカートリッジを取り付ける

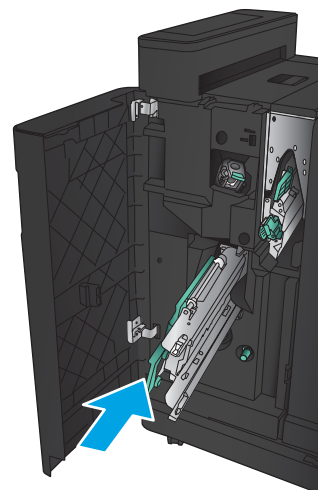


10. ステイプルカートリッジユニットのハンドルを手前に引き出し、下方方向に回転させて元の位置に戻します。ロックされる位置までハンドルを押します。

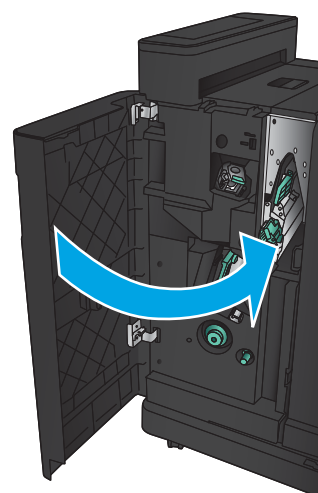


11. 中綴じ用キャリッジを取り付けます。

注記：中綴じ用キャリッジがフィニッシャの中にスムーズにスライドしていかない場合は、ステイプルユニットが正しく取り付けられていないので、一度フィニッシャから中綴じ用キャリッジを取り外し、ステイプルユニットを取り付け直してください。

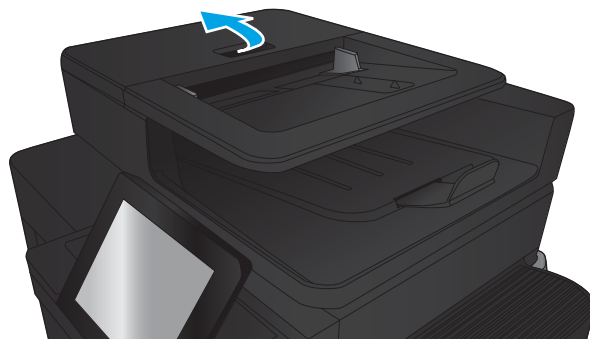


12. 正面左のドアを閉じます。

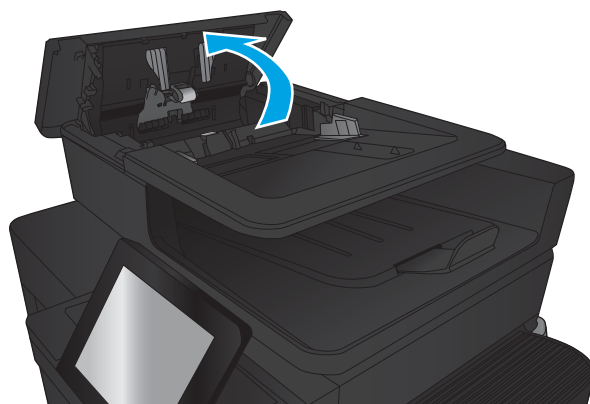


文書フィーダの紙詰まりの解消

1. ラッチを持ち上げて、文書フィーダのカバーを解放します。

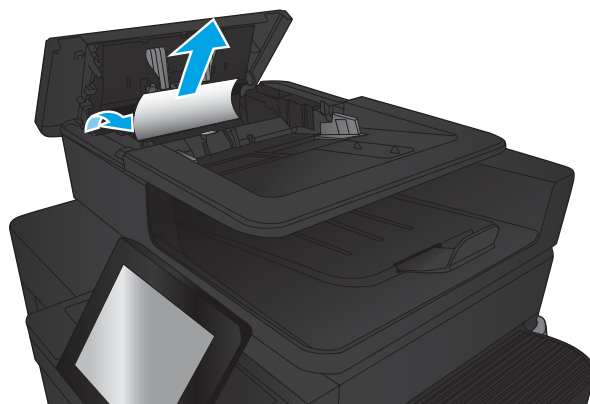


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 紙詰まりアクセスドアを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

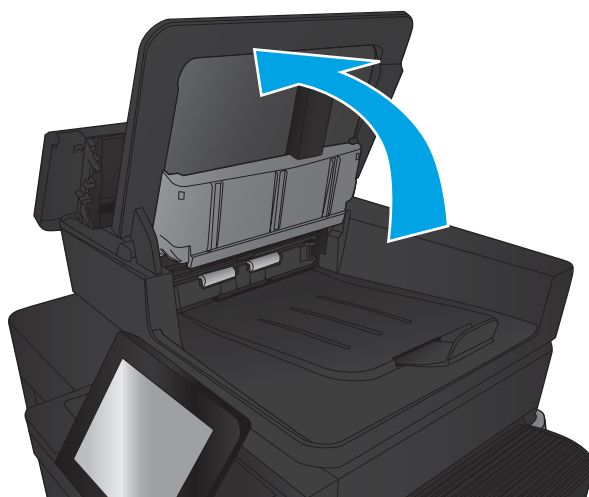
必要に応じて文書フィーダの正面にある緑色のホイールを回し、詰まっている用紙を取り除きます。



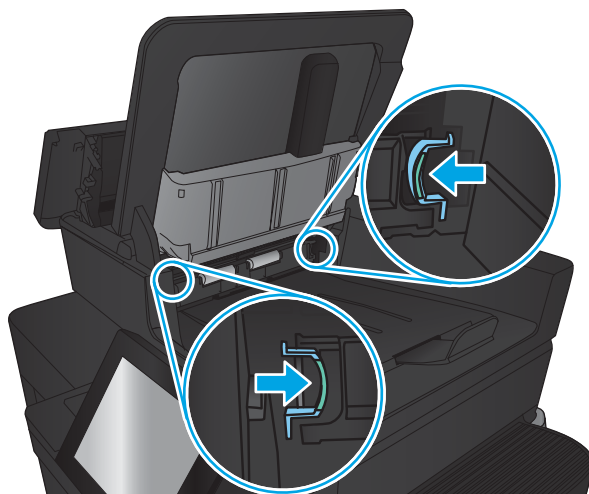
4. 文書フィーダのローラーの横にあるドアを押して、完全に閉じていることを確認します。



5. 文書フィーダの給紙トレイを持ち上げます。



6. e-Duplex アセンブリの両端にある 2 つのスロットを内側に強く押します。



7. e-Duplex アセンブリを引き抜いて取り外します。



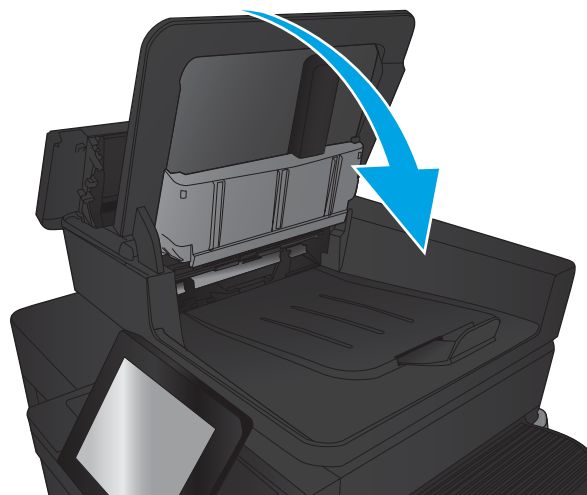
8. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



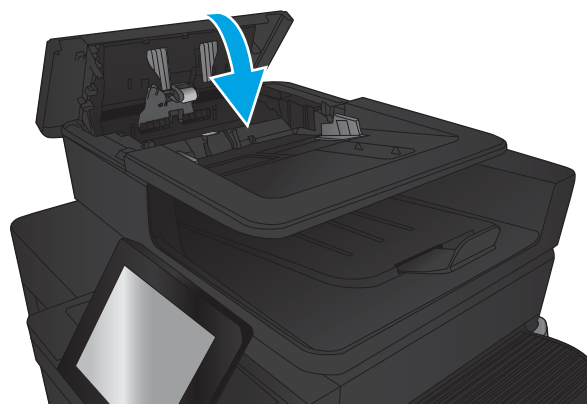
9. e-Duplex アセンブリをスライドさせてスロットに挿入し、カチッとはめ込みます (元の状態に戻します)。





10. 文書フィーダの給紙トレイを下げます。



11. 文書フィーダのカバーを閉じます。



 **注記：**紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドを文書にぴったり合うように調整してください。ステイプルや用紙クリップはすべて原稿から取り外してください。

 **注記：**原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。

印刷品質の改善

- [別のソフトウェアプログラムからの印刷](#)
- [印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認](#)
- [トナーカートリッジステータスの確認](#)
- [クリーニングページの印刷](#)
- [目視によるトナーカートリッジの確認](#)
- [用紙および印刷環境の確認](#)
- [EconoMode 設定の確認](#)
- [別のプリントドライバで試行](#)
- [各トレイ位置の設定](#)

別のソフトウェアプログラムからの印刷

別のソフトウェアプログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェアプログラムに問題があります。

印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷する際にページ上で次のいずれかの問題が発生している場合、用紙タイプ設定を確認してください。

- 印刷の汚れ
- 不鮮明な印刷
- 印刷が濃い
- 丸まった用紙
- トナーの汚れが点在している
- トナーが落ちやすい
- トナーが印刷されない部分がある

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。

7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、[OK] ボタンをクリックします。
8. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。[印刷] ダイアログ ボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプ設定の確認 (Mac OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [部数とページ] メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、[レイアウト] メニューをクリックします。
4. [用紙の種類] ドロップダウンリストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

トナーカートリッジステータスの確認

次の手順に従って、トナーカートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[サプライ品](#) ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. すべてのサプライ品のステータスが画面に一覧表示されます。
3. サプライ品の再注文に使用する HP 純正品の部品番号を含む、すべてのサプライ品のステータスに関するレポートを印刷または表示するには、[サプライ品の管理](#) ボタンをタッチします。[サプライ品のステータス](#) ボタンをタッチして、[印刷](#) または [表示](#) ボタンをタッチします。
4. トナーカートリッジの残量の割合を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナーカートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナーカートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータス ページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

5. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナーカートリッジには、カートリッジ上に「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に [\[Product Support & Troubleshooting\]](#) (製品サポート/保守情報) をクリックします。製品名を入力して、[\[Search\]](#) (検索) を選択します。

HP は、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のサプライ品の使用は推奨していません。HP 製品ではないため、HP がその設計を変更したり、その品質を管理することはできません。補充または再生トナーカートリッジを使用していて印刷品質に不満を感じている場合は、そのトナーカートリッジを HP 純正のトナーカートリッジに交換してください。

クリーニング ページの印刷

次のいずれかの問題が発生している場合は、クリーニング ページを印刷し、フューザからほこりや過剰なトナーを取り除いてください。

- 印刷されたページにトナーのしみが現れる。
- 印刷されたページがトナーで汚れる。
- 印刷されたページに斑点が繰り返し現れる。

クリーニング ページを印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、**デバイス メンテナンス** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **校正/クリーニング** をタッチし、**クリーニング ページの印刷** をタッチしてページを印刷します。
3. クリーニング処理には数分かかることがあります。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

目視によるトナー カートリッジの確認

1. プリンタからトナー カートリッジを取り外し、密封テープがはがされていることを確認します。
2. メモリ チップに損傷がないか確認します。
3. トナー カートリッジにある緑色のイメージング ドラムの表面を調べます。

⚠ 注意： イメージング ドラムには触れないでください。イメージング ドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

4. イメージング ドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナー カートリッジを交換します。
5. イメージング ドラムに損傷が見られない場合は、トナー カートリッジを数回軽く振って、もう一度取り付けます。数ページ印刷して、問題が解決したかどうかを確認してください。

用紙および印刷環境の確認

HP 仕様を満たす用紙を使用します。

次のいずれかの問題が発生している場合は、別の用紙を使用してください。

- 印刷が薄すぎるか、かすれる。
- 印刷されたページにトナーのしみが現れる。
- 印刷されたページがトナーで汚れる。
- 印刷された文字が歪んでいる。
- 印刷したページが丸まっている。

必ずタイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を使用してください。さらに、用紙を選択するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- レーザープリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。


環境の確認

環境条件は印刷品質に直接影響し、給紙の問題が起こる一般的な原因です。次のソリューションを実行してみてください。

- 空調システムの排気口、開け放した窓やドアなどの空気の流れが生じる場所からプリンタを移動させます。
- 温度または湿度が製品仕様を超える環境にプリンタを置いていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質が製品内部に蓄積しないようにプリンタを保護します。

EconoMode 設定の確認

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナーカートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナーカートリッジの交換を検討してください。

 **注記：** この機能は、Windows の PCL 6 プリントドライバで利用できます。このドライバを使用していない場合は、内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。

ページ全体が暗すぎるまたは明るすぎる場合は、次の手順に従います。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[印刷品質]** 領域の位置を確認します。
4. ページ全体が暗すぎる場合は、次の手順を実行します。
 - **[600 dpi]** オプションを選択します。
 - **[EconoMode]** チェックボックスをオンにして、有効にします。

ページ全体が明るすぎる場合は、次の手順を実行します。

- [FastRes 1200] オプションを選択します。
 - [EconoMode] チェック ボックスをオフにして、無効にします。
5. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。[印刷] ダイアログで、[OK] ボタンをクリックしてジョブを印刷します。

別のプリント ドライバで試行

ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリント ドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。 www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に [ドライバー & ソフトウェア] をクリックします。製品名を入力し、[検索] を選択します。

HP PCL 6 ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタ付属の CD で、デフォルトのドライバとして提供。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。 ● すべての Windows 環境で推奨 ● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、製品機能のサポートが最高 ● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現 ● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> ● Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨 ● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート

HP UPD PCL 5

- Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨
- PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet 製品と互換性がある
- サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択
- 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、製品を PCL 5 に設定する必要あり
- 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能
- モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に最適

HP UPD PCL 6

- すべての Windows 環境での印刷に推奨
 - ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適
 - Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現
 - PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある
-

各トレイ位置の設定

テキストやイメージが印刷したページの中央に配置されない場合や正しい位置に印刷されない場合は、各トレイの位置を調整してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **印刷品質**
 - **イメージレジストレーション**
3. 調整するトレイを選択します。
4. **テストページの印刷** ボタンをタッチし、印刷したページに表示されている指示に従います。
5. **テストページの印刷** ボタンをタッチして結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
6. 満足できる結果が得られたら、**保存** ボタンをタッチして新しい設定を保存します。

コピーのイメージ品質を向上させる

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [スキャナの校正](#)
- [用紙設定を確認する](#)
- [イメージ調整設定を確認する](#)
- [テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する](#)
- [最小マージン コピー](#)
- [文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング](#)

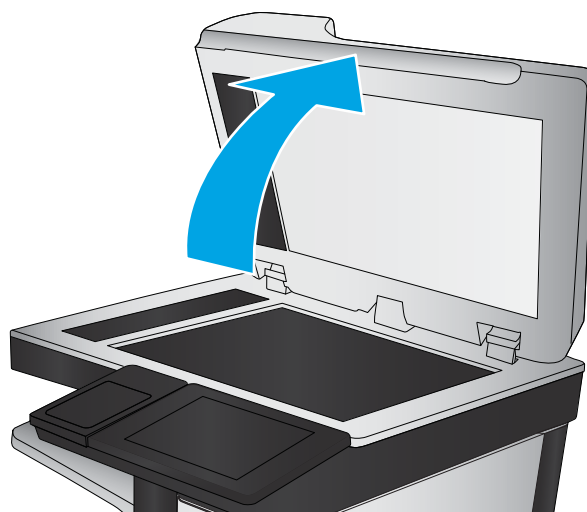
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。以下の手順に従って、スキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



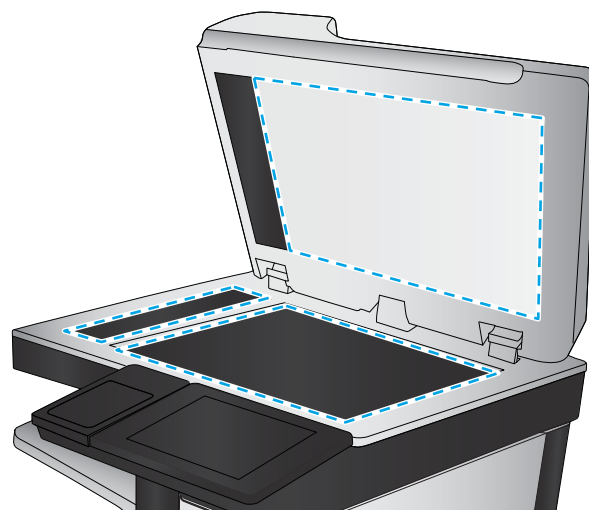
2. スキャナ カバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキヤナのガラス板、文書フィーダストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキヤナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルローススポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

スキヤナの校正

イメージがページの正しい位置にコピーされない場合は、スキヤナを校正します。

 **注記：**文書フィーダを使用する場合には、給紙トレイのガイドを原稿に合わせて調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメンテナンス** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **校正/クリーニング**
 - **スキヤナの校正**
3. **次へ** ボタンをタッチして、校正処理を開始します。画面の指示に従います。
4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度コピーしてみます。

用紙設定を確認する

コピーしたページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、用紙設定を確認します。

用紙サイズとタイプの設定の確認

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**トレイ** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 設定するトレイの行をタッチして、**変更** ボタンをタッチします。


3. オプションのリストから用紙サイズと用紙タイプを選択します。
4. OK ボタンをタッチして選択内容を保存します。

コピーに使用するトレイの選択

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **用紙の選択** ボタンをタッチします。
3. 使用する用紙がセットされているトレイを選択し、**OK** ボタンをタッチします。


イメージ調整設定を確認する

これらの追加の設定を調整して、コピー品質を改善します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **イメージ調整** ボタンをタッチします。
3. スライダを調整して **濃さ** レベル、**コントラスト** レベル、**シャープネス** レベル、および **背景の除去** レベルを設定します。**OK** ボタンをタッチします。
4. **スタート** ボタン  をタッチします。

テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

コピー中の次の画像タイプに合わせてコピー ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **その他のオプション** ボタンをタッチして、**テキスト/画像の最適化** ボタンをタッチします。
3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、**マニュアル調整** ボタンをタッチして **最適化** 領域のスライダを調整します。**OK** ボタンをタッチします。
4. **スタート** ボタン  をタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

最小マージン コピー

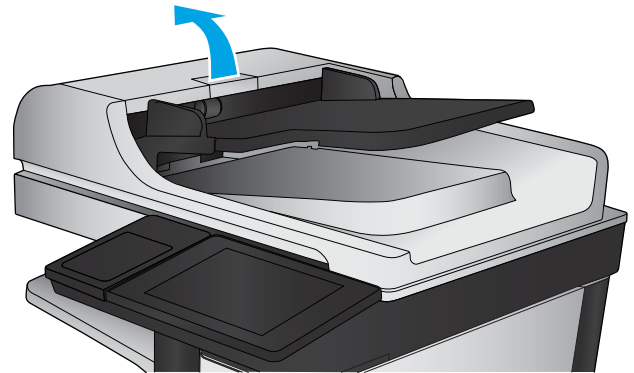
原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、この機能を使用して、コピーの端にシャドウが印刷されるのを防ぎます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **コピーセッテイ**
 - **最小マージン**
3. 原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、**最小マージン出力** を選択します。

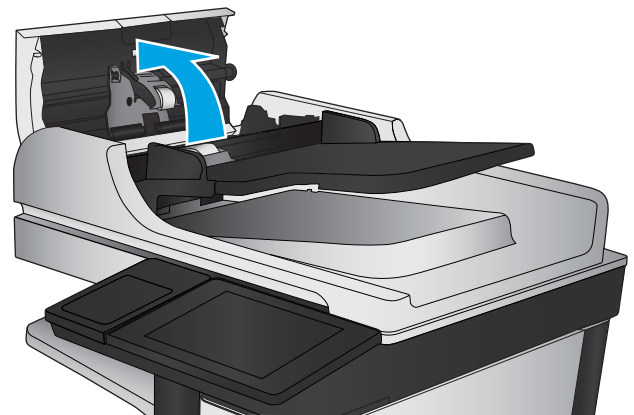
4. 保存 ボタンをタッチします。
5. スタート ボタン  をタッチします。

文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

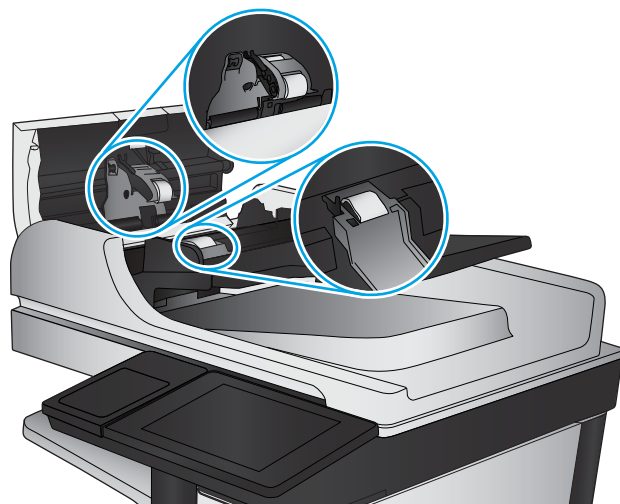


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記: 2つ目のローラーをクリーニングするには、ローラーアセンブリを持ち上げてください。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

スキャンのイメージ品質を向上させる

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [解像度設定を確認する](#)
- [イメージ調整設定を確認する](#)
- [テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する](#)
- [出力品質設定を確認する](#)
- [文書フィーダのピックアップ ローラーおよび仕分けパッドのクリーニング](#)

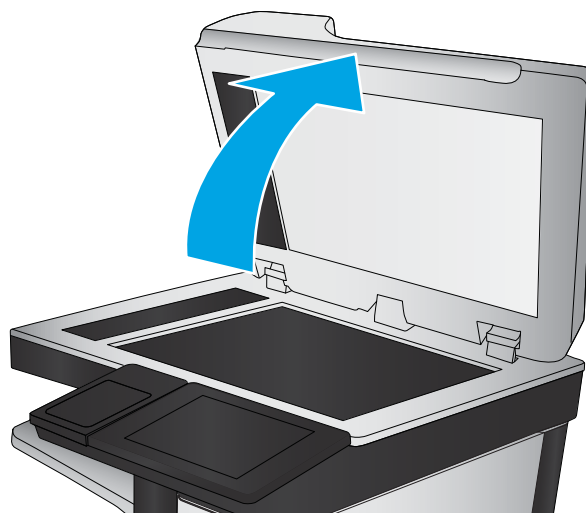
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。以下の手順に従って、スキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



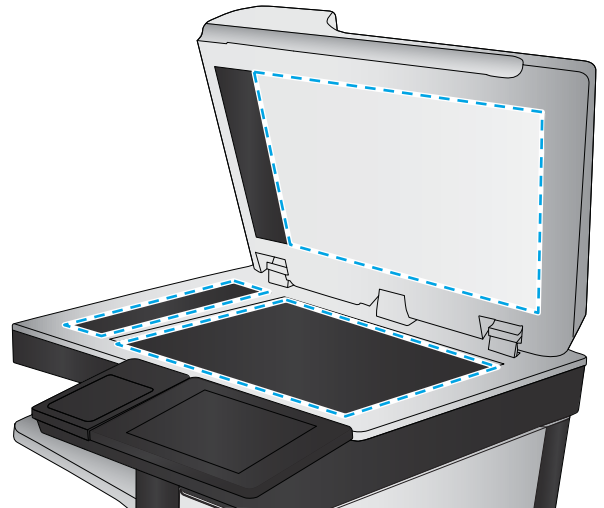
2. スキャナ カバーを開きます。



3. 非研磨性ガラス クリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキヤナのガラス板、文書フィーダ ストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。


注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。


注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキヤナの左側にある小さいガラス ストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

解像度設定を確認する


 **注記：**解像度を高い値に設定すると、ファイルサイズが大きくなり、スキャン時間が長くなります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **[スキャン/デジタル送信]の設定** メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. **デフォルト ジョブ オプション** メニューを開きます。
5. **解像度** ボタンをタッチします。
6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。 **保存** ボタンをタッチします。
7. **スタート ボタン**  をタッチします。

イメージ調整設定を確認する


これらの追加の設定を調整して、スキャン品質を改善します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **[スキャン/デジタル送信]の設定** メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. **デフォルト ジョブ オプション** メニューを開きます。
5. **イメージ調整** ボタンをタッチします。

6. スライダを調整して **濃さ** レベル、**コントラスト** レベル、**シャープネス** レベル、および **背景の除去** レベルを設定します。 **保存** ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。

テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する


スキャン中の次の画像タイプに合わせてスキャン ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、次のいずれかのスキャン/送信機能ボタンをタッチします。
 - **ネットワーク フォルダに保存**
 - **デバイス メモリに保存**
 - **USB に保存**
 - **SharePoint® にスキャン**
2. **その他のオプション** ボタンをタッチして、**テキスト/画像の最適化** ボタンをタッチします。
3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、**マニュアル調整** ボタンをタッチして **最適化** 領域のスライダを調整します。 **OK** ボタンをタッチします。
4. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記：** これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

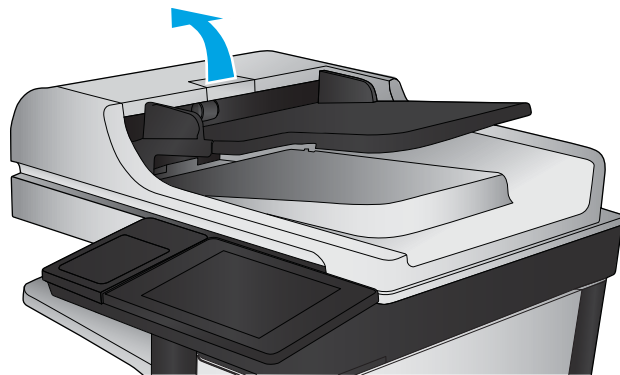
出力品質設定を確認する

この設定では、ファイル保存時の圧縮レベルを調整します。最高の品質を確保するには、最高値の設定を選択します。

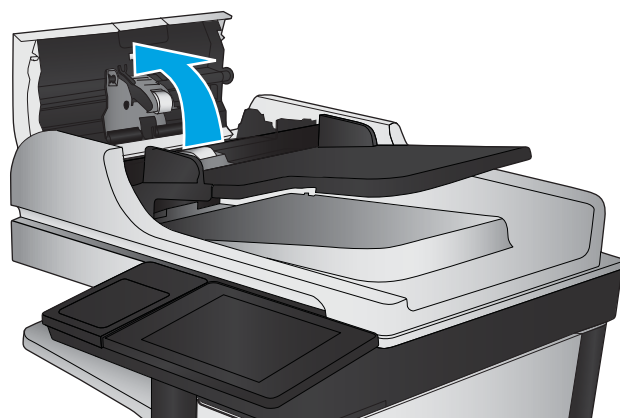
1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **[スキャン/デジタル送信] の設定** メニューを開きます。
3. **スキャン/デジタル送信設定のカテゴリ** を選択します。
4. **デフォルト ジョブ オプション** メニューを開きます。
5. **出力品質** ボタンをタッチします。
6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。 **保存** ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。

文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

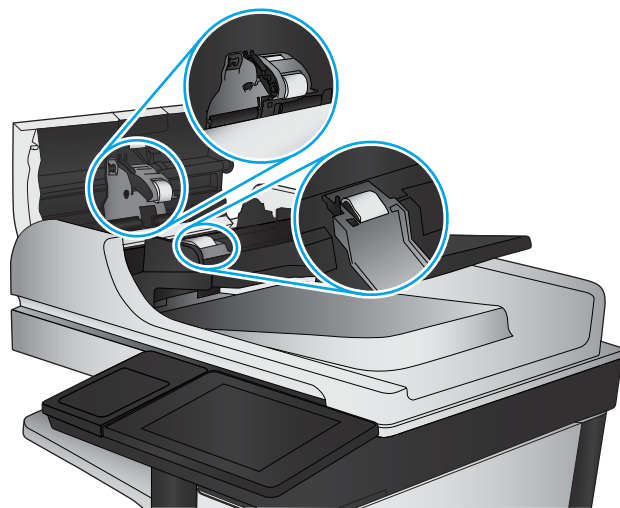


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記: 2つ目のローラーをクリーニングするには、ローラーアセンブリを持ち上げてください。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

ファックスのイメージ品質を向上させる

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [送信ファックスの解像度設定を確認する](#)
- [イメージ調整設定を確認する](#)
- [テキストまたは画像のファックス品質を最適化する](#)
- [エラー修正設定を確認する](#)
- [異なるファックス機に送信する](#)
- [文書フィーダのピックアップ ローラーおよび仕分けパッドのクリーニング](#)
- [用紙の大きさに合わせる設定を確認する](#)
- [送信側のファックス機を確認する](#)

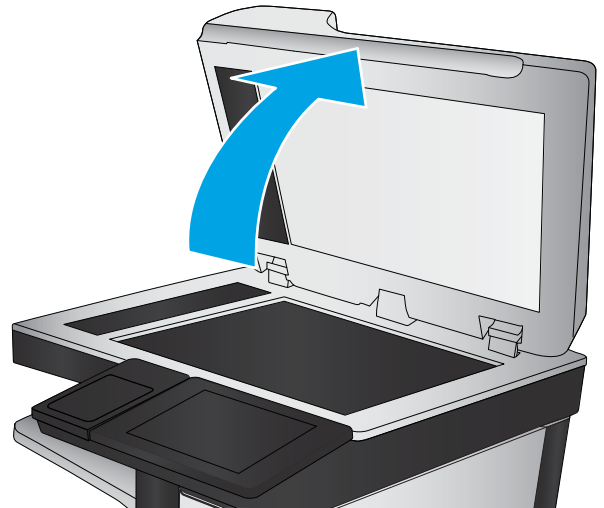
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。以下の手順に従って、スキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



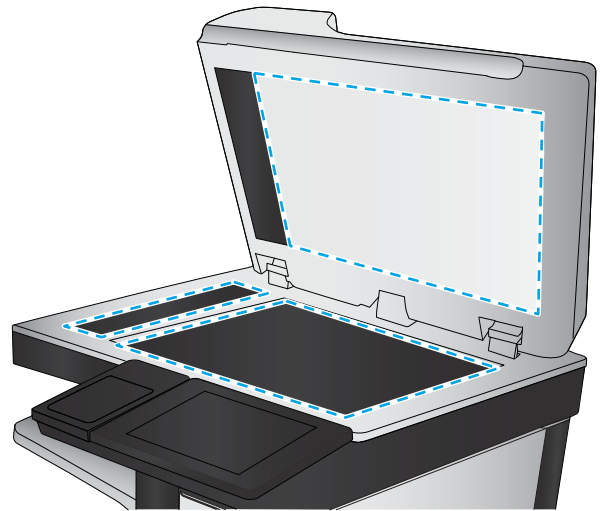
2. スキャナ カバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板、文書フィーダ ストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。




4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

送信ファックスの解像度設定を確認する


 **注記：** 解像度を上げると、ファックスのサイズが大きくなり、送信時間が長くなります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ファックス設定**
 - **ファックス送信設定**
 - **デフォルト ジョブ オプション**
3. **解像度** ボタンをタッチします。

4. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。保存 ボタンをタッチします。
5. スタート ボタン  をタッチします。


イメージ調整設定を確認する

以下の追加の設定を調整して、送信ファックスの品質を改善します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、管理 ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - デフォルト ジョブ オプション
3. イメージ調整 ボタンをタッチします。
4. スライダを調整して濃さ レベル、コントラスト レベル、シャープネス レベル、および背景の除去 レベルを設定します。保存 ボタンをタッチします。
5. スタート ボタン  をタッチします。

テキストまたは画像のファックス品質を最適化する

スキャン中の次の画像タイプに合わせてファックス ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ファックス ボタンをタッチします。
2. その他のオプション ボタンをタッチして、テキスト/画像の最適化 ボタンをタッチします。
3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、マニュアル調整 ボタンをタッチして最適化 領域のスライダを調整します。OK ボタンをタッチします。
4. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記：** これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

エラー修正設定を確認する

エラー修正モード 設定が無効になっている可能性があり、それが原因で印刷品質が低下している可能性があります。有効にするには、次の手順に従います。

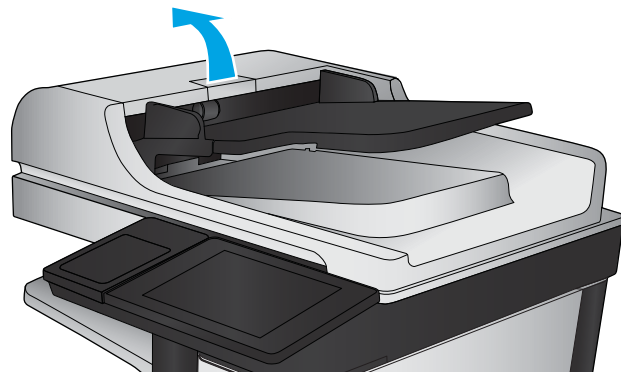
1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、管理 ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - ファックス送信のセットアップ
 - 全般的なファックス送信設定
3. エラー修正モード オプションを選択します。保存 ボタンをタッチします。

異なるファックス機に送信する

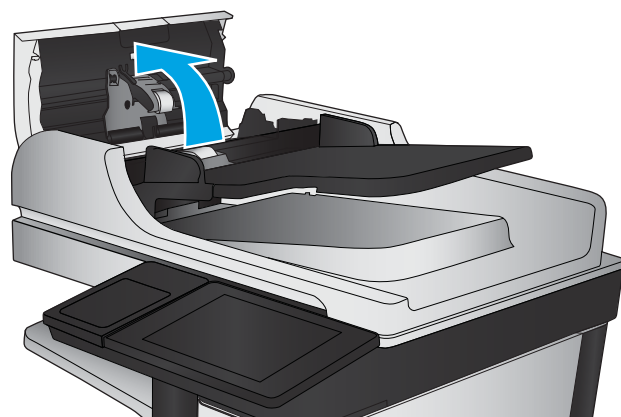
異なるファックス機にファックス送信を試行します。ファックス品質が良好な場合、問題は最初の受信者のファックス機の設定またはサプライ品の状態に関係しています。

文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

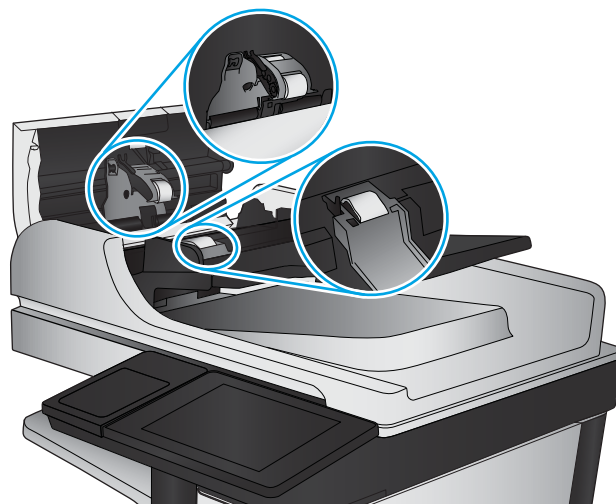


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記:2つ目のローラーをクリーニングするには、ローラーアセンブリを持ち上げてください。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

用紙の大きさに合わせる設定を確認する

用紙の大きさに合わせる 設定が有効になっており、受信したファックスがデフォルトページサイズよりも大きい場合は、イメージがページに収まるように縮小されます。この設定が無効になっていると、サイズの大きいイメージが複数のページに分割されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ファックス設定**
 - **ファックス受信設定**
 - **デフォルトジョブオプション**
 - **用紙の大きさに合わせる**
3. 設定を有効にするには、**有効** オプションをタッチし、無効にするには、**無効** オプションをタッチします。**保存** ボタンをタッチします。

送信側のファックス機を確認する


送信側に別のファックス機から送信するように依頼します。ファックス品質が向上する場合は、送信側のファックス機に問題があります。別のファックス機を使用できない場合は、送信側に次の変更を検討するよう依頼します。

- 原稿を白地 (色付きでなく) にする。
- ファックスの解像度、品質レベル、またはコントラストの設定を高くする。
- 可能な場合には、コンピュータのソフトウェアプログラムからファックスを送信する。

有線ネットワークに関する問題の解決

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルを使用して設定ページを印刷し、設定ページに印刷されるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている](#)

 **注記** : HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト (www.microsoft.com) にアクセスしてください。

物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポートにおいて、黄色の動作ランプと緑のリンク ステータス ランプが点灯しているかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[Ports]** (ポート) タブをクリックします。このプリンターに対して現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは、プリンタの設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、**[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]** とラベルされたボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。

- a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。Windows の場合は、[スタート]メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
 - b. ping と入力し、その後ろにプリンタの IP アドレスを入力し、実行します。

Mac OS X の場合は、ネットワーク ユーティリティを開き、[Ping] 画面の適切なフィールドに IP アドレスを入力します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源が入っているかどうかを確認します。次に、プリンタおよびコンピュータが同じネットワークに対して設定されているかどうかを確認します。

ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている

HP では、これらの設定を自動モード (デフォルト設定) のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェアプログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェアプログラムで正しいプリント ドライバが使用されているかどうかを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワーク ドライバ、プリント ドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OS が正しく設定されているかどうかを確認します。

プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている

1. 設定ページの内容を確認し、ネットワーク プロトコルのステータスを調べます。無効になっている場合は有効にします。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。


ファックスに関する問題を解決する

- [ファックスの問題を解決するためのチェックリスト](#)
- [一般的なファックスの問題](#)

ファックスの問題を解決するためのチェックリスト

次のチェックリストを使用して、ファックスに関する問題の発生原因を突き止めてください。


- **ファックス アクセサリに付属のファックス ケーブルを使用していますか？** このファックス アクセサリは、付属のファックス ケーブルを使用して RJ11 仕様および機能仕様への準拠がテストされています。その他のファックス ケーブルは使用しないでください。アナログ ファックス アクセサリにはアナログのファックス ケーブルが必要です。また、アナログの電話接続も必要です。
- **ファックス/電話線コネクタがファックス アクセサリの差し込み口に接続されていますか？** 電話ジャックが差し込み口にしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタをカチッと音がするまで差し込み口に挿入します。

 **注記：** フォン ジャックがネットワーク ポートではなくファックス ポートに接続されていることを確認してください。これらのポートは類似しています。

- **壁の電話ジャックは正常に機能していますか？** 壁のジャックに電話を接続して、ダイヤル トーンが聞こえることを確認してください。ダイヤル トーンが聞こえて、電話をかけた後受けたりできますか？

どのような種類の電話回線を使用していますか？

- **専用回線：** ファックスの送受信用に標準的なファックス/電話回線が割り当てられています。

 **注記：** 電話回線はプリンタ ファックス専用とし、他の種類の電話装置と共有しないでください。たとえば、警備会社への通知に電話回線を使う警報システムなどとの回線の共有は避けます。

- **PBX システム：** ビジネス環境の電話システム。標準的な家庭用電話とファックス アクセサリではアナログ電話信号を使用します。一部の PBX システムはデジタルであるため、ファックス アクセサリと互換性がない場合があります。ファックス機をデジタル PBX システムに接続するには、インタフェースのアナログ電話アダプタ (ATA) が必要になる場合があります。
- **ロールオーバー回線：** 最初に着信する回線が通話中の場合に、新たにかかってきた電話を次の使用可能な回線に「ロールオーバー」する電話システム機能。最初に着信する電話回線にプリンタを接続してください。ファックス アクセサリは、応答するまでの呼び出し回数設定で設定されている回数だけ呼び出し音が鳴った後に電話に応答します。

サージ保護装置を使用していますか？

壁のジャックとファックス アクセサリ間でサージ保護装置を使用すると、電話線を通る電流からファックス アクセサリを保護できます。このような装置が原因となって電話信号の品質が低下し、ファックス通信に問題が発生する場合があります。ファックスの送受信に問題があり、このような装置を使用している場合は、壁の電話ジャックにプリンタを直接接続して、問題の原因がサージ保護装置であるかどうかを確認してください。

電話会社が提供する音声メッセージサービスまたは留守番電話を使用していますか？

メッセージサービスの呼び出し回数設定がファックス アクセサリの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、メッセージサービスが呼び出しに応答するため、ファックス アクセサリでファックスを受信できません。ファックス アクセサリの呼び出し回数設定がメッセージサービスの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、ファックス アクセサリですべての呼び出しに応答します。


電話回線に割り込み通話機能はありますか？

ファックス電話回線で割り込み通話機能がアクティブになっていると、割り込み通知によって進行中のファックス コールが中断され、通信エラーが発生する場合があります。ファックス電話回線の割り込み通話機能がアクティブではないことを確認してください。


ファックス アクセサリのステータスの確認

アナログ ファックス アクセサリが機能していないと思われる場合は、[設定ページ](#) レポートを印刷してステータスを確認します。

1. ホーム画面をスクロールし、[管理](#) ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [レポート](#)
 - [設定/ステータス ページ](#)
 - [設定ページ](#)
3. [印刷](#) ボタンをタッチしてレポートを印刷するか、[表示](#) ボタンをタッチしてレポートを画面に表示します。レポートは、数ページで構成されています。

 **注記：** プリンタの IP アドレスまたはホスト名は、[Jetdirect](#) ページにあります。

設定ページのファックス アクセサリ ページで、[ハードウェア情報] という見出しの下にある [モデムステータス] を確認します。次の表は、そのステータスと考えられる解決策を示しています。

 **注記：** ファックス アクセサリ ページが印刷されない場合は、アナログ ファックス アクセサリに問題がある可能性があります。LAN ファックスまたはインターネット ファックスを使用している場合には、それらの設定によって機能が無効になっている可能性があります。

動作中/使用可能¹

アナログ ファックス アクセサリが取り付けられており、使用可能な状態になっています。

動作中/使用不可¹

ファックス アクセサリは取り付けられていますが、必要なファックス設定がまだ指定されていません。

ファックス アクセサリが取り付けられており、動作していますが、HP Digital Sending ユーティリティによってプリンタのファックス機能が無効になっているか、LAN ファックスが有効になっています。LAN ファックスを有効にすると、アナログ ファックス機能は無効になります。LAN ファックスとアナログ ファックスのどちらかのファックス機能のみを有効にすることができます。

注記： LAN ファックスが有効になっていると、プリンタのコントロールパネルの [ファックス](#) 機能を利用できません。

停止中/使用可能/使用不可¹

ファームウェアの障害が検出されました。ファームウェアをアップグレードします。

破損/使用可能/使用不可¹

ファックス アクセサリでエラーが発生しました。ファックス アクセサリ カードを再度取り付けて、ピンが曲がっていないか確認します。ステータスが「破損」のままである場合は、アナログ ファックス アクセサリ カードを交換してください。

¹ 「使用可能」は、アナログ ファックス アクセサリが使用可能でオンの状態であることを示します。「使用不可」は、LAN ファックスが使用可能であることを示します (アナログ ファックスはオフ)。

一般的なファックスの問題

ファックスに関する一般的な問題の一部を以下に示します。

ファックスを送信できない

JBIG が有効になっていますが、受信ファックス機に JBIG 機能がありません。

[JBIG] 設定をオフにします。

プリンタのコントロールパネルに [メモリ不足です] というステータスメッセージが表示される

プリンタのストレージディスクが満杯になっています。

ディスクから保存ジョブをいくつか削除します。プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメモリから取得** ボタンをタッチします。保存ジョブまたは保存ファックスのリストを開きます。削除するジョブを選択し、**削除** ボタンをタッチします。

写真の印刷品質が低いか、グレーのボックスとして印刷される

間違ったページコンテンツ設定または解像度設定を使用しています。

テキスト/画像の最適化 オプションを **フォト** に設定して試してください。

停止ボタンをタッチしてファックスをキャンセルしたが、ファックスが送信された

送信プロセスのジョブが長すぎると、ジョブをキャンセルできません。

これは正常な動作です。

ファックス アドレス帳ボタンが表示されない

ファックス アドレス帳機能が有効になっていません。

HP MFP Digital Sending Software 設定ユーティリティを使用して、ファックス アドレス帳機能を有効にします。

HP Web Jetadmin のファックス設定が見つからない

HP Web Jetadmin のファックス設定はデバイスのステータス ページのドロップダウン メニューにあります。

ドロップダウン メニューから **[デジタル送信とファックス]** を選択します。

オーバーレイを有効にしても、ヘッダがページ上部に付加される

すべての転送されたファックスのページ上部にプリンタによってオーバーレイヘッダが付加されます。

これは正常な動作です。

受信者ボックスに名前と番号が混在している

ソース データに応じて、名前と数字の両方が表示される場合があります。ファックス アドレス帳は名前を示し、他のすべてのデータベースは数字を示します。

これは正常な動作です。

1 ページのファックスが 2 ページにわたって印刷される

ファックス ヘッドがファックスの上部に付加されると、テキストが 2 ページ目に押し出されます。

1 ページのファックスを 1 ページに印刷するには、オーバーレイ ヘッドをオーバーレイ モードに設定するか、用紙の大きさに合わせる設定を調整します。

ファックスの途中で文書フィーダにある文書が止まる

文書フィーダで紙詰まりしています。

詰まった紙を取り除いてから、もう一度ファックスします。

ファックス アクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる

音量設定を調整する必要があります。

ファックスの送信設定 メニューおよび ファックスの受信設定 メニューで音量を調整します。

索引

記号/数字

- 1 枚の用紙に印刷するページ数
 - 選択 (Mac) 49
 - 選択 (Windows の場合) 43
- 1 枚の用紙に複数ページ
 - 印刷 (Mac の場合) 49
 - 印刷 (Windows の場合) 43

A

AirPrint 55

B

Bonjour
識別 88

E

Ethernet (RJ-45)
位置 7

Explorer、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 88

F

FIH (外部インタフェース ハーネス)
位置 7

H

HIP (ハードウェア統合ポケット)
位置 5

HP ePrint 54

HP ePrint ソフトウェア 54

HP Web Jetadmin 91

HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
機能 88
ネットワーク接続 88

HP ユーティリティ、Mac 89

HP ユーティリティ (Mac)
Bonjour 89
機能 89

HP ユーティリティ 89

I

Internet Explorer、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 88

IPsec 94

IP セキュリティ 94

J

Jetadmin、HP Web 91

L

LAN ポート
位置 7

M

Macintosh
HP ユーティリティ 89

Mac ドライバ設定
ジョブ保存 52

N

Netscape Navigator、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 88

O

OHP フィルム
印刷 (Windows) 45

OS (オペレーティング システム)
対応 2

R

RJ-45 ポート
位置 7

U

USB ストレージ アクセサリ
印刷元 56

USB ポート
位置 7
有効化 56

W

Web サイト
HP Web Jetadmin、ダウンロード 91

Web ブラウザの条件
HP 内蔵 Web サーバ 88

あ

アクセサリ
製品番号 32
注文 30

アドレス帳、電子メール
受信者リスト、作成 74
受信者リスト 76

い

イメージング ドラム
位置 33

印刷メディア
トレイ 1 にセット 17

印刷、両面
Windows 41

印刷
USB ストレージ アクセサリから 56
保存ジョブ 53

インタフェース ポート
位置 7

イージーアクセス USB 印刷 56

う

ウィザード、ファックス設定 80, 81

え

エネルギー使用、最適化 92

お

オン/オフ ボタン

位置 5

オンライン ヘルプ、コントロール
パネル 99

か

解像度

コピーとスキャン 2

外部インタフェースハーネス (FIH)

位置 7

カバー

位置 5

紙詰まり

自動ナビゲーション 104

正面ドア 105

ステイプラ/スタッカ 129,
131, 149

トレイ 1 108

トレイ 2 と 3 114

トレイ 4 と 5 116

ブックレットメーカー 146

フューザ 125

文書フィーダ 157

ホールパンチ アクセサリの接
続部 139

ホールパンチ アクセサリ 135

右のドア 111

両面印刷ユニット 120

ガラス、クリーニング 167, 172,
176

カートリッジ

交換 33

き

給紙の問題 186

キーボード

位置 5

く

クリーニング

ガラス 167, 172, 176

クリーニング

用紙経路 163

ローラー 170, 175, 179

け

言語の選択ボタン

位置 7

こ

交換部品

製品番号 30

交換

トナー カートリッジ 33

更新ボタン

位置 7

校正

スキャナ 168

高速 USB 2.0 ポート USB ポート

位置 7

コピー

解像度 2

単一コピー 58

テキストまたは画像の最適化
61, 169

複数コピー 58

両面印刷文書 60

コントロールパネル

機能の位置 7

位置 5

ヘルプ 99

さ

最小マージン コピー 169

最小マージン 169

最適化、コピー結果 61, 169

サインアウト ボタン

位置 7

サインイン

コントロールパネル 94

サインイン ボタン

位置 7

削除

保存ジョブ 53

サプライ品

残量わずかのしきい値に達した
ときの設定 100

残量わずかのしきい値に達して
も使用する 100

ステータス、HP ユーティリティ
による表示 (Mac) 89

製品番号 30

注文 30

トナー カートリッジの交換
33

サプライ品のステータス 162

し

出荷時の設定に戻す 98

正面ドア

紙詰まり 105

位置 5

ジョブ保存

Windows の場合 50

ジョブ、保存

Mac 設定 52

印刷 53

削除 53

作成 (Windows の場合) 50

シリアル番号

位置 6

す

スキャナ

校正 168

スキャナ

ガラスのクリーニング 167,
172, 176

スキャンした画像の最適化 174

スキャンして電子メール送信

文書を送信 71

スキャン

解像度 2

テキストまたは画像の最適化
174

スキャンして電子メール送信

アドレス帳 74, 76

受信者リスト 76

スキャン、フォルダ 68

スタッカ

針詰まり 132, 143, 150

スタート ボタン

位置 7

ステイプラ/スタッカ

上部カバー、位置 10

正面ドア、位置 10

針詰まり 132, 143, 150

製品番号 32

詰まり 129, 131, 149

排紙スロット、位置 10

排紙ビン、位置 10
リリースラッチ、位置 10
ステイプラ/スタッカ (ホールパンチ付き)
上部カバー、位置 11
正面ドア、位置 11
排紙スロット、位置 11
排紙ビン、位置 11
リリースラッチ、位置 11
ステイプラ
デフォルトのステイブルの場所の設定 27
位置 10
ステイブルカートリッジ
製品番号 30
ステイブル留め
デフォルトの場所の設定 27
ステイブルの詰まり
ブックレットメーカー 153
針詰まり
ステイプラ/スタッカ 132, 143, 150
ステータス
HPユーティリティ、Mac 89
ステータス、ファックスアクセサリ ページ 184
スリープボタン
位置 7

せ

製品のステータス 7
製品番号
アクセサリ 32
交換部品 30
サプライ品 30
ステイブルカートリッジ 30
部品番号
トナーカートリッジ 30
セキュリティ
暗号化されたハードディスク 95
設定
出荷時に戻す 98
必須 80, 81
セット
トレイ1の用紙 17
トレイ2と3の用紙 21
トレイ4と5の用紙 25

そ

電子メールへの送信
アドレス帳 74, 76
受信者リスト 76
速度、最適化 92
ソフトウェア
HPユーティリティ 89

た

オペレーティングシステム (OS)
対応 2

ち

注文
サプライ品とアクセサリ 30

つ

詰まり
ステイプラ/スタッカ 129, 131, 149
ブックレットメーカーのステイブル 153
ホールパンチアクセサリのステイブル 132, 143, 150
ホールパンチアクセサリの接続部 139
ホールパンチアクセサリ 135
右のドア 111

紙詰まり

原因 104
正面ドア 105
トレイ1 108
トレイ2と3 114
トレイ4と5 116
左のドア (フューザ周辺) 125
ブックレットメーカー 146
文書フィーダ 157
両面印刷ユニット 120

て

停止ボタン
位置 7
手差し両面印刷
Mac 48
手差し両面印刷
Windows 41
デジタル送信
送信、文書 71
デジタル送信
アドレス帳 74, 76

フォルダ 68
受信者リスト 76
電源スイッチ
位置 5
電源接続
位置 6
電子メール
アドレス帳 74, 76
受信者リスト 76
電子メール機能
有効化 64
電子メールへの送信
文書を送信 71
有効化 64
電子メール
文書を送信 71

と

特殊用紙
印刷 (Windows) 45
トナーカートリッジステータス 162
トナーカートリッジ
交換 33
コンポーネント 33
残量わずかのしきい値に達したときの設定 100
残量わずかのしきい値に達しても使用する 100
部品番号 30
トラブルシューティング
給紙に関する問題 102
紙詰まり 104
ネットワークに関する問題 181
有線ネットワーク 181
トレイ1
紙詰まり 108
位置 5
用紙の向き 19
トレイ2と3
セット 21
紙詰まり 114
位置 5
用紙の向き 23
トレイ4と5
セット 25
紙詰まりの解消 116
位置 5

トレイ

- 収容枚数 2
- 設定 16
- 位置 5
- 内蔵 2

な

内蔵 Web サーバ (EWS)

- 機能 88
- ネットワーク接続 88
- パスワードの割り当て 94

ね

ネットワーク

- HP Web Jetadmin 91
- ネットワーク フォルダに保存 68
- ネットワーク フォルダ、保存先 68
- ネットワーク
対応 2
- ネットワーク ボタン
位置 7

は

排紙ビン

- 位置 5
- ハードウェア統合ポケット (HIP)
位置 5
- ハードディスク
暗号化 95

ひ

左のドア

- 紙詰まり 125
- 位置 6

必須設定

- 国/地域 80, 81

必要なシステム

- HP 内蔵 Web サーバ 88

ビン、排紙

- 位置 5

ふ

ファイルのアップロード、Mac 90

ファックス イメージの最適化 178

ファックス

- 設定ウィザード 80, 81

テキストまたは画像の最適化 178

- 必須設定 80, 81

ファックス

- 給紙の問題 186

ファックス ポート

- 位置 7

ファームウェア

- アップロード、Mac 90

封筒

- トレイ 1 にセット 17
- 印刷の向き 19

フォルダ

- 保存先 68

フォント

- アップロード、Mac 90

フォーマット

- 位置 6

部数、変更 58

ブックレット メーカー

- 給紙ガイド、位置 12
- 上部カバー、位置 12
- 正面ドア、位置 12
- ステイブラ、位置 12
- ステイプルの詰まり 153
- 製品番号 32
- 紙詰まり 146
- 排紙スロット、位置 12
- 排紙ビン、位置 12
- リリース ラッチ、位置 12

フューザ

- 紙詰まり 125
- 位置 6

ブラウザの条件

- HP 内蔵 Web サーバ 88

ブンショフィーダ 60

文書フィーダ

- 給紙の問題 102
- 容量 2
- 紙詰まり 157
- 位置 5
- コピー、両面印刷文書 60

へ

ヘルプ、コントロール パネル 99

ヘルプ ボタン

- 位置 7

ページ数/分 2

ほ

保守キット

- 製品番号 30

保存ジョブ

- 印刷 53
- 削除 53
- 作成 (Mac) 52
- 作成 (Windows の場合) 50

保存、USB

- 有効化 64

保存、ジョブ

- Mac 設定 52

保存、ネットワーク フォルダ

- 有効化 64

保存、プリンタのメモリ

- 有効化 64

ポート

- 位置 7

ホーム ボタン

- 位置 7

ホールパンチ アクセサリ

- 接続部での詰まり 139
- 詰まり 135

ホールパンチ

- デフォルトの位置の設定 27
- 位置 11

ま

マージン、最小

- コピー 169

み

右のドア

- 詰まり 111
- 位置 5

未設定 80, 81

め

メモリ チップ (トナー)

- 位置 33

メモリ

- 内蔵 2

も

モデル番号

- 位置 6

モバイル プリント ソリューション

- 2

よ

用紙タイプ

選択 (Mac) 49

選択 (Windows) 45

用紙のピックアップに関する問題

解決 102

用紙のピックアップに関する問題

解決 102

用紙、注文 30

用紙

選択 163

紙詰まり 104

トレイ 1 の向き 19

トレイ 1 への用紙のセット 17

トレイ 2 と 3 のセット 21

トレイ 2 と 3 の向き 23

トレイ 4 と 5 25

両面印刷

手動 (Windows) 41

ら

ラベル

印刷 (Windows) 45

り

両面印刷ユニット

紙詰まり 120

位置 6

印刷 (両面)

Mac 48

印刷、両面

Mac 48

両面印刷

Mac 48

手動 (Mac) 48

設定 (Windows の場合) 39

両面コピー 60

両面に印刷する

設定 (Windows の場合) 39

両面、コピー 60

両面、手差しコピー

両面、手差し 60

ろ

ローカル エリア ネットワーク

(LAN)

位置 7

ローラー

クリーニング 170, 175, 179

ん

受信者リスト 76

